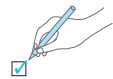
付属品

●ヘッドホン・イヤホン、DVDレコーダーなどの接続コード類、アンテナ接続用の同軸ケーブルなどは市販品をご準備ください。

設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈　〉は個数です。

□リモコン………………〈1〉
(☞28ページ)
(品番：C-H19)

□電源コード……………〈1〉
(☞23ページ)

□単3形乾電池…………〈2〉
(リモコン用)
(☞28ページ)

□B-CAS(ビーキャス)カード…………〈1〉
(☞26ページ)
表面　裏面
(カードの紛失時は☞26ページ)

□ドライバー……………〈1〉
(3Dグラス用)
(☞46ページ)

□取扱説明書……………〈各1〉
操作ガイド(本書)
かんたんガイド(別冊)

□3Dグラスセット……〈一式〉
(☞42ページ)

□据置きスタンドセット…〈一式〉
(☞20ページ)

□転倒・落下防止部品…〈一式〉
(☞22ページ)

●乳幼児の手の届かないところに、適切に保管してください。

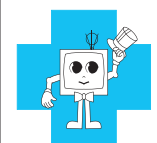
ID番号	「B-CASカード」「ID表示」(☞ 66ページ)で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID(B-CASカード番号)
		デコーダー ID

愛情点検

長年ご使用のテレビの点検を！　テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

こんな症状はありませんか
- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●映像が連続してチラついたりユレたりする。
- ●ジージー・パチパチと異常な音がする。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。

ご使用中止　故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です。

お買い上げ日	年　月　日	形　名	P46-G07 P42-G07
販売店名	☎(　　)　—	お客様ご相談窓口	☎(　　)　—

廃棄時にご注意願います！　家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社

〒100-0004　東京都千代田区大手町二丁目2番1号　新大手町ビル

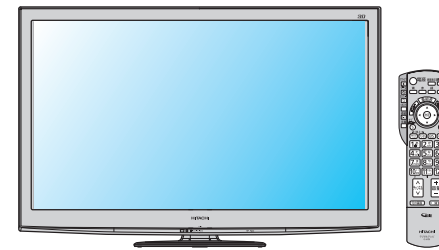
S0111-0

操作ガイド

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

地上・BS・110度CSデジタル
ハイビジョンプラズマテレビ

形名 P46-G07(46V型)
P42-G07(42V型)

バージョンアップや今後のサービスなど、お客様に大切なご案内をさせていただく場合がございますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。
お手数ですが、ご登録は下記 URL よりお願い致します。
http://av.hitachi.co.jp/entry/01.html

このたびは日立プラズマテレビをお求めいただき、ありがとうございました。
- ●「操作ガイド」(本書)、「かんたんガイド」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **●ご使用前に「安全上のご注意」(☞ 6～11ページ)を必ずお読みください。**
- ●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- ●安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください。(☞22ページ)
- ●操作ガイドは、46V型(P46-G07)と42V型(P42-G07)共用です。
- ●製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付

G-GUIDE

AVCHD™

TQBA0845

もくじ

●この取扱説明書のイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。
●この取扱説明書の説明イラストは、P46-G07を元に作成しています。

※本機の番組表は、Gガイドを使用しています。

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞6～11ページ）

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

 気をつけていただく内容です。

テレビ

⚠ 警告

異常・故障について

異常・故障時は直ちに使用を中止してください

電源プラグを抜く

■異常があったときは電源プラグを抜いてください

・煙が出たり、異常な臭いや音がする
・映像や音声が出ないことがある
・内部に水などの液体や異物が入った
・本機に変形や破損した部分がある

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

●すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
●お客様による修理は危険ですから、おやめください。
●電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。

水ぬれについて

水ぬれ禁止

■上に花びん、コップなどを置かないでください

火災・感電の原因になります。

水場使用禁止

■風呂場などで使用しないでください

火災・感電の原因になります。

誤飲防止について

■メモリーカード類は、乳幼児の手の届く所に置かないでください

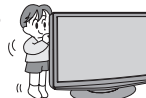
誤って飲み込むおそれがあります。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

異物について

■内部に金属類・燃えやすいものなどの異物を入れないでください

火災・感電の原因になります。

●特にお子様にはご注意ください。

テレビ（つづき）

⚠ 警告

電源コード・電源プラグについて

■破損するようなことはしないでください

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など）

火災・感電・ショートなどの原因になります。

●修理は、販売店にご依頼ください。

■傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください

■本機に付属のもの以外は使用しないでください

火災・感電・ショートなどの原因になります。

●修理は、販売店にご依頼ください。

■交流 100 V以外で使用しないでください

■コンセント・配線器具の定格を超えて使わないでください

■たこ足配線などをしないでください

発熱による火災の原因になります。

ぬれ手禁止

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください

感電の原因になります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。

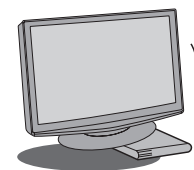
■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください

ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

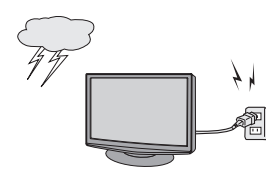
●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

設置について

■不安定な場所に置かないでください

倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。

雷について

接触禁止

■雷が鳴りだしたときは、アンテナ線や本機には触れないでください

感電の原因になります。

分解禁止について

分解禁止

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、本機を改造しないでください

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。
内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

安全上のご注意 必ずお守りください

テレビ(つづき)

⚠注意

本機の取り扱いについて

■強い力や衝撃を加えないでください
ディスプレイパネルのガラスが割れて、けがの原因になることがあります。

■乗らないでください
■ぶらさがらないでください
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

■上に物を置かないでください
落下してけがの原因になることがあります。

■本機の回転範囲に手や物を置かないでください
■付属のスタンドは本機以外には使用しないでください
けがの原因になることがあります。

■接続ケーブルを無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったりしないでください
火災・感電の原因になることがあります。

■接続ケーブルを壁面に挟んだり、足をひっかけたりしないように処理を行ってください
火災・感電・けがの原因になることがあります。

設置について

■通風孔をふさがないでください
■据置きスタンド使用時は本機下面と床面との空間をふさがないでください
■風通しの悪い狭い所で使用しないでください
■あお向けや、横倒し、逆さまにして使用しないでください
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所(調理台や加湿器のそばなど)に置かないでください
火災・感電の原因になることがあります。

■付属の転倒・落下防止部品を使用して固定してください
■ねじ止めをする箇所は、すべてしっかり止めてください
けがの原因になることがあります。
●転倒・落下防止処置は22ページ参照。

■本機の上面、左右、後面は10 cm以上の間隔をおいて据えつけてください
火災の原因になることがあります。

■据置きスタンドは、指定の手順以外では取り外さないでください
倒れたりしてけがの原因になることがあります。(21ページ参照)

テレビ(つづき)

⚠注意

電池の取り扱いについて

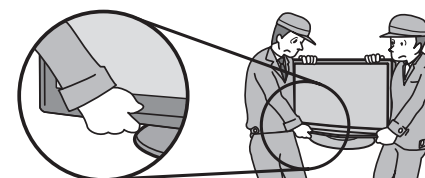
■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください
間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。

■極性(プラス⊕とマイナス⊖)を逆に入れないでください
間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。
挿入指示通り正しく入れてください。(28ページ参照)

移動について

■移動させる前に接続線などをはずしてください
(電源プラグ、アンテナ線、機器間の接続線や転倒・落下防止部品)
電源コードや本機が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。

■開梱や持ち運びは２人以上で行ってください
落下してけがの原因になることがあります。

■運搬や移動をする場合は、指定した個所を保持して行ってください
落下してけがの原因になることがあります。

電源プラグについて

電源プラグを抜く

■長期間使用しないときはコンセントから抜いてください
電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因になることがあります。

■電源プラグを持って抜いてください
電源コードを引っぱると破損し、火災・感電・ショートの原因になることがあります。

お手入れについて

■通風孔に付着したゴミをこまめに取り除いてください
長い間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災・故障の原因になることがあります。
●湿気の多くなる梅雨時の前に行うとより効果的です。なお、内部の掃除依頼、費用については、販売店または161ページの連絡先にご相談ください。

電源プラグを抜く

■お手入れの前に、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください
感電の原因になることがあります。

アンテナについて

■アンテナ工事は、販売店にご相談ください
アンテナが倒れた場合、感電の原因になることがあります。
●送配電線から離れた場所に設置してください。
●BS、CS放送受信用のアンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

3Dグラス

⚠警告

誤飲防止について

■電池、付属のバンドやノーズパッドは、乳幼児の手の届く所に置かないでください
誤って飲み込むおそれがあります。
●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

分解禁止について

■3Dグラスを分解したり、改造しないでください
火災や視聴時の異常による体調不良の原因になります。

コイン型リチウム電池の取り扱いについて

■電池を火の中に入れたり、加熱したりしないでください
破裂して事故の原因になります。

⚠注意

3D映像の視聴について

■光過敏の既往症のある人、心臓に疾患のある人、体調不良の人は3Dグラスを使用しないでください
病状悪化の原因になることがあります。

■3Dグラスで視聴中に疲労感、不快感など異常を感じた場合には、使用を中止してください
そのまま視聴すると体調不良の原因になることがあります。適度な休憩をとってください。

■3D映画などをご覧になる場合は1作品の視聴を目安に適度に休憩をとってください
■3Dゲームやパソコンなどの双方向にやり取りできる機器の3D映像をご覧になる場合は、30～60分を目安に適度に休憩をとってください
長時間の視聴による目の疲れの原因になることがあります。

■3Dグラスを使用しているときに誤ってテレビ画面や人をたたかないでください
3D映像のため、画面との距離を誤り、画面をたたきけがの原因になることがあります。

■3Dの映像を見るときは3Dグラスをご使用ください
■3Dグラスは、両目を水平に近い状態で視聴してください
■近視や遠視の方、左右の視力が異なる方や乱視の方は視力矯正メガネの装着などにより、視力を適切に矯正したうえで3Dグラスをご使用ください
■3D映像を視聴中に、はっきりと2重に像が見えたら使用を中止してください
長時間の視聴による目の疲れの原因になることがあります。

■画面の有効高さの3倍以上の視距離で見てください
（推奨距離）：42V型 1.6 m以上
46V型 1.7 m以上
推奨距離より近距離でのご使用は目の疲れの原因になることがあります。
映画のように上下に黒帯がある場合は、映像部分の高さに対して3倍以上の視距離でご覧ください。（上記推奨距離よりも短くなります。）

3Dグラス（つづき）

⚠注意

3Dグラスの使用について

■3Dグラスでの視聴年齢については、5～6歳以上を目安にしてください
お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反応がわかりにくいため、急に体調が悪くなることがあります。
●お子様が視聴の際は、保護者の方が目の疲れが無いか、ご注意ください。

■3Dグラスに異常・故障があったときは直ちに使用を中止してください
そのまま使用するとけがや目の疲れ、体調不良の原因になることがあります。

■3Dグラスをかけたまま移動しないでください
周りが暗くなり、転倒などによるけがの原因になることがあります。

■3Dグラスは、指定の用途以外には使用しないでください
■3Dグラスを割れた状態で使用しないでください
けがや目の疲れの原因になることがあります。

■3Dグラスを使用するときは周囲に壊れやすいものを置かないでください
3D映像を実際の物に間違えて身体を動かし、周囲の物を破損してけがの原因になることがあります。

■肌に異常を感じたら3Dグラスの使用を中止してください
ごくまれに塗料や材質でアレルギーの原因になることがあります。

■鼻やこめかみが赤くなったり、痛み、かゆみを感じたら3Dグラスの使用を中止してください
長時間の使用による圧力により発生することがあり、体調不良の原因になることがあります。

3Dグラスについて

■3Dグラスに物を落としたり、力を加えたり、踏んだりしないでください
ガラス部分などが破損してけがの原因になることがあります。
●付属のケースに入れて保管してください。

■3Dグラスのヒンジ部に指をはさまないようにしてください
けがの原因になることがあります。
●特にお子様にご注意ください。

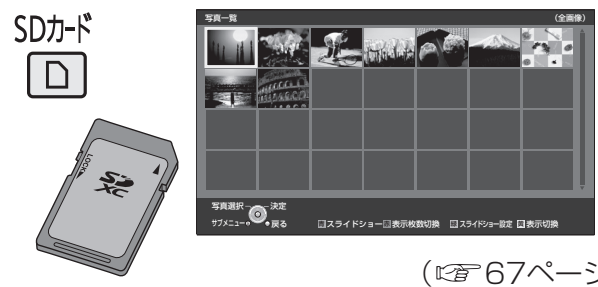
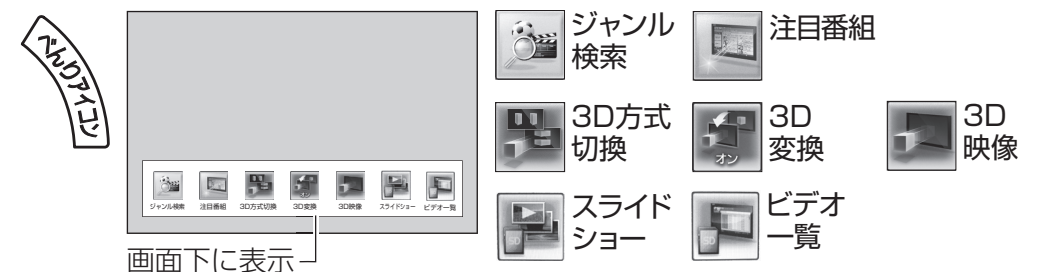
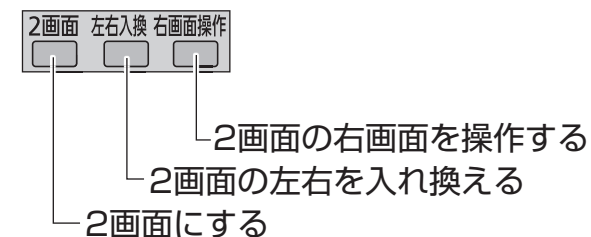
■3Dグラスを装着時は、フレームの先端にご注意ください
目をついてけがの原因になることがあります。

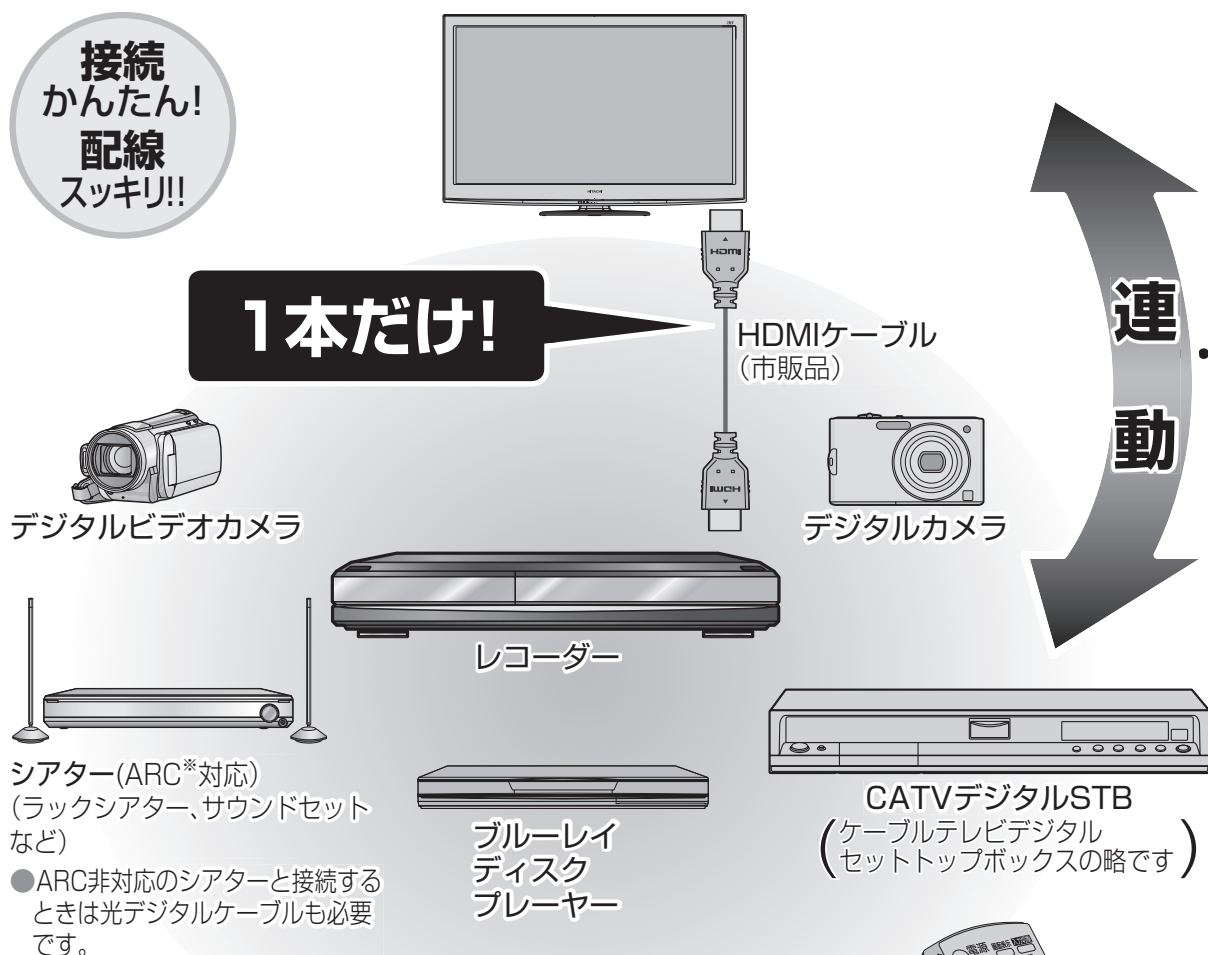
コイン型リチウム電池の取り扱いについて

■極性（プラス⊕とマイナス⊖）を逆に入れないでください
間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。
挿入指示通り正しく入れてください。
（46ページ参照）

■指定以外の電池を使用しないでください
間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。

基本の使いかた

電源 テレビをつける
インターネット(アクトビラ)
アクトビラ
(☞120ページ)
SDメモリーカードの写真やビデオを見る
SDカード
(☞67ページ)
テレビを見る(40ページ)
地上
アナログ デジタル BS CS
1/2
放送を切り換える
1 ～ 12
チャンネルを切り換える
入力切換 DVDやビデオを見る(☞41ページ)
番組表を見る
番組表
番組表の見かた
(☞48ページ)
番組を探す
(☞49ページ)
録画予約する
(☞82ページ)
べんりアイコンを使う
べんりアイコン
ジャンル検索
注目番組
3D方式切換
3D変換
3D映像
スライドショー
ビデオ一覧
画面下に表示
画面上で選ぶ／決定する
上へ
左へ
右へ
下へ
決定する
(次の画面へ)
2画面で楽しむ(58ページ)
2画面 左右入換 右画面操作
2画面の右画面を操作する
2画面の左右を入れ換える
2画面にする
電源
画面表示
入力切換
データ
青
赤
緑
黄
番組表
メニュー
決定
戻る
サブメニュー
チャンネル
音量
元の画面
消音
音声切換
ふたを開ける

こんなことが
できます

HDMI連携機能を使う

接続かんたん! **配線**スッキリ!!

1本だけ!

HDMIケーブル
（市販品）

デジタルビデオカメラ

デジタルカメラ

レコーダー

シアター(ARC※対応)
（ラックシアター、サウンドセット
など）

●ARC非対応のシアターと接続するときは光デジタルケーブルも必要です。

ブルーレイ
ディスク
プレーヤー

CATVデジタルSTB
（ケーブルテレビデジタル
セットトップボックスの略です）

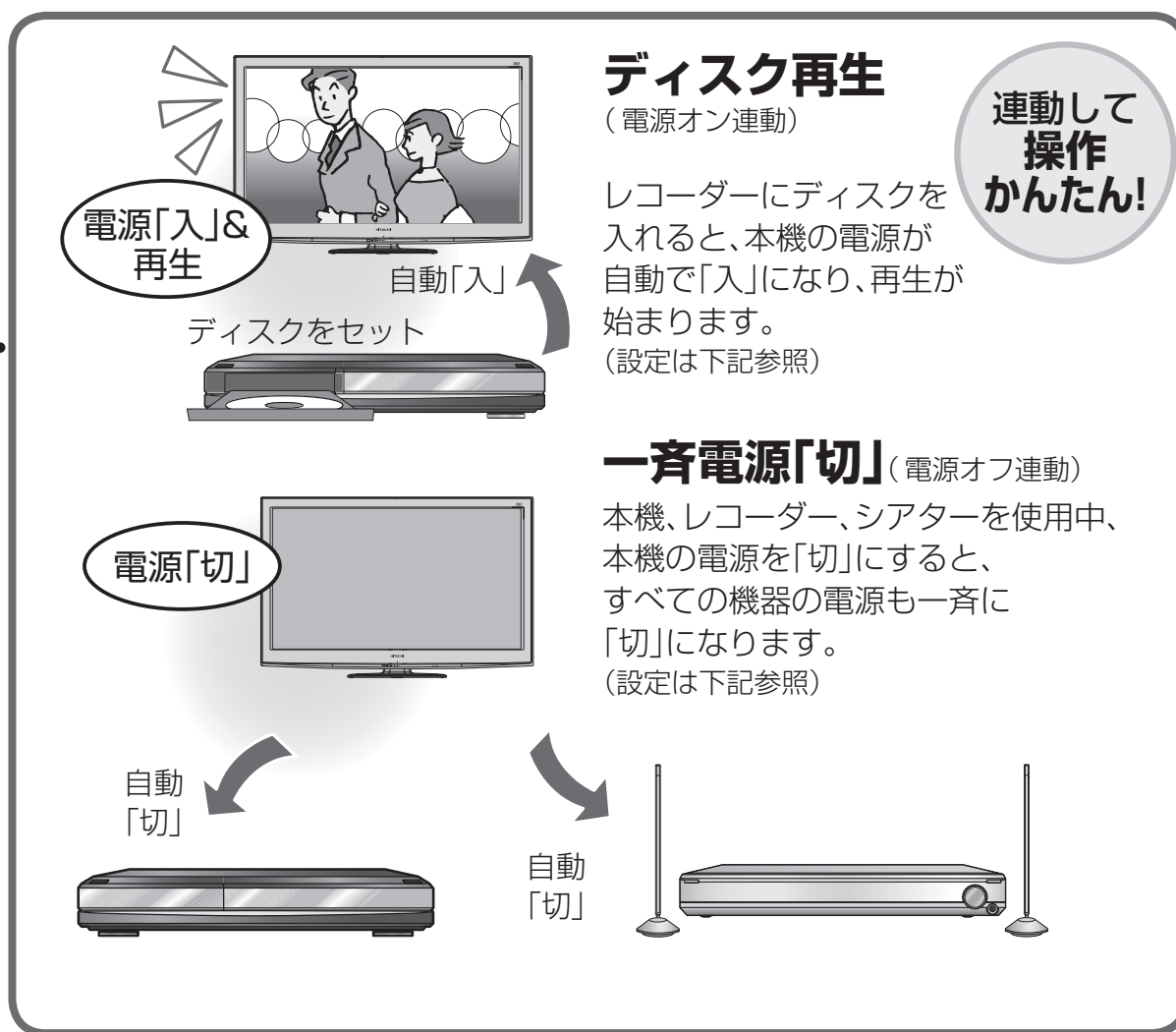
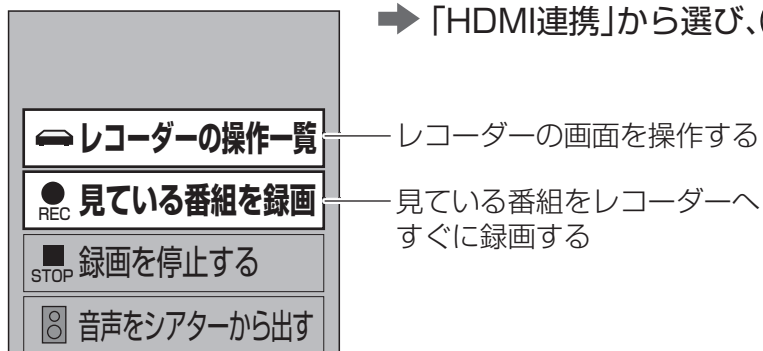
※ARC（オーディオリターンチャンネル）とは、本機のHDMI入力端子（ARC対応）からシアターのHDMI出力端子（ARC対応）にデジタル音声信号を送る機能で、光デジタルケーブルでの接続が不要です。

連動

本機の
リモコン1つ
で操作!

本機のリモコンで機器を操作（例）

メニューを押す ➡ 「機器を操作する」から選び、決定を押す
➡ 「HDMI連携」から選び、決定を押す

- **レコーダーの操作一覧** — レコーダーの画面を操作する
- **見ている番組を録画** — 見ている番組をレコーダーへすぐに録画する
- 録画を停止する
- 音声をシアターから出す

HDMI連携設定のしかた ●詳しくは（☞116ページ）

① メニューを押す

②「設定する」を選び、決定を押す

③「初期設定」を選び、決定を押す

④「接続機器関連設定」を選び、
決定を押す

⑤「HDMI連携設定」を選び、
決定を押す

⑥「HDMI連携制御」を選び、「する」を選ぶ
（☞116ページ）

HDMI連携設定

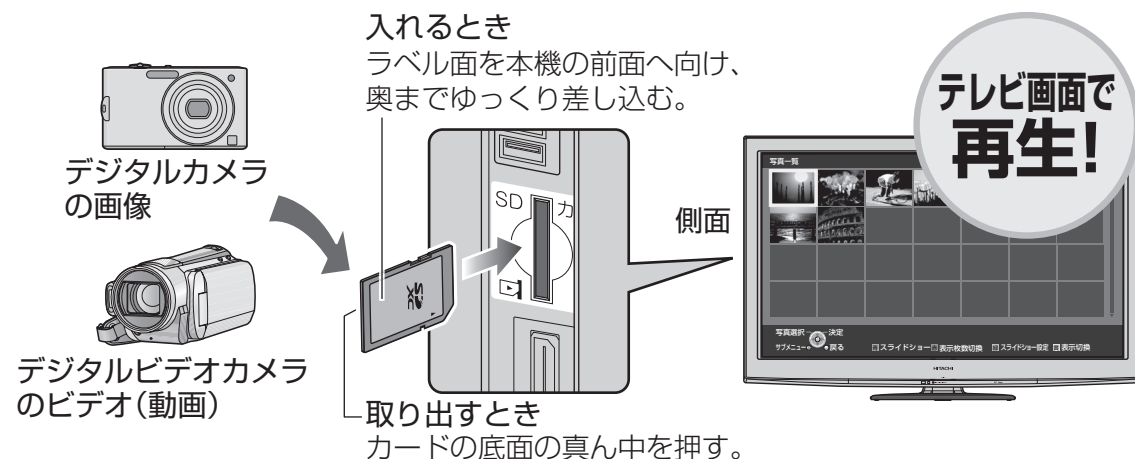
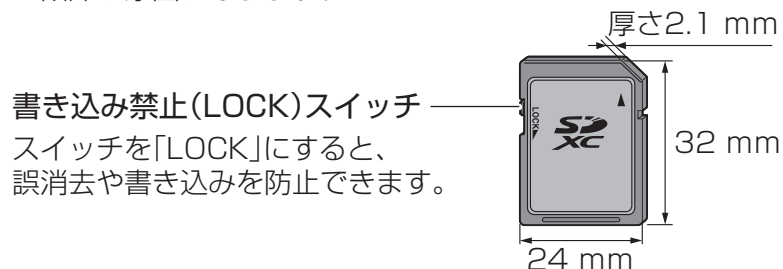
HDMI連携制御	する	しない
電源オン連動	する	しない
電源オフ連動	する	しない
電源オン時の音声出力	テレビ	シアター
ケーブルテレビ電源オン連動	する	しない
レコーダーの操作	通常	拡大
テスト(レコーダー電源オン)		
テスト(レコーダー電源オフ)		

お好みで設定する

こんなことができます エスディー
SDメモリーカード／音声ガイド　アクトビラ／3D／無線LAN

SDメモリーカード（☞67ページ）

デジタルカメラで撮影した写真（画像）や、デジタルビデオカメラで撮影したビデオ（動画）を、テレビ画面で見ることができます。（☞68ページ）

●FAT16またはFAT32フォーマットされたSDメモリーカード、SDHCメモリーカード、exFATフォーマットされたSDXCメモリーカードが使用できます。

●miniSDメモリーカードやmicroSDメモリーカードは、アダプターごと出し入れしてください。
●再生中は本機の電源を切ったり、SDメモリーカードを取り出したりしないでください。SDメモリーカード内のデータが破損したり、正常に動作しなくなる場合があります。
●規格外のSDメモリーカードやSDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障の原因になります。

音声ガイド

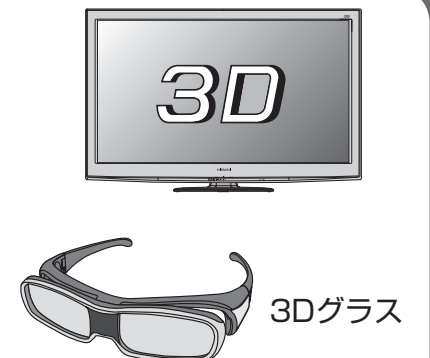
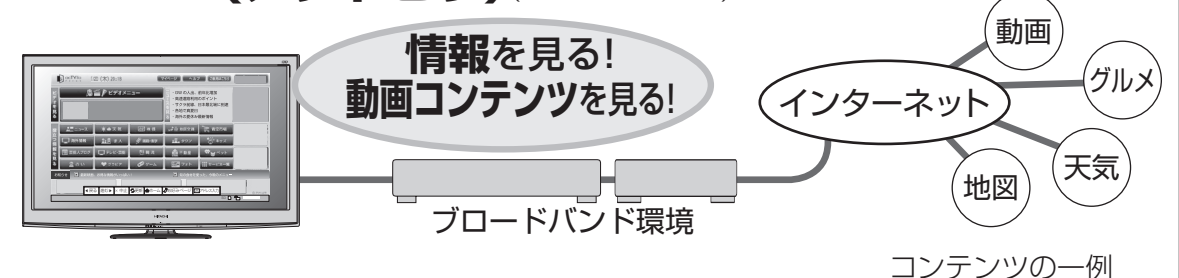
番組表の内容や選局時および「入力切換」ボタンを押したときの切り換え先、エラーメッセージなどを読み上げます。

●音声ガイドをもう一度お聞きになりたい場合は、リモコンの「画面表示」ボタンを押してください。
●実際と異なる読み上げを行う場合がありますが、故障ではありません。また、2画面時には音声ガイドの読み上げを行いません。

音声ガイドの設定画面を表示するには、お知らせ音がするまで を押し続ける。（☞100ページ）

3D（☞42ページ）

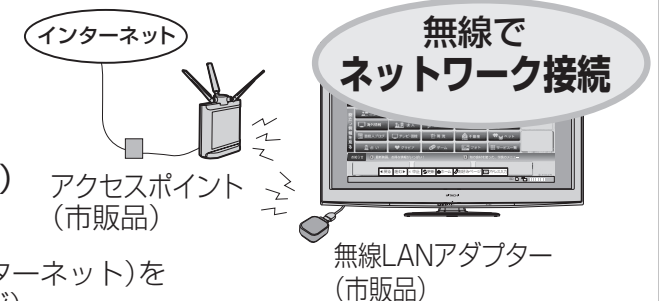
付属品または別売品の3Dグラスを使って、3D映像が楽しめます。

●3D放送やレコーダーで再生した3D対応のブルーレイディスクなどを、3D映像で視聴できます。
●通常放送などの2D映像を3D映像に変換して、視聴できます。
●3D映像を見る（☞42ページ）

acTVila（アクトビラ）（☞120ページ）

●インターネットを利用して情報や動画コンテンツを見ることができるサービスです。
●アクトビラでは、テレビ向けのコンテンツ（情報やデータ）を見ることができます。「アクトビラ」ボタンを押すと、専用のホームページ（ポータルサイト）につながります。
●ブロードバンド環境が必要です。
●本機は「アクトビラ ビデオ・フル」に対応しています。
●システム障害などによりコンテンツを表示できない場合があります。

マーク、 および「acTVila」、「アクトビラ」は、（株）アクトビラの商標または登録商標です。

利用できるサービス内容や画面は予告なく変更となる場合があります。（2011年1月現在）

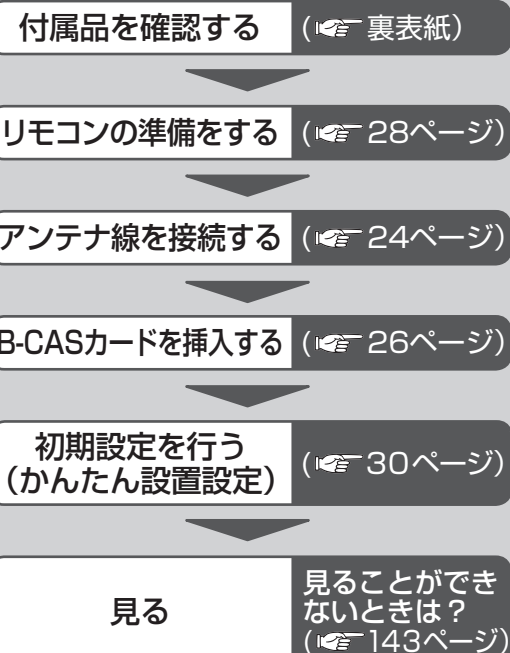
無線LAN（☞124ページ）

本機に無線LANアダプター（市販品）を接続すると、無線LANでネットワークに接続することができます。（別途アクセスポイントが必要です。）

●無線LANを通じて、アクトビラ（インターネット）を使うことができます。（☞120ページ）
●接続後は、画面に従って設定を行ってください。

本機で楽しめる放送

地上デジタル放送について

UHF帯の電波を使って行う放送で、高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。
現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。
(2011年1月現在)
※本機では、ワンセグ放送は受信できません。

- ●受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。(地上アナログ放送と方向が違う場合があります。)
- ●地上デジタル専用のUHFアンテナやブースター、混合器などが必要になる場合があります。(従来の地上アナログ放送用UHFアンテナでは、視聴地域の特定チャンネルに対応していることがあり、受信できない場合があります。)
- ●受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- ●放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。
- ●放送出力が増大された場合に、受信設備(ブースターなど)の再調整、変更が必要になる場合があります。
- ●地上デジタル放送がケーブルテレビで配信されている場合があります(CATVパススルー方式)。その場合、「かんたん設置設定」で「受信帯域選択」を「全帯域」に設定してください。

お問い合わせ先(地デジ放送について)

- ●総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター (地デジコールセンター)
  電話番号:0570−07−0101(IP電話等でつながらない場合は、03−4334−1111)
  受付時間:平日…9:00〜21:00、土日・祝日…9:00〜18:00
- ●社団法人 デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp

ケーブルテレビ(CATV)を受信する場合

- ●ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
- ●さらにスクランブル放送(有料)はアダプター(ホームターミナル)が必要です。
- ●詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- ●ケーブルテレビで地上デジタル放送が配信されている場合があります(CATVパススルー方式)。その場合、「かんたん設置設定」で「受信帯域選択」を「全帯域」に設定してください。

衛星(BS・110度CS)放送について

■BSデジタル放送

放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送で、ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
BS日テレ、BS朝日、BS-TBS、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。
WOWOW(ワウワウ)やスター・チャンネルなどの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。
※本機では、BSアナログ放送は受信できません。

■110度CSデジタル放送

通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー! e2」への加入申し込みと契約が必要です。
「スカパー! e2」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。

- ●衛星アンテナには電源供給が必要です。共同受信時や個別受信により、電源の供給設定が異なります。本機での電源設定は37ページを参照ください。なお、個別受信で複数のテレビやチューナーをお使いの場合、分配器は、全端子電流通過型をご使用ください。
- ●既設のBSアンテナでも一部受信できる場合がありますが、環境・条件により受信が不安定になることがありますので、BS・110度CSデジタル放送対応のアンテナおよび受信設備をお使いください。
- ●本機に110度CSデジタル放送に対応していないレコーダーなどを接続する場合は、接続機器を経由せず直接本機の衛星アンテナ端子へ接続してください。レコーダーなどの接続機器との分配が必要な場合は、110度CSデジタル放送対応の分配器をお使いください。

お問い合わせ先

- ●「WOWOW」　公式ホームページ:http://www.wowow.co.jp/
  カスタマーセンター:0120−580807　受付時間 9:00〜20:00(年中無休)
- ●「スター・チャンネル」　公式ホームページ:http://www.star-ch.jp/
  カスタマーセンター:0570−013−111(ナビダイヤル)
  (PHS・IP電話のかたは045-339-0399)　受付時間 10:00〜18:00
  - ●スター・チャンネル ハイビジョンの加入申し込みは、下記のスカパー! e2カスタマーセンターへお問い合わせください。
- ●「スカパー! e2」　公式ホームページ:http://www.e2sptv.jp/
  カスタマーセンター:0570−08−1212(ナビダイヤル)
  (PHS・IP電話のかたは045−276−7777) 受付時間 10:00〜20:00(年中無休)

本機では、電話回線を利用した新規加入の申し込みはできません。
ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせください。

地上アナログ放送について

- ●従来からのVHF・UHF放送のことです。
- ●地上アナログテレビ放送は、2011年7月24日までに終了することが国の法令によって定められています。

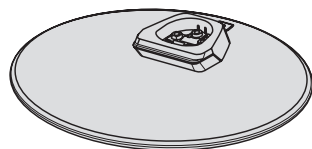
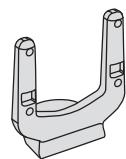
設置する（据え付け）

据置きスタンド（構成部品）

本機には据置きスタンドが付属しています。据置きスタンドをご使用の際は、21ページの組み立てかたをよくお読みのうえ、しっかりと本機へ取り付けてご使用ください。

〈　〉は個数です。

■構成部品

□ スタンド本体 ……………………… 〈1〉

■構成部品(別袋)

□ スタンドポール ………………… 〈1〉	□ スタンドポール固定用ねじ …… 〈3〉 (M5×18)（シルバー）
□ テレビ本体固定用ねじ ………… 〈4〉 (M5×30)（黒）	
□ 転倒・落下防止部品 ……………〈一式〉　（取り付けかたは☞22ページ） 金具………………………… 〈1〉 ベルト……………………… 〈1〉 木ねじ……………………… 〈1〉 ねじ(金具用)……………… 〈1〉 ねじ(ベルト用)…………… 〈1〉	

据置きスタンド（組み立てかた／外しかた／回転機能について）

■組み立てかた

①スタンド本体にスタンドポールを取り付け、スタンドポール固定用ねじで固定する。

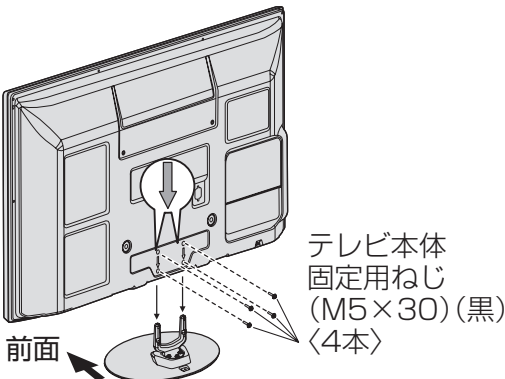
●ねじはしっかりと締め付けてください。

②テレビ本体に取り付ける。

●テレビ本体を包装箱から出して据置きスタンドに設置する。

(1)右図のように、テレビ本体の穴（⇩の底面にあります）をスタンドポールに合わせる。

(2)テレビ本体を止まる位置まで差し込む。

(3)テレビ本体固定用ねじを使って、最初に4本のねじを軽く締め、そのあと、しっかりとねじを締め付けて固定してください。

■外しかた

テレビ本体を箱に収納するときなどは、電源プラグやアンテナ線、機器間の接続コード、転倒・落下防止部品を外したあと、必ず下記の手順通りに据置きスタンドを外してください。

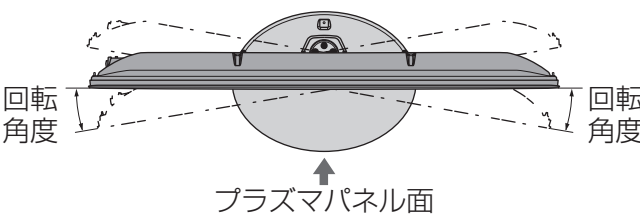
①テレビ本体固定用ねじ(M5×30)(黒) 4本を取り外す。

②テレビ本体から、据置きスタンドを取り外す。

③スタンドポール固定用ねじ(M5×18)(シルバー) 3本を取り外す。

■回転機能について

●見やすい角度に合わせてお使いください。

プラズマパネル面

※P46-G07の回転角度は10°、P42-G07は15°です。

お願い

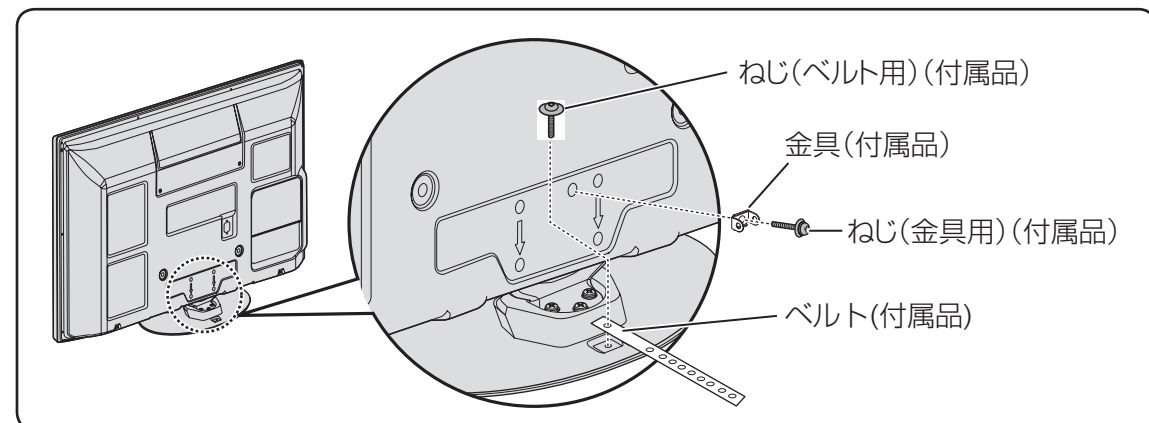
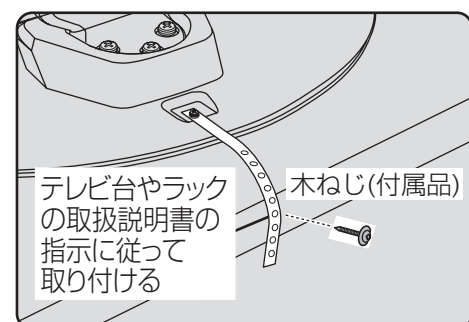
●テレビ本体を左右いっぱいに回転しても、テレビ台などからはみ出さないように設置し、回転範囲内に手や物を置かないでください。

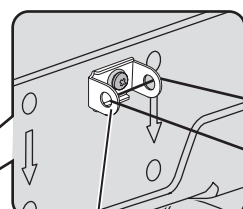
●据置きスタンドをご使用の際は、回転時に電源コードや接続コードが断線しないように、余裕をもたせて配線してください。

設置する（転倒・落下防止／電源コード）

安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください

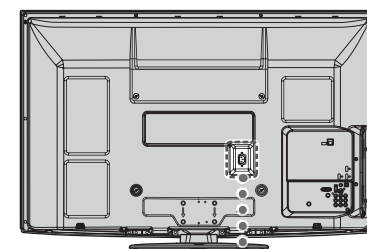
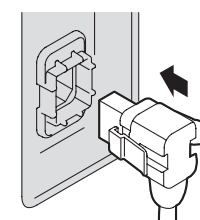
地震の場合などに倒れる恐れがあります。必ず、転倒・落下防止処置をしてください。
※本欄の内容は、地震などでの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するためのものであり、すべての地震などに対してその効果を保証するものではありません。
転倒・落下防止部品の取り付け方法は、下記をご覧ください。
※テレビ台への固定と、壁面への固定の両方を行ってください。

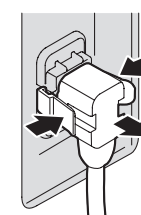
①据置きスタンドにベルトと金具（付属品）を取り付ける

②テレビ台に固定する

③壁面に固定する

転倒・落下防止部品の金具に、丈夫なひもやワイヤー（市販品）などを通して固定する

お願い

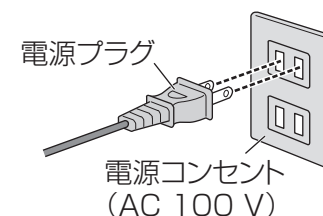
- 壁面に固定する場合は、丈夫なひもやワイヤーなどの市販品をご使用いただき、しっかりとした壁や柱に取り付けてください。
- ひもやワイヤーは、本機が回転できるように取り付けてください。

電源コードについて

電源コードは本機にアンテナや外部機器をすべて接続したあと、下記の手順で差し込んでください。

①電源プラグ（本体側）を本体に差し込む

差し込みかた

左右のつめがカチッと音がするまで、しっかりと差し込む

外しかた

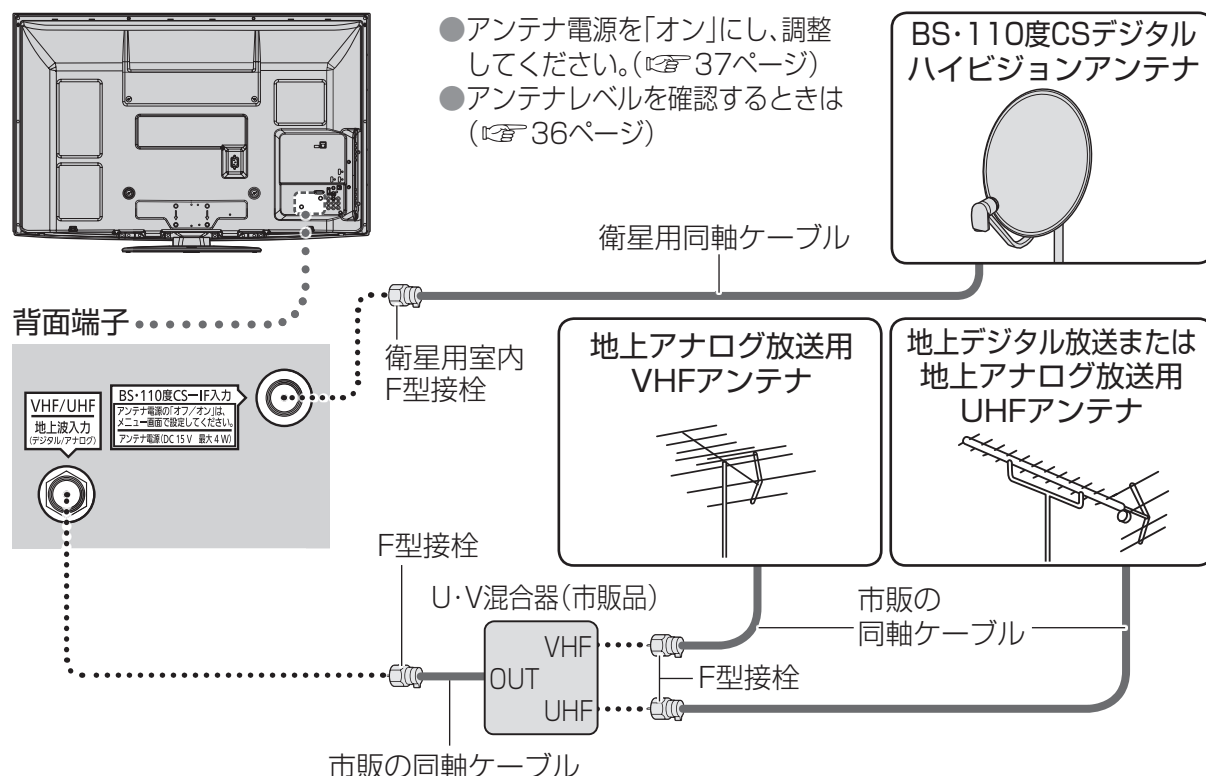
横のつまみを押しながら抜く

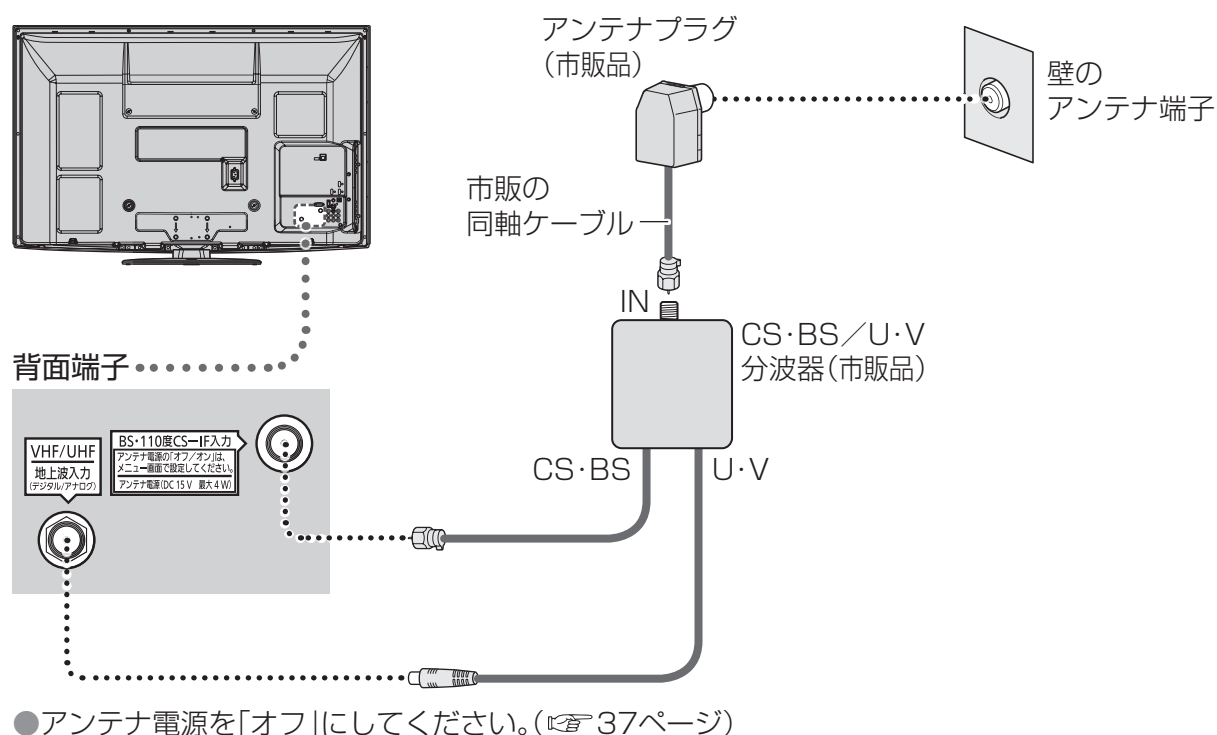
②電源プラグを電源コンセントに差し込む

お願い

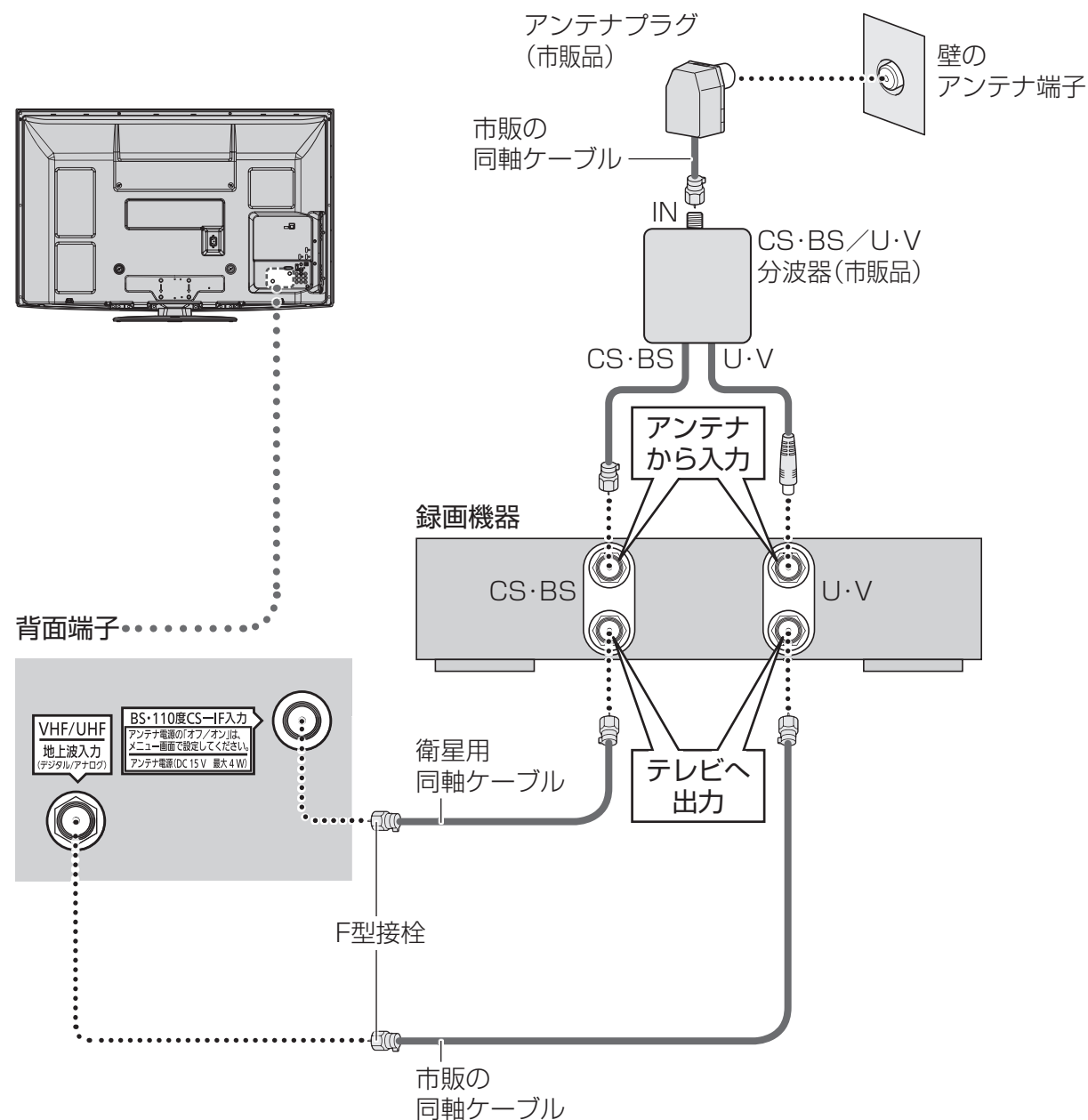
- 電源コードを外す場合は、必ず電源コンセント側の電源プラグを先に抜いてください。
- 付属の電源コードセットは、本機専用です。他の用途に使用しないでください。

アンテナ線の接続（接続完了後に電源プラグを差し込む。（☞23ページ））

ご自宅など、個別のアンテナで受信する場合

●アンテナ電源を「オン」にし、調整してください。（☞37ページ）
●アンテナレベルを確認するときは（☞36ページ）

マンションなど、共同のアンテナで受信する場合

●アンテナ電源を「オフ」にしてください。（☞37ページ）

レコーダーなどの録画機器を接続するときの一例

マンションなどの共同受信の場合に、地上デジタル、BS･CSチューナー内蔵の録画機器を接続するときの例です。詳しくは接続機器の取扱説明書でご確認ください。

お知らせ

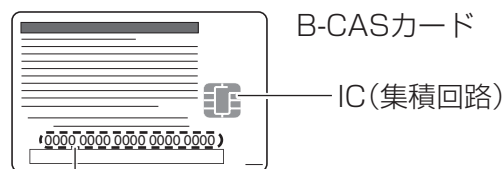
●接続図は一般的な例であり、お客様によって新たにご準備いただくもの（ケーブル･分配器･分波器･アンテナプラグなど）は変わります。詳しくは販売店へご相談ください。
●地上デジタル放送／地上アナログ放送の電波が強すぎて映像が不安定になる場合は、アッテネーターを「オン」にしてください。（☞36ページ）

B-CAS（ビーキャス）カードの挿入

●カードおよび台紙に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
●**挿入しないとデジタル放送が映りません。**
●「使用許諾約款」をよくお読みください。

BS／地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、「1回だけ録画可能」「個数制限コピー可能」などのコピー制御信号を加えて放送されています。
コピー制御を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

■B-CASカードについて

●台紙に添付されています。
※台紙をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。

●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙のID番号記入欄にメモしておいてください。

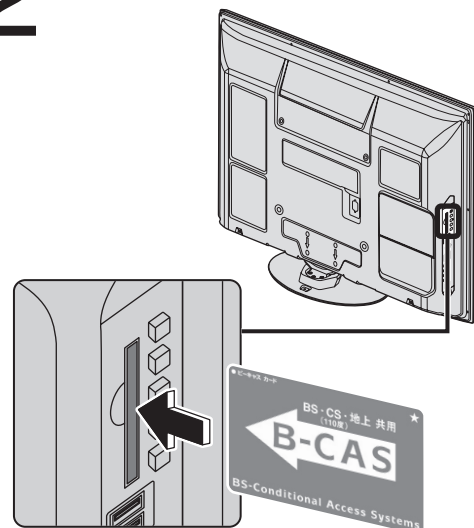
■B-CASカード取り扱い上の留意点

●折り曲げたり、変形させない。
●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
●IC（集積回路）部には手をふれない。
●分解加工は行わない。

■B-CASカードについてのお問い合わせ（故障交換や紛失時など）は

（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体の電源ボタンで電源を切る（☞27ページ）

2 B-CASカードを挿入する

カードの矢印表示面を背面（画面と反対側）に向けて、矢印方向へ止まるまで押し込む

●B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。
●ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをする（☞39ページ）

●B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。

■B-CASカードを抜くとき

➡（1）本体の電源ボタンで「切」にする。
（2）B-CASカードを抜く。

●B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。

各部のはたらき（本体）

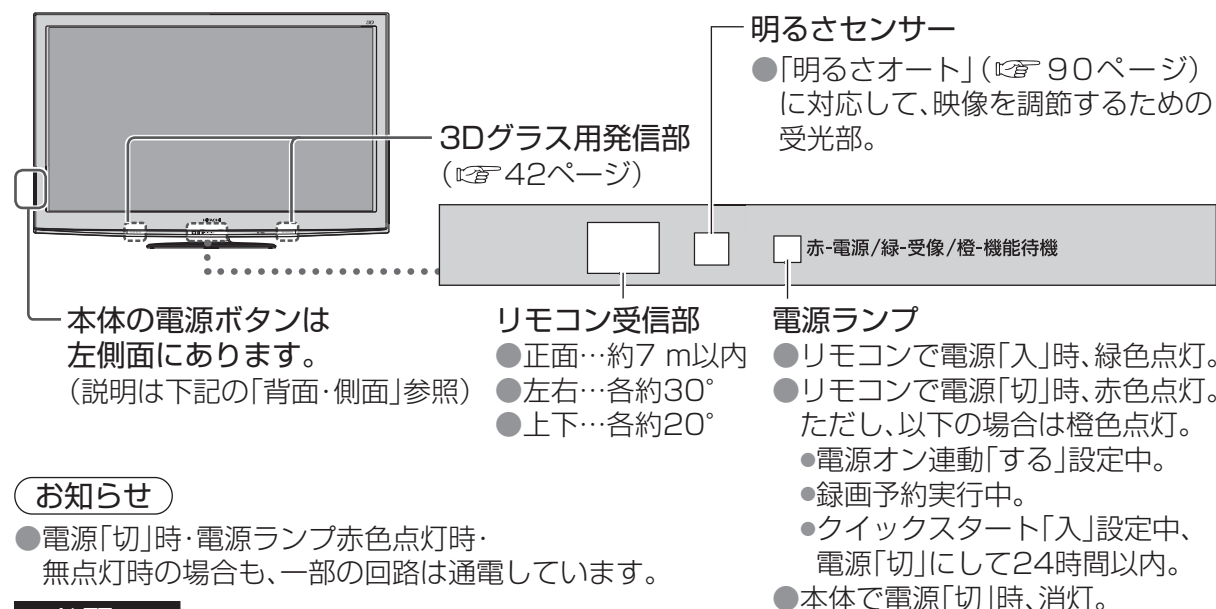
前面

明るさセンサー
●「明るさオート」（☞90ページ）に対応して、映像を調節するための受光部。

3Dグラス用発信部
（☞42ページ）

本体の電源ボタンは左側面にあります。
（説明は下記の「背面・側面」参照）

リモコン受信部
●正面…約7 m以内
●左右…各約30°
●上下…各約20°

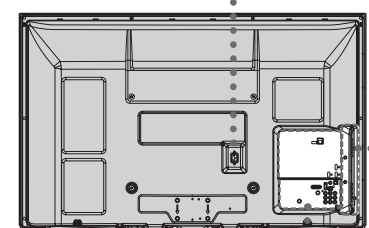
電源ランプ
●リモコンで電源「入」時、緑色点灯。
●リモコンで電源「切」時、赤色点灯。
ただし、以下の場合は橙色点灯。
•電源オン連動「する」設定中。
•録画予約実行中。
•クイックスタート「入」設定中、電源「切」にして24時間以内。
●本体で電源「切」時、消灯。

お知らせ

●電源「切」時・電源ランプ赤色点灯時・無点灯時の場合も、一部の回路は通電しています。

お願い

●前面の明るさセンサーや3Dグラス用発信部の前にものなどを置かないでください。
明るさセンサーや3Dグラスが正常に動作しなくなる場合があります。
●リモコン受信部に、直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

背面・側面

電源コード差し込み口
（☞23ページ）

背面端子部
（☞24、25、107ページ）

側面端子部（☞107ページ）／操作部

チャンネルを順送りで選ぶ

音量を調整する

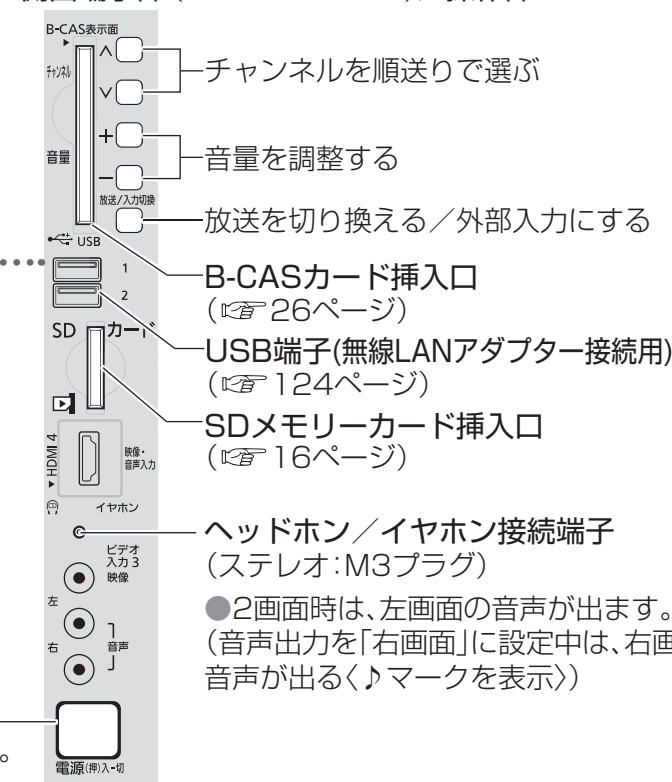
放送を切り換える／外部入力にする

B-CASカード挿入口
（☞26ページ）

USB端子（無線LANアダプター接続用）
（☞124ページ）

SDメモリーカード挿入口
（☞16ページ）

ヘッドホン／イヤホン接続端子
（ステレオ：M3プラグ）
●2画面時は、左画面の音声が出ます。
（音声出力を「右画面」に設定中は、右画面の音声が出る〈♪マークを表示〉）

電源「入」「切」ボタン
●「入」でリモコン操作が可能。

各部のはたらき（リモコン）

■リモコンに電池を入れる

①ふたを開ける。

②電池を⊖側から入れ、ふたを閉める。

単3形乾電池（付属品）

お願い

- ●リモコンに液状のものをかけないでください。
- ●リモコンを落とさないでください。
- ●本機のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- ●本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。
- ●不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。

アクトビラを使うとき
（☞120ページ）

データ放送を使うとき
（☞62ページ）

SDメモリーカードを使う
（☞67ページ）

3桁チャンネル番号を入力して選局するとき
（☞40ページ）

メニュー画面を表示する

画面のサイズを変える
（☞98ページ）

デジタル放送で字幕がある場合に字幕の「オン」「オフ」を切り換える
（☞102ページ）

見ている画面に関連した機能を表示
（☞64ページ）

放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う
押すと、選んだ放送を示す放送切換ボタンが点滅します。

チャンネルを順送りで選ぶ

メニュー画面などからテレビ放送の画面に戻る

2画面の操作（☞58ページ）
- ●2画面にする
- ●2画面の左右を入れ換える
- ●2画面の右画面を操作する

本体の電源「入」状態で、電源を「入」「切」する

見ている番組のタイトルなどを表示する
（☞63ページ）

ビデオやDVDなどを見るとき
（☞41ページ）

画面上で指示が出たときに使う
（青、赤、緑、黄のカラーボタン）

番組表を表示する
（☞48ページ）

べんりアイコンを表示する
（☞右欄）

画面上で選択や決定をする

1つ前の画面に戻る

放送を切り換える（放送切換ボタン）
- ●押すとボタンが点滅します。
- ●数字や文字入力時に 1 ～ 12 を押したときも点滅します。
- ●放送切換は、前回選んだボタンを記憶しています。
- ●使わない放送を操作できないようにすることができます。（地上アナログ･BS･CSのみ）（☞39ページ）

音量を調整する
- ●押すと画面の下に音量表示します。

音を消す
- ●もう一度押すと解除します。

ステレオ/2カ国語など音声を切り換える
（☞62ページ）

ふたを開ける

■「べんりアイコン」を表示する

ジャンル検索	ジャンル別に番組を探せる検索画面を表示します。（☞49ページ）
注目番組	放送局からおすすめされる番組の一覧を表示します。（☞49ページ）
3D方式切換	3D映像の方式を選ぶ画面を表示します。（☞44ページ）
3D変換	2D映像を3D映像として表示します。（再度選んで設定すると、元の表示になります。）（☞44ページ）
3D映像	3D映像切換画面を表示します。（☞44ページ）
スライドショー	SDメモリーカードの画像を連続して見ることができます。（☞68ページ）
ビデオ一覧	SDメモリーカードに記録されているビデオ映像を見ることができます。（☞71ページ）

設置設定を
やり直す

かんたん設置設定

こんなときに…

●引っ越しなどでテレビ放送の受信地区が変わったとき、受信状況が変わったときなどに必要な設定をやり直します。

画面に従って順に設定する

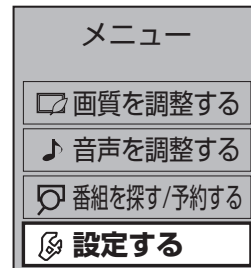
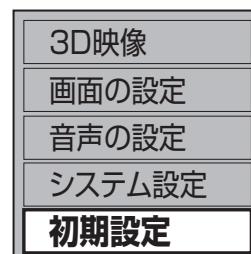
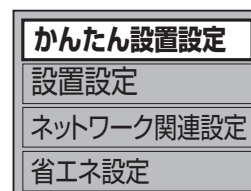
1 （メニュー）を押す

2 ▲▼で「設定する」を選び、（決定）を押す

メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 番組を探す/予約する
- **設定する**

3 ▲▼で「初期設定」を選び、（決定）を押す

- 3D映像
- 画面の設定
- 音声の設定
- システム設定
- **初期設定**

4 ▲▼で「かんたん設置設定」を選び、（決定）を3秒以上押す

- **かんたん設置設定**
- 設置設定
- ネットワーク関連設定
- 省エネ設定

初期設定画面

5 画面の指示に従って操作する

■お買い上げ時の状態からやり直すとき

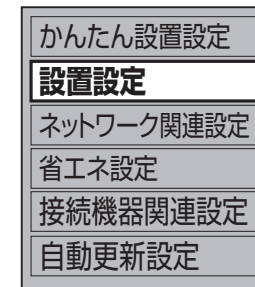
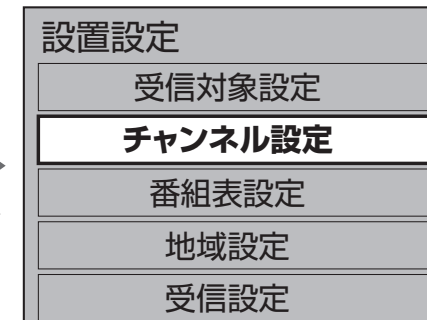
①「かんたん設置設定」の市外局番入力で「0000」と入力し、（決定）を押す。

②確認画面で◀▶を押して「はい」を選び、（決定）を押す。

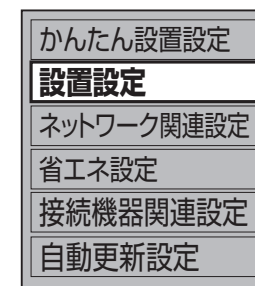
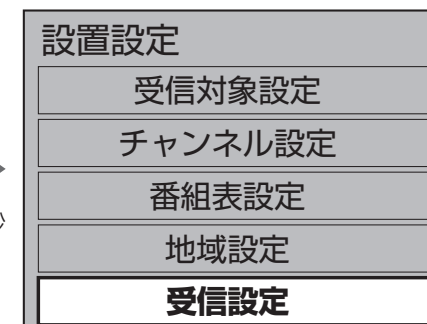
③本体の電源ボタンで「切」にし、再度「入」にする。

個別にやり直すとき

■チャンネル修正

かんたん設置設定でうまくできなかったときや、リモコンの数字ボタンへの割り当てなどを、お好みで変えたいときに行います。
衛星デジタル放送のチャンネルは工場出荷時に設定されていますが、お好みで変更できます。

●地上アナログ放送のチャンネル修正（☞33ページ）
●地上デジタル放送のチャンネル修正※（☞35ページ）
●衛星デジタル放送のチャンネル修正（☞35ページ）

■受信設定（個別アンテナ使用時）

アンテナの向きを調整しながら、放送局ごとにアンテナレベル（受信する電波の質）を確認できます。

●地上デジタル放送／地上アナログ放送の受信設定（☞36ページ）
●衛星デジタル放送の受信設定（☞37ページ）

■アッテネーター

地上デジタル放送／地上アナログ放送の場合、放送の電波が強すぎて映像が不安定になるときは、「オン」に設定し、電波を弱めて安定させます。（☞36ページ）

■上記以外の項目（☞38ページ）

※新しい放送局が開局したときなど、地上デジタル放送の受信状況が変化したときは、再スキャンを行ってください。（☞35ページ）

お知らせ

●地上アナログ放送のチャンネル一覧表･放送局コード一覧表、地上デジタル放送のチャンネル一覧表･Gガイド地域一覧表は（☞132ページ）（2011年1月現在）

設置設定をやり直す チャンネル修正（地上アナログ放送）

まず、チャンネル設定画面を表示させる

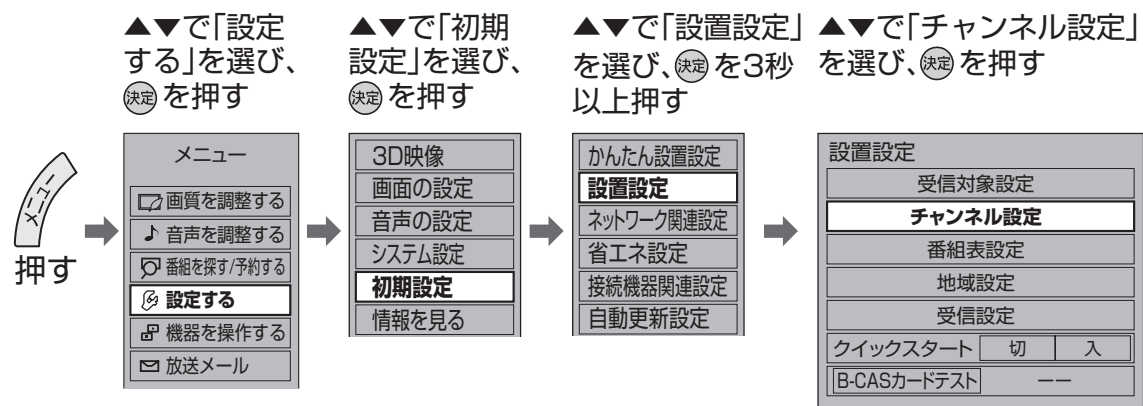
押す

▲▼で「設定する」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 番組を探す/予約する
- **設定する**
- 機器を操作する
- 放送メール

▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す

- 3D映像
- 画面の設定
- 音声の設定
- システム設定
- **初期設定**
- 情報を見る

▲▼で「設置設定」を選び、決定を3秒以上押す

▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

地上アナログ放送のチャンネル設定（オート）

受信できる局を自動で探します。

①チャンネル設定画面から▲▼で「地上アナログ」を選び、決定を押す

チャンネル設定
- **地上アナログ**
- 地上デジタル
- BS
- CS1
- CS2

②◀▶で「オート」を選び、決定を押す
- 自動的に設定し直します。（数分程度、映像が乱れます）

マニュアル	**オート**

③▲▼でチャンネルを選び、内容を確認する

地上アナログチャンネル設定

リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	ーー
2	14	14	ーー
3	3	3	ーー
4	4	4	ーー

④放送局名を設定する（☞33ページ手順④、⑤）

⑤戻るを押して終了する

（終わったら 元の画面 を押す）

地上アナログ放送のチャンネル設定（マニュアル）

地上アナログ放送のチャンネルをお好みで設定し直すことができます。

①チャンネル設定画面から▲▼で「地上アナログ」を選び、決定を押す

チャンネル設定
- **地上アナログ**
- 地上デジタル
- BS
- CS1
- CS2

②◀▶で「マニュアル」を選び、決定を押す

マニュアル	オート

③▲▼で修正したい行（リモコンの数字ボタン）を選ぶ

地上アナログチャンネル設定

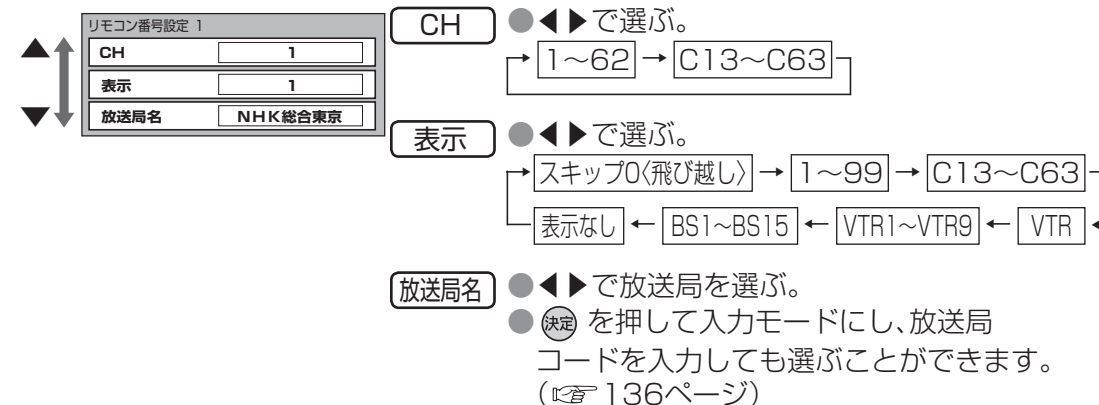
リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	14	14	MXテレビ
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ

■行ごと入れ換えたいとき
1）手順②の操作後、「緑」ボタンを押す。
2）▲▼で入れ換えたい行を選び、決定を押す。
3）▲▼で入れ換え先の行を選び、決定を押す。
4）「戻る」を押す。

■映りが悪いとき（微調整）
1）手順②の操作後、▲▼で調整するチャンネルを選び、「メニュー」を3秒以上押す。
2）◀▶で見やすくなるように調整する。（10秒間操作しないと、元の画面に戻る）
3）「戻る」を押す。

④決定を押す

⑤▲▼で項目を選び、◀▶でそれぞれ修正する

放送局名
- ●◀▶で放送局を選ぶ。
- ●決定を押して入力モードにし、放送局コードを入力しても選ぶことができます。（☞136ページ）

⑥戻るを押して終了する

（終わったら 元の画面 を押す）

設置設定をやり直す チャンネル修正（地上デジタル放送／衛星デジタル放送）

まず、チャンネル設定画面を表示させる

押す（メニュー）

▲▼で「設定する」を選び、決定 を押す

メニュー
画質を調整する
音声を調整する
番組を探す/予約する
設定する
機器を操作する
放送メール

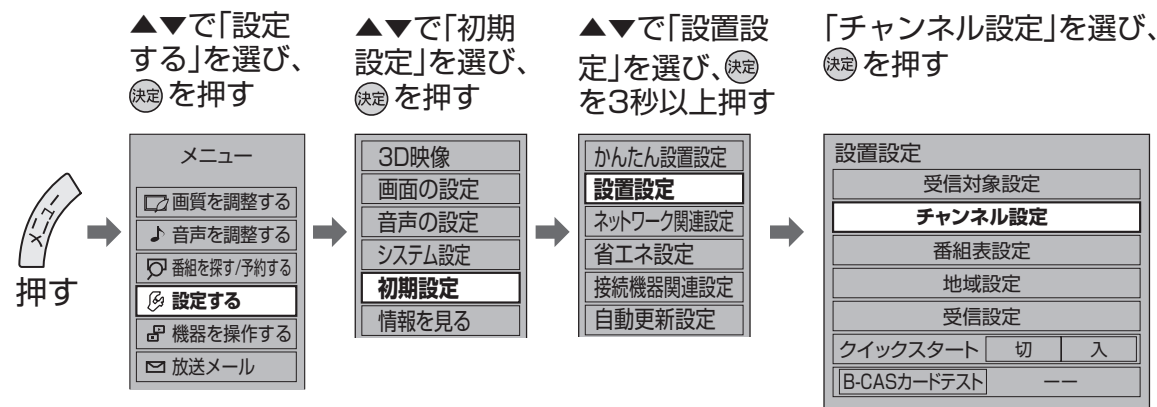
▲▼で「初期設定」を選び、決定 を押す

3D映像
画面の設定
音声の設定
システム設定
初期設定
情報を見る

▲▼で「設置設定」を選び、決定 を3秒以上押す

かんたん設置設定
設置設定
ネットワーク関連設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定

「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

設置設定		
受信対象設定		
チャンネル設定		
番組表設定		
地域設定		
受信設定		
クイックスタート	切	入
B-CASカードテスト	ーー	

地上デジタル放送のチャンネル設定（初期スキャン）

受信地域が変わったときや新しく地上デジタル放送を見たいときに、改めて自動でチャンネル設定します。

①チャンネル設定画面から▲▼で「地上デジタル」を選び、決定 を押す

チャンネル設定
地上アナログ
地上デジタル
BS
CS1

②◀ ▶で「初期スキャン」を選び、決定 を押す

初期スキャン	再スキャン	マニュアル

③◀ ▶でお住まいの地域を選び、決定 を押す

地域選択	**東京**

④◀ ▶で「UHF」または「全帯域」を選び、決定 を押す

受信帯域選択
通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ（CATV）等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。（詳しくはCATV会社にご確認ください）
UHF　全帯域

- 通常は「UHF」を選んでください。
- 「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
- 今までの設定はすべてリセットされ、自動的に設定し直します。
- スキャンには10分程度かかり、映像が乱れることがあります。

⑤▲▼で内容を確認する

- 修正するときは（☞35ページ「マニュアル」手順③、④）

地上デジタルチャンネル設定／アンテナレベル確認

リモコン	CH	チャンネル名	種類	アンテナレベル	
1	011	NHK総合	テレビ	76	高
2	021	NHK教育	テレビ	74	高
3	----				
4	041	日本テレビ	テレビ	77	高

⑥ 戻る を押して終了する

（終わったら 元の画面 を押す）

地上デジタル放送のチャンネル設定（再スキャン）

地上デジタル放送の受信状況が変わったときに、受信できる局を自動で追加します。

①チャンネル設定画面から▲▼で「地上デジタル」を選び、決定 を押す

②◀ ▶で「再スキャン」を選び、決定 を押す

初期スキャン	**再スキャン**	マニュアル

- 新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。
- スキャンには10分程度かかり、映像が乱れることがあります。

③▲▼で内容を確認する

- 修正するときは（☞下記「マニュアル」手順③、④）

地上デジタルチャンネル設定／アンテナレベル確認

リモコン	CH	チャンネル名	種類	アンテナレベル	
1	011	NHK総合	テレビ	76	高
2	021	NHK教育	テレビ	74	高
3	----				
4	041	日本テレビ	テレビ	77	高

④ 戻る を押して終了する

（終わったら 元の画面 を押す）

地上デジタル放送のチャンネル設定（マニュアル）

地上デジタル放送のチャンネルをお好みで設定し直すことができます。

①チャンネル設定画面から▲▼で「地上デジタル」を選び、決定 を押す

②◀ ▶で「マニュアル」を選び、決定 を押す

初期スキャン	再スキャン	**マニュアル**

③▲▼で修正したい行（リモコンの数字ボタン）を選び、決定 を押す

地上デジタルチャンネル設定

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ

④◀ ▶で「CH」のチャンネル番号を変える

リモコン番号設定　1	
CH	011
チャンネル名	NHK総合・東京

⑤ 戻る を押して終了する

■行ごと入れ換えたいとき

1）手順②の操作後、「緑」ボタンを押す。
2）▲▼で入れ換えたい行を選び、決定 を押す。
3）▲▼で入れ換え先の行を選び、決定 を押す。
4）「戻る」を押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

衛星デジタル放送のチャンネル設定

①チャンネル設定画面から▲▼で「BS」「CS1」「CS2」のいずれかを選び、決定 を押す

チャンネル設定
地上アナログ
地上デジタル
BS
CS1
CS2

②▲▼で修正したい行（リモコンの数字ボタン）を選び、決定 を押す

BSチャンネル設定

リモコン	CH	チャンネル	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ

③◀ ▶で「CH」のチャンネル番号を変える

リモコン番号設定　1	
CH	200
チャンネル名	スター・チャンネル

④ 戻る を押して終了する

■行ごと入れ換えたいとき

1）手順①の操作後、「緑」ボタンを押す。
2）▲▼で入れ換えたい行を選び、決定 を押す。
3）▲▼で入れ換え先の行を選び、決定 を押す。
4）「戻る」を押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

設置設定をやり直す

受信設定（地上デジタル放送／地上アナログ放送／衛星デジタル放送）

まず、受信設定画面を表示させる

▲▼で「設定する」を選び、決定を押す

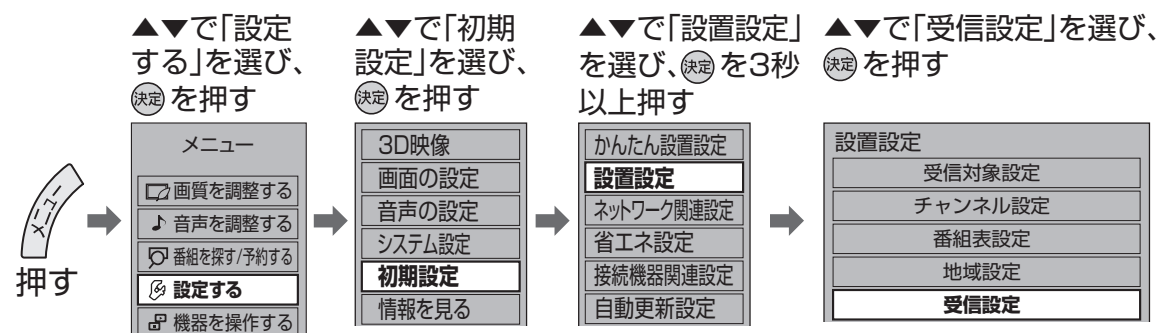
▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す

▲▼で「設置設定」を選び、決定を3秒以上押す

▲▼で「受信設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 番組を探す/予約する
- **設定する**
- 機器を操作する

- かんたん設置設定
- **設置設定**
- ネットワーク関連設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定

設置設定
- 受信対象設定
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- **受信設定**

●地上デジタル放送／地上アナログ放送の場合は、設定したい放送に切り換えてから受信設定画面を表示させます。

地上デジタル放送／地上アナログ放送の受信設定

アッテネーターを設定したり、アンテナレベルが最大になるように調整したりします。

①受信設定画面から▲▼で「地上」を選び、決定を押す

受信設定
- **地上**
- 衛星

②必要であれば「アッテネーター」を設定する

●アッテネーターについて（☞31ページ）

■地上デジタル放送の場合

手順③以降に進んでください。

③アンテナレベルを確認する

●地上アナログ放送選局中に表示してもアンテナのレベルは表示されません。

受信設定
- アッテネーター　オフ　オン
- 地上デジタル設定
- 物理チャンネル選択　○○CH
- アンテナレベル
- 受信状況　○○○○受信中
- 受信レベル　現在 45　最大 50

受信中の放送局
現在のアンテナ入力レベル（受信の目安は44以上）
最大感知レベル

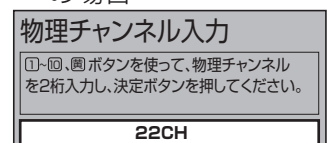
④▲▼で「物理チャンネル選択」を選び、決定を押す

⑤1～10で物理チャンネルを入力し、決定を押す

●間違えたときは「黄」ボタンを押します。

●CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」（☞34ページ手順④）を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、緑 2 10と入力します。

（C20の「C」は、リモコンの「緑」ボタンで入力／削除できます。）

例 受信帯域選択が「UHF」の場合

入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

⑥アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

（終わったら 元の画面 を押す）

衛星デジタル放送の受信設定

衛星アンテナが個別の場合、アンテナ電源の「オフ」「オン」を設定したり、アンテナレベルが最大になるように調整したりします。

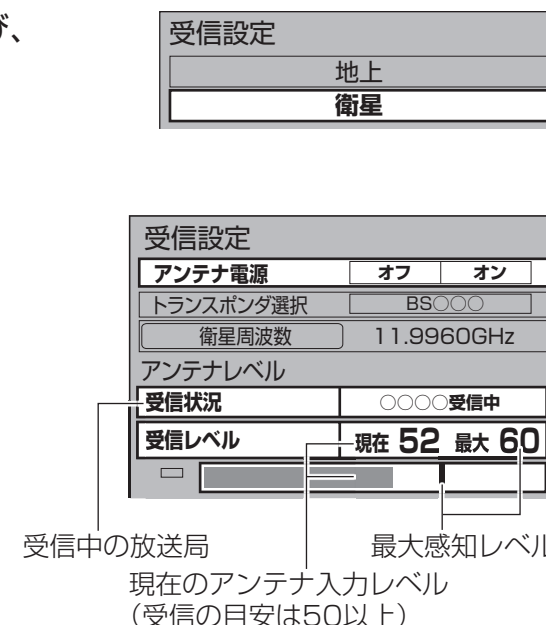
①受信設定画面から▲▼で「衛星」を選び、決定を押す

②アンテナレベルを確認する

③▲▼で「アンテナ電源」を選び、◀▶で「オン」を選ぶ

●「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。（ブースターなどからコンバーターへ電源を供給しているときは「オフ」にしてください）

●「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は変えると、視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変えないでください。

受信中の放送局
最大感知レベル
現在のアンテナ入力レベル（受信の目安は50以上）

④アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

（終わったら 元の画面 を押す）

■アンテナレベルについて

●アンテナレベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質（信号と雑音の比率）を表します。

●アンテナのレベルは、天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

●現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。
地上デジタル放送の場合は、さらに「決定」ボタンを押すと、受信状況の一覧を確認できます。

●BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信中は「他の衛星受信中」と表示されます。再度、アンテナの向きを調整してください。

■物理チャンネルについて

●地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており（13～62ch）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

お知らせ

●アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

設置設定をやり直す **受信設定**

（地域設定／番組表設定）

（終わったら 元の画面 を押す）

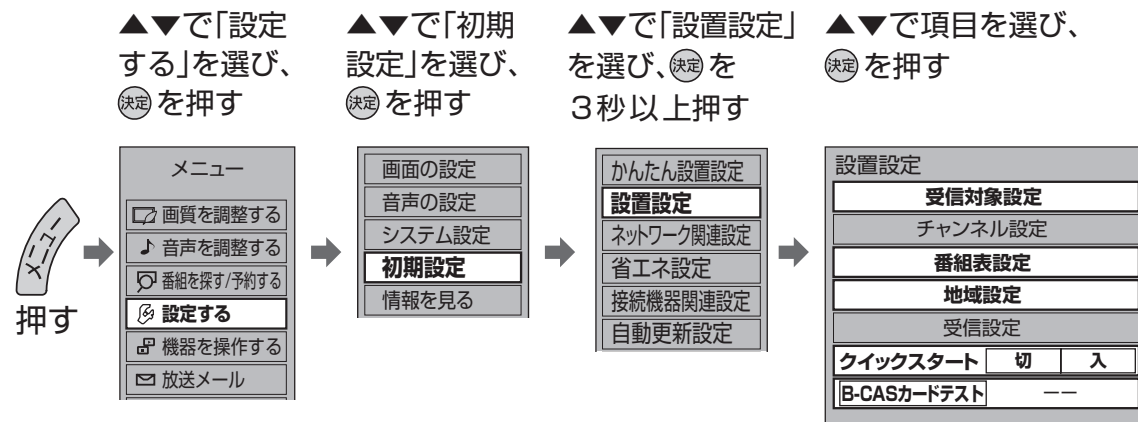
まず、設置設定画面を表示させる

▲▼で「設定する」を選び、決定を押す

▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す

▲▼で「設置設定」を選び、決定を３秒以上押す

▲▼で項目を選び、決定を押す

設置設定
受信対象設定
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
受信設定
クイックスタート　切　入
B-CASカードテスト　――

データ放送の受信地域を変更する（地域設定）

①設置設定画面から▲▼で「地域設定」を選び、決定を押す

②▲▼で「県域設定」を選び、◀▶でお住まいの地域を選ぶ

●伊豆、小笠原諸島地域は「東京都島部」、南西諸島鹿児島県地域は「鹿児島県島部」を選ぶ。

③▲▼で「郵便番号」を選び、決定を押す

地域設定
県域設定　東京都（島部除く）
郵便番号　100-0011
地域設定削除

④1～10（0）で郵便番号を入力し、決定を押す

●間違えたとき　黄（黄）を押す。

⑤◀▶で「はい」を選び、決定を押す

■県域設定と郵便番号を削除するとき

（1）上記手順②で「地域設定削除」を選び、決定を押す。

（2）◀▶で「はい」を選び、決定を押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

地域に合わせた番組表を表示する（番組表設定）

番組表を使うための設定です。

①設置設定画面から▲▼で「番組表設定」を選び、決定を押す

②▲▼で「Gガイド地域設定」を選び、◀▶でお住まいの地域を選ぶ

●設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。（☞ 30ページ）

番組表設定
設定を変更すると番組情報が消えることがあります。その場合は、かんたん設置を行ってください。
Gガイド地域設定　東京23区
Gガイド受信確認
通信によるGガイド受信　オフ　オン

■番組表が受信できるか確認するとき

上記手順②で「Gガイド受信確認」を選び、決定を押す。

●受信可能であれば、スケジュールを表示。
●結果の表示に最大6分かかります。
●「受信できません」と表示されたときは、上記設定とアンテナ接続を確認してください。

■インターネットを利用して最新の番組データを取得するとき

上記手順②で「通信によるGガイド受信」を選び、決定を押す。

●インターネットを利用して自動的に番組データを取得するときは、「オン」にしてください。
●インターネット（アクトビラ）の画面に切り換える必要はありません。

その他の設置設定

■受信対象設定

視聴しない放送を見ることができないように設定します。

①設置設定画面から▲▼で「受信対象設定」を選び、決定を押す

②▲▼で視聴しない放送を選び、◀▶で「使わない」を選ぶ

●設定すると アナログ BS CS（1/2）（放送切換ボタン）を押しても、地上アナログ･BS･CS放送に切り換わりません。
●設定にかかわらず、本体の「放送／入力切換」ボタンでは、地上アナログ･BS･CS放送に切り換えることができます。

■クイックスタート

リモコンで電源「切」の状態から「入」にしたとき、映像が早く表示されるようにします。

設置設定画面から▲▼で「クイックスタート」を選び、◀▶で「入」を選ぶ

●1日以上本機を使用しなかったときは、設定していても通常の出画時間になります。

■B-CASカードテスト

B-CASカードの動作を確認します。B-CASカードを挿入して、3秒以上たってから行ってください。

設置設定画面から▲▼で「B-CASカードテスト」を選び、決定を押す

●テスト結果を表示。
●「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。（☞ 26ページ）

お知らせ

●「地域設定」と「番組表設定」は、「かんたん設置設定」（☞ 30ページ）を行うと、自動的に設定されます。変更が必要なときのみ設定してください。
●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表（☞ 137ページ）で必ずお確かめください。

テレビを見る/ビデオやDVDなどを楽しむ

テレビを見る

(イラスト：P46-G07)

電源を入れる

1 放送を選ぶ

●押すと点滅します

放送切換ボタン

- アナログ 地上アナログ放送
- デジタル 地上デジタル放送
- BS BSデジタル放送
- 1/2 CS 110度CSデジタル放送(スカパー！e2)
  - ●押すたびにCS1とCS2が切り換わります

2 チャンネルを選ぶ

●押すと放送切換ボタンが点滅します

■ボタンで選局する

1 ～ 12

●選局するチャンネルを変更するには
(☞32 ～ 35 ページ)

■順送りで選局する

●順送りで選局できるチャンネルを変更するには「選局対象」を変更します。
(☞102 ページ)

■ 3 桁チャンネル番号を入力して選局する
(デジタル放送時のみ)

① 3桁入力 ●押すたびに入力対象の放送が切り換わります。
●CS1 と CS2 は CS で入力します。(チャンネルは重ならないように割り当てられています)

② 1 10 1
5秒以内 5秒以内

● 3 桁入力で放送を切り換えても、リモコンの放送切換ボタンは、前回選んだボタンが点滅します。
●違う枝番のついた放送局を選ぶには
(☞64 ページ)
● 3 桁入力を修正したいときは 12

お知らせ

●電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
●番組表から探して選局できます。(☞48ページ)
●本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1／D端子…と切り換わります。
●チャンネル切り換え時にタイトルを表示しないようにするには(☞102ページ)

■リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局 (工場出荷時)

●放送局名やチャンネルは、実際の表示と異なる場合があります。

●BSデジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK h
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日1
6	161	BS-TBS
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ・181
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	211	BS11
12	222	TwellV

●CS1(スカパー！e2)

番号	チャンネル	放送局名
1		
2		
3		
4	335	キッズステーション
5	055	ショップチャンネル
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

●CS2(スカパー！e2)

番号	チャンネル	放送局名
1	100	e2プロモ
2	110	ワンテンポータル
3		
4	147	
5		
6	160	C-TBSウエルカム
7		
8		
9	194	インターローカルテレビ
10		
11	290	SKY・STAGE
12	238	スター・クラシック

(2011 年 1 月現在)

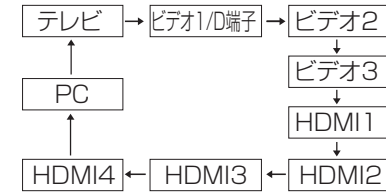
ビデオやDVDなどを楽しむ

1 「入力切換」を押す

2 ▲▼で切り換えたい入力を選び、決定を押す

入力切換	
1	テレビ
2	ビデオ1/D端子
3	ビデオ2
4	ビデオ3
5	HDMI1
6	HDMI2
7	HDMI3
8	HDMI4
9	PC

■「入力切換」だけで切り換えることもできます。
(数秒後、自動的に一覧表示が消えます)
「入力切換」を押すたびに切り換わります。

3 ビデオデッキやDVDレコーダー(接続している機器)を操作する

■ 1 ～ 9 を押しても入力切り換えができます。
●入力スキップを設定した場合、表示が異なります。

お知らせ

●本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1／D端子…と切り換わります。
●ビデオ1とD端子の両方に機器を接続すると、D端子の映像が映ります。
●「入力切換」を押したときの表示は、接続に合わせて書き換えることができます。
(☞ 118ページ)
●接続している入力のみ選べるようにしたいときは(☞ 118ページ)
●パソコンの使いかた(☞ 47ページ)

3D映像を見る

本機に付属や別売の3Dグラスで3Dに対応した放送などを見ると、3D映像が楽しめます。
3Dグラスは、視力矯正用メガネの上からかけることができます。

3Dグラスセット(付属品)

3Dグラスはサングラスではありません。

■各部の名称とはたらき

赤外線受信部
テレビの3Dグラス用発信部(☞27ページ)から赤外線信号を受信します。
テレビからの赤外線信号を受信することで、液晶シャッターの開閉タイミングを制御し、3D映像を表現します。テレビからの赤外線信号が途絶えると、5分後に自動的に電源が切れます。

電池ケース
・はじめて使うときは、絶縁シートを外してください。(☞43ページ)

ノーズパッド取り付け部(3Dグラス内側)(☞43ページ)

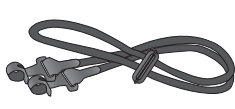
専用バンド(付属品)を取り付けることができます。(☞43ページ)

液晶シャッター(レンズ)
3D映像に見えるように制御します。
テレビで交互に再生される左用・右用の映像に合わせて、左右の液晶シャッターを交互に開閉し、3D映像を表現します。

電源ボタン(3Dグラス下面)
3Dグラスの電源を入れます。

電源ボタンを約1秒間押し続けると電源が入り、インジケータランプが約2秒間点灯します。(電池の残量が少なくなると、電源を入れたときにインジケータランプが5回点滅します。)
電源を切るときは、電源ボタンを約1秒間押し続けてください。インジケータランプが3回点滅して、電源が切れます。

■3Dグラスセットの付属品　<　>は個数です。

■グラスケース…… <1>	■専用バンド………<1>	■ノーズパッドA,B ……… <各1>
		A B

●乳幼児の手の届かないところに、適切に保管してください。

■3Dグラスの仕様

レンズ方式	液晶シャッター方式	使用電池(持続時間)	コイン型リチウム電池 CR2032(連続で約 75 時間)
寸法	幅 177 mm　高さ 46 mm 奥行 174 mm	使用電源	DC 3 V
使用温度範囲	0℃～40℃	質量(電池含む)	63 g
視聴可能範囲※	テレビ正面 約 3.2 m以内 (左右各約35°以内、上下各約20°以内)	材質	本体：樹脂 レンズ部分：液晶ガラス

※視聴可能範囲以上離れると、3Dグラスが正常に動作しなくなることがあります。

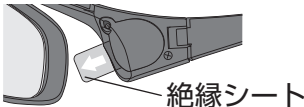
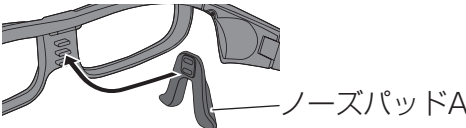
使用上のご注意

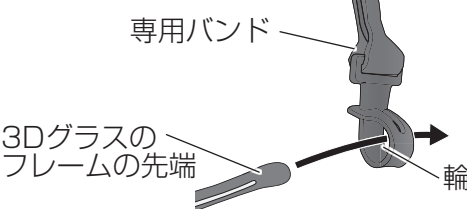
■液晶シャッター(レンズ)について
●液晶シャッターに力を加えないでください。また、製品を落としたり、曲げたりしないでください。
●鋭利なもので液晶シャッターの表面を引っかかないでください。
製品が破損し、3D映像の品質が低下するおそれがあります。

■赤外線受信部について
●赤外線受信部を汚したり、シールなどを貼らないでください。
テレビからの信号を受信できなくなり、3Dグラスが正常に動作しなくなることがあります。
●別の赤外線通信装置の影響があると、正しい3D映像が見られないことがあります。

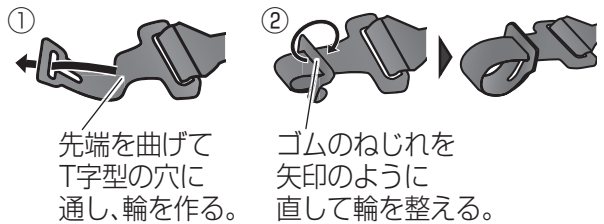
■視聴中のご注意
●3Dグラスの近くで強い電磁波を生じる機器(携帯電話、ハンディ無線機など)を使用しないでください。誤動作の原因となります。
●赤外線受信部に、直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。正しい3D映像が見られないことがあります。
●高温あるいは低温では3Dグラスは十分な性能を発揮できません。
使用温度範囲(☞42ページ)をお守りください。
●蛍光灯(50 Hz)をご使用の部屋で視聴すると、部屋全体の明かりがちらついて見えることがあります。このような場合は、蛍光灯を暗くしたり、消したりして視聴してください。
●3Dグラスは正しく装着してください。上下を反対にしたり、前後を逆にしたりすると、正しい立体像が見られません。
●3Dグラスをかけた状態では、他のディスプレイ(パソコン画面、デジタル時計、電卓など)の表示が見づらくなることがあります。3D映像以外は、3Dグラスを外して見てください。

はじめて使うとき

■絶縁シートを取り外す

■ノーズパッドを取り付ける
必要に応じて、付属品のノーズパッドを取り付けてご使用ください。

●ノーズパッドAは、取り付け位置を上下2段階に調節することができます。(3Dグラスの3つの突起のうち、2つをノーズパッドAの穴に奥まで差し込んでください。)
●ノーズパッドBは、必ず3Dグラスの3つの突起をノーズパッドの3つの穴に奥まで差し込んでください。
●ノーズパッドA、Bは自分に合うほうをお使いください。
●視力矯正用メガネの上から3Dグラスを装着するときは、ノーズパッドを外して装着することをおすすめします。

■専用バンドを取り付ける
必要に応じて3Dグラス付属品の専用バンドをご使用ください。

●専用バンド先端の輪に、3Dグラスのフレームの先端を通してください。
●専用バンドの長さは、必要に応じて調節してください。
●専用バンド先端が輪になっていないときは、下記の手順で輪にしてください。

①
先端を曲げてT字型の穴に通し、輪を作る。

②
ゴムのねじれを矢印のように直して輪を整える。

※専用バンド先端のT字型の穴に、直接3Dグラスのフレームの先端を通さないでください。

3D映像を見る(つづき)

3D映像を視聴する

■3D映像対応した放送や入力信号について

●地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送
●HDMI※ ●D端子入力 ●SDメモリーカードビデオ再生 ●SDメモリーカード写真再生

※ 本機にHDMIロゴのある「High Speed HDMIケーブル」で接続したプレーヤー/レコーダーやCATVデジタルSTBなどから3D映像を入力しているとき

3D対応放送·映像を視聴する場合

手 順

①(3D映像信号受信時に)リモコンの「べんりアイコン」ボタン(☞28ページ)を押す。

●メニュー操作からでも設定できます。
メニューを押し、「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す。

②▲▼で「3D映像」を選び、「決定」ボタンを押す。

③▲▼で「3Dグラス」を選び、◀▶で「使う」に切り換える。

2D映像を3D映像に変換する場合

本機に付属の3Dグラスを装着し、「3D変換」を「オン」に設定すると、2D映像を3D映像に表示して視聴できます。(映像によっては正常に変換されない場合があります。)

■3D映像変換できる放送や入力信号について

●地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送
●HDMI※ ●D端子入力 ●ビデオ入力 ●SDメモリーカードビデオ再生
●SDメモリーカード写真再生 ●アクトビラ

※ 本機にHDMIロゴのある「High Speed HDMIケーブル」で接続したプレーヤー/レコーダーやCATVデジタルSTBなどから3D映像を入力しているとき

手 順

上記「3D対応放送・映像を視聴する場合」の手順①～③のあと、

④リモコンの「べんりアイコン」ボタン(☞28ページ)を押す。

●メニュー操作からでも設定できます。
メニューを押し、「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す。
続けて「3D映像」を選び、「決定」ボタンを押す。

⑤▲▼で「3D変換 オン」を選び、「決定」ボタンを押す。

●3D映像の奥行き感を調整するときは、「3D変換効果」を設定してください。
●2D映像に戻すには、「べんりアイコン」ボタンを押して「3D変換 オフ」を選び、「決定」ボタンを押す。
●チャンネルや放送を切り換えると、2D映像に戻ります。
●「3D方式切換」を「オート」に設定しているときに変換できます。
●本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、当機能を利用して2D映像を3D映像に変換して表示すると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

3D映像を視聴する

■3Dグラスを装着する

①3Dグラスの電源ボタンを約1秒間押し続ける。(インジケータランプが約2秒間点灯します。)
②3Dグラスを装着する。
ずれるときは、専用バンド(3Dグラス付属品)でとめて長さを調節してください。(☞43ページ)
●3D映像が正しく表示されない場合は「3Dの詳細設定」の内容を設定してください。
※3Dグラスでの立体映像効果には個人差があります。

■3D映像を詳細に設定する

３Ｄ映像を見ると違和感を感じる場合、3D詳細設定を行います。

手 順

①(3D映像信号受信時に)リモコンの「べんりアイコン」ボタン(☞28ページ)を押す。

●メニュー操作からでも設定できます。
メニューを押し、「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す。

②「3Dの詳細設定」を選び、「決定」ボタンを押す。

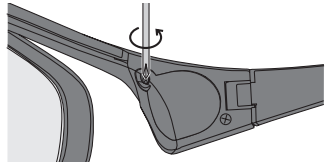
③▲▼で各項目を選び、◀▶で設定を行う。

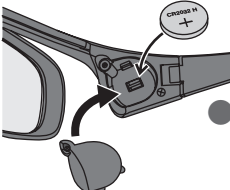
左右反転：3Dグラスを装着して見ている3D映像に違和感を感じるとき、「オン」に切り換えます
斜め線フィルター：「3D方式切換」で「サイドバイサイド」や「トップアンドボトム」に設定し、3Dグラスを装着して見ている3D映像に違和感があるとき、「オン」に切り換えます。

●本機の電源を「切」「入」したとき、入力やチャンネルを切り換えたときは「左右反転」「斜め線フィルター」とも「オフ」になります。
●「3Dグラス」を「使わない」にしているときは「左右反転」「斜め線フィルター」とも設定できません。

■使い終わったあとは

3Dグラスの電源ボタンを約1秒間押し続けてください。
(3Dグラスのインジケータランプが3回点滅して、電源が切れます。)
視聴後はグラスケースに入れ、湿度の高いところや温度が高くなるところを避けて保管してください。
3Dグラスのお手入れについて(☞156ページ)

お知らせ

●本機の電源を「入」にしてから初めて3D映像(3Dに変換した映像を含む)を見るとき、3D映像を正しく見るためのメッセージ画面を表示します。今後表示させないときは「いいえ」を選んで、決定してください。
●パソコン画面、2画面、アクトビラ開始画面、SDメモリーカードスライドショー(スライドショー設定の「フレーム」が「オフ」以外のとき)録画予約実行中は3D変換できません。
●3Dに変換した映像を表示中、モニター出力端子に接続した機器への録画予約が始まると、3D変換は解除され、2D映像になります。また、録画中は3D変換できません。

3D映像を見る（つづき）

電池の入れ換え

●電池残量が少なくなると、3Dグラスの電源を入れたときにインジケータランプが5回点滅します。（早めの電池交換をおすすめします。）

①ふたのねじをドライバー（テレビ付属品）でゆるめてふたを外す

②電池を入れ換え、ふたをしめる

●電池ケースのふたは、必ずねじを締めてとめてください。

お願い

●指定の電池（コイン型リチウム電池CR2032）をご使用ください。
●電池の極性（プラス⊕とマイナス⊖）を逆に入れないでください。
●不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方　の条例に従って処理してください。
●ドライバーはお子様の手の届かない安全な所に保管してください。

故障かな？　Q&A

・3Dグラスの電源ボタンを押してもインジケータランプが点灯しない	・電池が消耗していませんか？ ・電源ボタンを1秒以上押し続けてもインジケータランプが点灯しない場合は電池残量がありません。電池を交換してください。

設定・入力信号と映像の見えかたのイメージ

3D方式切換 ＼ 入力信号	「3Dグラス」を「使う」設定時 オート	サイドバイサイド	トップアンドボトム	2D	「3Dグラス」を「使わない」設定時 オート	サイドバイサイド	トップアンドボトム	2D
フルHD 3D※	（正常な3D映像）				（正常な2D映像）			
サイドバイサイド（BS11デジタルなど）		（正常な3D映像）				（正常な2D映像）		
トップアンドボトム			（正常な3D映像）				（正常な2D映像）	
2D（通常放送など）	（正常な2D映像）			（正常な2D映像）	（正常な2D映像）			（正常な2D映像）

●接続している機器や放送によっては、上記の内容と違う場合があります。
※HDMI接続した3D映像対応レコーダーで3D映像対応のブルーレイディスクを再生した場合。

パソコンの映像を見る

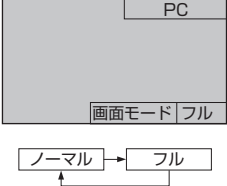
■**接続できるパソコン信号の種類**

●本機が対応しているパソコン信号（単位：水平周波数 kHz、垂直周波数 Hz、ビデオクロック MHz）

信号名	表示解像度	水平周波数	垂直周波数	ビデオクロック	信号名	表示解像度	水平周波数	垂直周波数	ビデオクロック
VGA60	640 × 480	31.47	59.94	25.18	WVGA60	852 × 480	31.44	59.89	33.54
VGA70	640 × 400	31.47	70.07	25.18	XGA60	1024 × 768	48.36	60.00	65.00
VGA75	640 × 480	37.50	75.00	31.50	XGA70	1024 × 768	56.48	70.07	75.00
MAC13	640 × 480	35.00	66.67	30.24	XGA75	1024 × 768	60.02	75.03	78.75
SVGA60	800 × 600	37.88	60.32	40.00	XGA85	1024 × 768	68.68	85.00	94.50
SVGA75	800 × 600	46.88	75.00	49.50	MAC21	1152 × 870	68.68	75.06	100.00
SVGA85	800 × 600	53.67	85.06	56.25	SXGA60	1280 ×1024	63.98	60.02	108.00
MAC16	832 × 624	49.73	74.55	57.28	WXGA60	1366 × 768	48.39	60.04	86.71

●一覧表の信号以外の入力信号は画面が映っても適正な状態で映すことができない場合があります。
●WXGA（WVGA）については「PC画面調整」で「入力解像度」の設定が必要です。（☞106ページ）

●本機の画面モードによる表示画素数

画面モードが「ノーマル」のとき	画面モードが「フル」のとき
1440×1080	1920×1080(16：9画面)

●パソコンからの入力信号は、上記の画素数に拡大表示されます。
●音声の入力は、ビデオ入力２の音声端子に接続してください。

パソコンの映像を見る

① 入力切換 を押して「PC」を選び、決定する。

②パソコンを操作する。

●画面モード（縦横比やサイズ）を切り換えるときは

画面モード を押すたびに切り換わります

●パソコン画面を調整するときは（☞ 106 ページ）

お知らせ

●パソコンのモデルによっては、本機と接続できないものもあります。
●D-sub15P端子のパソコンと接続する場合は、必要に応じて変換アダプター（市販品）をお使いください。
※パソコンのミニD-sub15P端子がDOS/Vに対応している機種は、変換アダプターは必要ありません。
●MACを接続する場合は、変換アダプター（市販品）の取扱説明書をご覧のうえ接続してください。
●ミニD-sub15Pケーブルは確実に取り付けてください。
●接続するパソコンの取扱説明書もご覧ください。
●パソコン画面に切り換らない場合は、、PCスキップの設定を確認してください。（☞118ページ）
●静止画を長時間写すと、プラズマディスプレイパネルに映像の焼き付き（残像現象）を起こす恐れがあるため、少し暗くする機能が働きます。
●パソコン画面のときは、2画面など、操作できなくなる機能があります。
●パソコン画面のときは、「3D変換」を「オン」にできません。
●パソコン画面の映像が乱れたときは、信号の種類を「Sync On Green」に変更してみてください。

地上デジタル放送の 番組を探す・見る

●地上アナログ放送の番組表を表示させるには、衛星アンテナの接続が必要です。

番組表で探す（今すぐ見る・見るだけ予約）

1 番組表 を押す

2 ▲▼◀▶で番組を選び、決定を押す

番組内容画面を表示

●番組表に戻るときは 戻る（戻る）を押す。

番組表

選んでいる番組が黄色になる

項目
●情報のない項目は表示されません。

番組の特徴を表すアイコン（☞ 138ページ）

番組内容画面

番組の内容

3 ■放送中の番組のとき

◀▶で「今すぐ見る」を選び、決定を押す

今すぐ見る　関連情報
青 左の項目へ　赤 右の項目へ

放送中の番組のとき

●選んだ番組が映る。

■放送予定の番組のとき

◀▶で「見るだけ予約」を選び、決定を押す

見るだけ予約　関連情報
青 左の項目へ　赤 右の項目へ

放送予定の番組のとき

●「予約完了しました」と約10秒間表示。
→放送時刻になると、予約した番組に切り換わる。
●電源「切」のときやアクトビラ中は切り換わりません。

お知らせ

●「サブメニュー」ボタンを押して、番組表の表示内容を一時的に変えることができます。（☞ 64ページ）

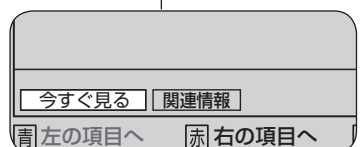
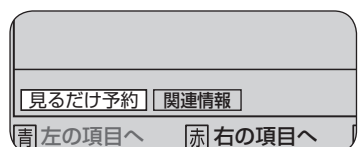
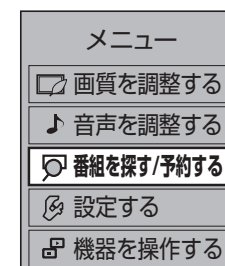
（終わったら 元の画面 を押す）

いろいろな探しかた

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「番組を探す/予約する」を選び、決定を押す

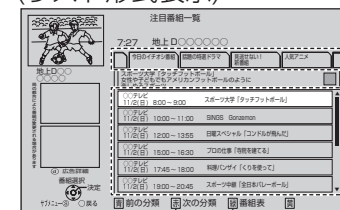
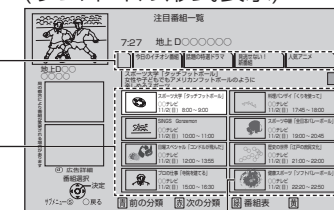
メニュー
画質を調整する
音声を調整する
番組を探す/予約する
設定する
機器を操作する

3 ▲▼で探しかたを選び、決定を押す

メニュー	探しかた
注目番組一覧	放送局からの情報を元に番組を探します
今放送中から	今放送中の番組から探します（☞ 50ページ）
おすすめ一覧	本機がお客様の好みを学習して番組を一覧に表示したり、番組開始をお知らせします（☞ 54ページ）
ジャンル別に	番組ジャンルから探します(スポーツ、音楽、バラエティなど)（☞ 50ページ）
キーワードで	番組のキーワードから探します（☞ 50ページ）
人名で	番組に出演している人名から探します（☞ 50ページ）

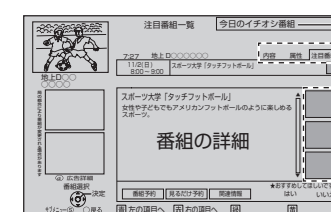
注目番組で探す

放送局からの情報を元に、Gガイドが提供する番組情報を表示します。

4 ▲▼で「注目番組一覧」を選び、決定を押す

「注目番組一覧表」は以下のどちらかを表示します

5 ▲▼◀▶で番組を選び、決定を押すと番組の詳細が表示されます

●番組を探す・見る

番組を探す・見る（つづき）

いろいろな探しかた（つづき）

今放送中の番組から探す

4 ▲▼で「今放送中から」を選び、決定 を押す

5 ▲▼で裏番組一覧表から番組を選び、決定 を押す

●検索できる番組数は各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ画面が映ります

ジャンル別に探す

映画やスポーツなどジャンル別で探します。（項目は一定ではありません）

4 ▲▼で「ジャンル別に」を選び、決定 を押す

5 ▼でメインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定 を押す

→条件に合った当日の全番組を表示します。

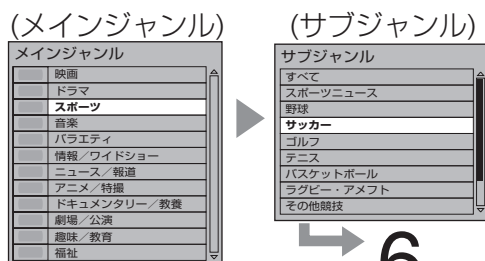
（メインジャンル）　（サブジャンル）

結果画面 6へ
（☞ 51ページ）

キーワードで探す

4 ▲▼で「キーワードで」を選び、決定 を押す

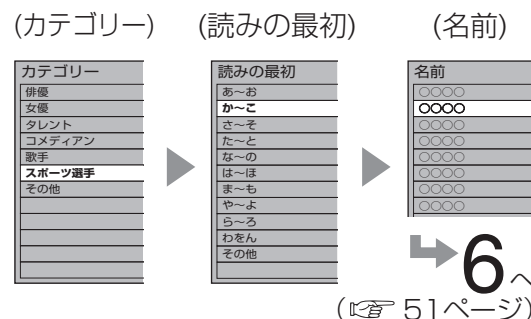
5 ▼でカテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、決定 を押す

（カテゴリー）　（キーワード）

6へ
（☞ 51ページ）

人名で探す

4 ▼で「人名で」を選び、決定 を押す

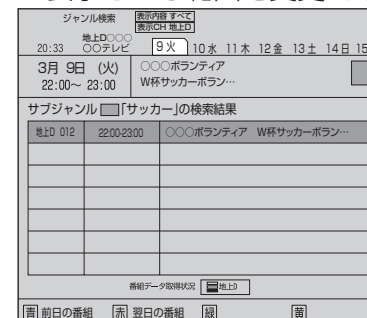
5 ▼でカテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、決定 を押す

（カテゴリー）　（読みの最初）　（名前）

6へ
（☞ 51ページ）

いろいろな探しかた（つづき）

検索結果が表示されたら

6 ▲▼で番組を選び、決定 を押す

●サブメニューボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。

例：ジャンル検索の結果

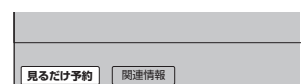
●検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

●前日の番組を探すときは 青（青）

●翌日の番組を探すときは 赤（赤）

選んだ番組の内容を表示

（放送中のとき）　今すぐ見る　関連情報

（放送予定のとき）

●「サブメニュー」ボタンを押して、検索結果の表示内容を一時的に変えることができます。（☞ 65ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

番組内容に関連した情報で探す（関連情報）

①番組内容画面で「関連情報」を選び、決定 を押す

②探しかたを選び、決定 を押す

例：「人名で番組を探す」・「ジャンルで番組を探す」など。

③検索結果が表示されたときは番組を選び、決定 を押す

番組内容画面を表示

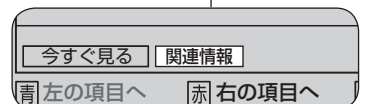
●番組を見たいときは（☞ 48ページ手順3）

●「注目番組一覧」から探した番組の放送日が9日以上先の場合は、予約方法が時間指定予約のみになります。

番組内容画面

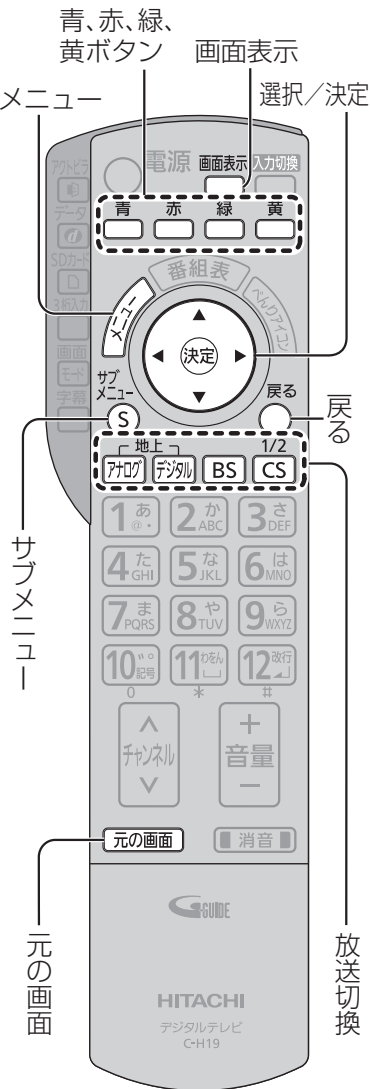
番組の内容

今すぐ見る　関連情報

青 左の項目へ　赤 右の項目へ

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ番組機能を使う

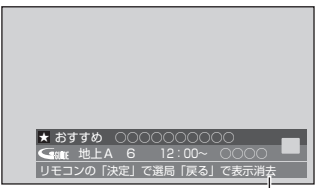
■おすすめ番組機能とは
以下の操作をすることにより本機がお客様の好みを学習して、おすすめの番組を一覧に表示したり、番組の開始などを自動でお知らせします。また、その番組を予約したり、ご覧いただくこともできます。
・番組の視聴や予約操作
・番組内容画面から番組の好みを登録（☞ 53ページ）
・番組に関連する語句の登録（☞ 56ページ）

■おすすめ通知について
テレビを視聴中、自動的におすすめ番組をお知らせします。
・使い方は（☞ 下記手順**1**、**2**）
・設定は（☞ 54ページの「おすすめ番組機能の設定」）

通知されたおすすめ番組を見る

1 おすすめ通知の表示中に (決定) を押す

おすすめ通知

●「戻る」ボタンを押すとおすすめ通知が消えます。一度、押すと再表示されません。

2 おすすめ番組の紹介を表示中に (決定) を押す

おすすめ番組の紹介

おすすめ番組に切り換わる

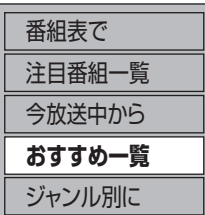
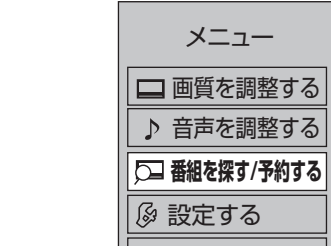
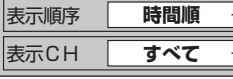
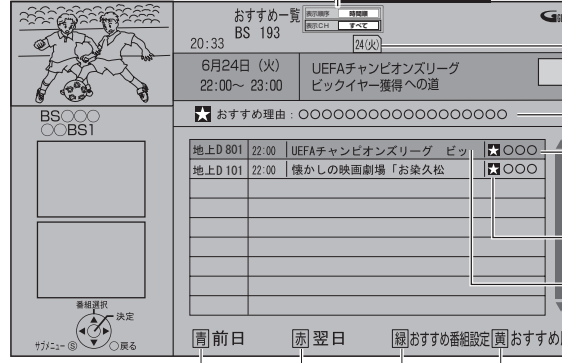
（お知らせ）
●画面表示ボタンを押しても通知の確認ができます。

購入後、初めて「おすすめ一覧」を選んだときは、おすすめ通知の設定画面が表示されます。

おすすめされる番組を一覧で見る

1 (メニュー) を押す

2 ▲▼で「番組を探す/予約する」を選び、(決定) を押す

3 ▲▼で「おすすめ一覧」を選び、(決定) を押す

● (アナログ)(デジタル)(BS)(CS) で放送ごとのおすすめ番組を表示。
「サブメニュー」ボタンを押しても表示させる範囲を変更できます。
「時間順」、「おすすめ順」
「すべて」、「地上A」、「地上D」、「BS」、「CS1」、「CS2」

おすすめ番組
（選択中の番組は黄色）

● (黄ボタン)を押すごとに
時間順 ↔ おすすめ順に切り換わる。

● (青ボタン)で前日、(赤ボタン)で翌日の番組を表示。

● (緑ボタン)押すと
おすすめ番組設定画面に切り換わります。

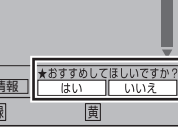
選んだ番組の内容を表示
●番組を見たいときは（☞ 48ページ手順**3**）
●番組を録画したいときは（☞ 82ページ手順**4**）
●おすすめ学習をするときは（☞ 下記）

（お知らせ）
●おすすめは、最大20番組表示できます。

（終わったら (元の画面) を押す）

番組内容画面から番組の好みを登録するとき（おすすめ学習）

「★おすすめしてほしいですか？」の「はい」または「いいえ」を選び、(決定) を押す

●「あなたの好みを学習しました」と表示後、番組内容画面に戻ります。

番組内容画面
（☞ 48ページ）

●このような番組をおすすめされやすくなる→「はい」
●このような番組をおすすめされにくくする→「いいえ」

（終わったら (元の画面) を押す）

おすすめ番組機能を使う

おすすめ番組機能の設定

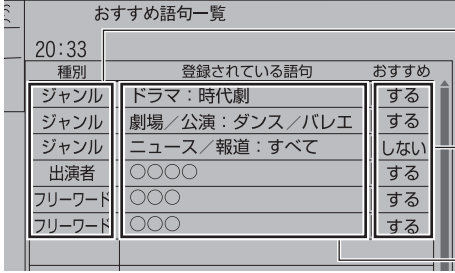
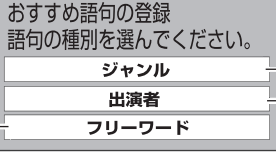
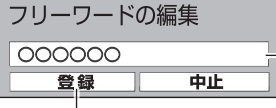
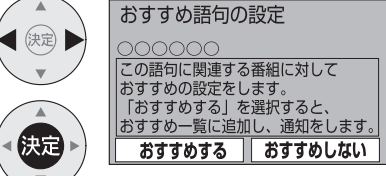
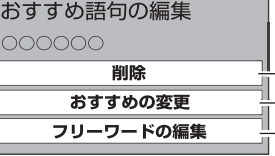
（終わったら 元の画面 を押す）

1 メニュー を押す
2 ▲▼で「設定する」を選び、決定 を押す
3 ▲▼で「システム設定」を選び、決定 を押す
4 ▲▼で「おすすめ番組設定」を選び、決定 を押す
5 ※「おすすめ対象設定」「学習リセット」のみ ▲▼で設定する項目を選び、決定 を押す
6 ◀▶で設定する項目を選び、設定する

おすすめ番組設定		
おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
おすすめ対象設定		
学習リセット		

●「おすすめ語句一覧」
（☞56ページ）

項目		設定（[ ]：工場出荷時）	内容・注意
おすすめ機能		オフ／[オン]	おすすめ番組機能の設定をする。 ●「**オフ**」のときは、おすすめ学習はされません。 ●おすすめ番組があれば、おすすめ一覧や番組表に★を表示したり、おすすめ通知を表示してお知らせします。
番組開始時のおすすめ通知		オフ／[オン]	番組開始時のおすすめ番組の通知を設定する。 ●「**オン**」にしたときは、 ・おすすめ番組が始まる約30秒前に通知します。 ・電源「入」時に、おすすめ番組が放送中のときに通知します。 ●おすすめ通知される番組のチャンネルが選局されているときは、おすすめ通知がされません。 ●おすすめ一覧（☞53ページ）や番組表（☞48ページ）でのおすすめ（★）はこの設定に関係なく表示します。
選局操作時のおすすめ通知		オフ／[オン]	選局操作時のおすすめ番組の通知を設定する。 ●「**オン**」にしたときは、 ・おすすめ番組がすでに始まっているときにチャンネルを変えると通知します。 ●おすすめ通知される番組のチャンネルが選局されているときは、おすすめ通知がされません。 ●おすすめ一覧（☞53ページ）や番組表（☞48ページ）でのおすすめ（★）はこの設定に関係なく表示します。
通知する番組の数		少ない／[標準]／多い	おすすめ通知させたい番組の数を設定する。 ●1日に通知される番組数は以下の通りです。 **少ない**：最大5番組前後まで通知。 **標準**：最大10番組前後まで通知。 **多い**：最大20番組前後まで通知。 お知らせ ●通知する番組数は放送の内容や本機の設定により変わります。
おすすめ対象設定※	地上アナログ	[オフ]／オン	おすすめして欲しい放送を設定する。 ●各放送ごとに設定してください。 おすすめして欲しいとき →「**オン**」
	地上デジタル	オフ／[オン]	
	BS	オフ／[オン]	
	CS	オフ／[オン]	
学習リセット※		はい／[いいえ]	これまでの学習内容をリセットし、はじめから学習をやりなおすとき設定する。 ①「はい」を選び、「決定」ボタンを押す。 ②「学習をリセットしました。」の表示後、「おすすめ番組設定」画面に戻ります。 ●学習したお客様の好みとおすすめ語句はすべて削除されます。 お知らせ ●学習リセット後はテレビはお好みの番組を学習できていないため、おすすめするまで数日かかる場合があります。

次ページにつづく▶▶▶

おすすめ番組機能の設定（つづき）

（終わったら 元の画面 を押す）

1 メニュー を押す
2 ▲▼で「設定する」を選び、決定を押す
3 ▲▼で「システム設定」を選び、決定を押す
4 ▲▼で「おすすめ番組設定」を選び、決定を押す
5 ▲▼で「おすすめ語句一覧」を選び、設定する

項目	設定（[ ]：工場出荷時）	内容・注意
おすすめ語句一覧 （おすすめ語句の登録） （おすすめ語句の設定） （おすすめ語句の編集）	―	特定の語句を含む番組をおすすめしてほしいとき設定する

（1）新しい語句を登録する場合

①緑(緑)を押す

②登録する種別を選び、決定を押す

おすすめ語句の登録
語句の種別を選んでください。
ジャンル
出演者
フリーワード

●メインジャンルを選んだ後、サブジャンルを選び、決定を押す
●カテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、決定を押す
●「ジャンル」や「出演者」のどちらにも該当しない語句を登録するとき

●語句を入力する（文字入力は128～130ページ）［最大登録文字数は全角15文字］
●決定を押すと、新しい語句として登録します

●フリーワードは全角半角の区別はしません。
●語句の登録は最大20件までです。

（2）◀▶で登録した語句を含む番組をおすすめ設定する

おすすめ語句の設定
○○○○○○
この語句に関連する番組に対しておすすめの設定をします。
「おすすめする」を選択すると、おすすめ一覧に追加し、通知をします。
おすすめする　おすすめしない

●「おすすめする」→語句を含む番組をおすすめする。
「おすすめしない」→語句を含む番組をおすすめしない。

■登録した語句を編集する場合

登録した語句から編集したい語句を選び決定を押す

おすすめ語句の編集
○○○○○○
削除
おすすめの変更
フリーワードの編集

●登録した語句を削除する。決定を押すと「おすすめ語句の削除確認」画面を表示します。「はい」を選び、決定を押す。
●おすすめ語句の設定を変更する（上記の（2））
●決定を押すと、「フリーワードの編集」画面を表示し、語句の編集ができます。「ジャンル」「出演者」の場合は選べません。（上記の（1））

2画面で楽しむ

●デジタル放送と外部入力の組み合わせなど、2画面表示ができます。

2画面にする

2画面
を押す

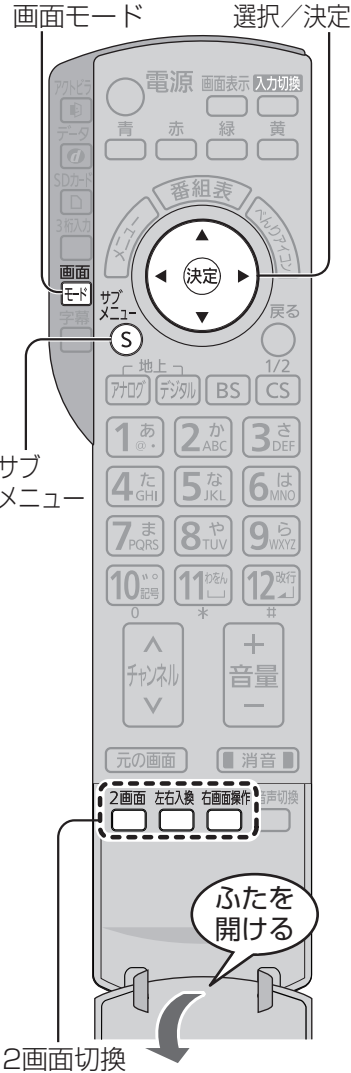
●1回押すと2画面になります。
（もう1回押すと1画面に戻ります。）

お知らせ

●2画面時の画面の組み合わせは

左画面	右画面
地上アナログ放送	デジタル放送
デジタル放送	デジタル放送
デジタル放送	ビデオ入力／D 端子入力
ビデオ入力／D 端子入力	デジタル放送
HDMI 入力	デジタル放送
アクトビラ	デジタル放送
アクトビラ	ビデオ入力／D 端子入力

●3D映像表示、パソコン画面、SDメモリーカード写真再生、SDメモリーカードビデオ再生のときや「3D変換」を「オン」にしているときは２画面になりません。
●地上アナログ放送、HDMI入力1～4、データ放送、アクトビラは左画面のみの表示です。
●2画面中のサイドカットの切り換え（☞59ページ）

■2画面にしたときは
●両画面でテレビ放送を視聴中にチャンネルを換えると、左画面が切り換わります。
●左画面と右画面では画質が異なる場合があります。
●左画面でビデオなどの再生映像を早送りや巻戻しすると、右画面の映像が乱れる場合があります。
●2画面（ノーマル）にしたときは、右画面側は正常な横縦比で表示されない場合があります。
●アクトビラ ビデオ・フルを再生すると、2画面は解除されます。
●2画面にしたときは、音声ガイド機能は働きません

画面モードを選ぶ

2画面のときに

画面モード を押す

●2画面中、押すたびに切り換わります。

2画面ノーマル

上下に帯ができる

P　OUT　P

左画面を大きくする

●ハイビジョン映像のときは、サイドカット切り換えができます。（詳しくは下記）

左右の画面を入れ換える

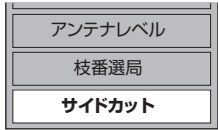
2画面のときに

左右入換
を押す

●2画面中、押すたびに入れ換わります。

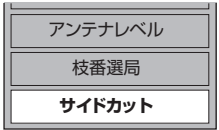
デジタル放送とビデオ入力／D端子入力の組み合わせのときのみ切り換わります。

■左画面をサイドカットする

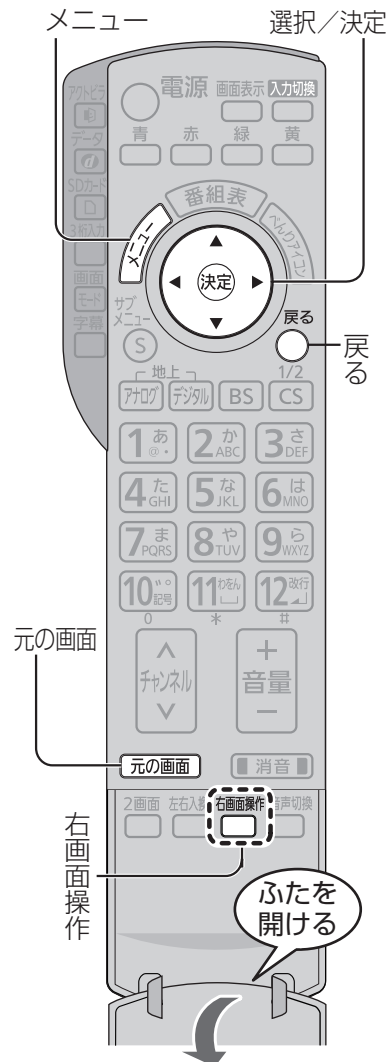
① サブメニュー(S) を押す　② ▲▼で「サイドカット」を選び、(決定) を押す

■右画面をサイドカットする

① 右画面操作 を押す

② の表示中、サブメニュー(S) を押す

③ ▲▼で「サイドカット」を選び、(決定) を押す

■サイドカットを解除するには（左・右画面共通）
●「サブメニュー」を押して「サイドカット解除」を選び、「決定」ボタンを押す。
●電源「入」「切」、「入力切換」、「元の画面」、チャンネルボタンを押すと、サイドカットが解除されます。（「サイドカット固定」が「オン」の場合、解除できません。）

2画面で楽しむ（つづき）

●デジタル放送と外部入力の組み合わせなど、2画面表示ができます。
●2画面にするには
（☞58ページ）

左右の画面の音声を切り換える

1 2画面（☞58ページ）のときに

を押す

2 ▲▼で「設定する」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「音声の設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「音声出力」を選び、◀▶で設定する

音声の設定		
スピーカーとイヤホン音声出力の同時出力	する	しない
ヘッドホン/イヤホン音量	0	
音声出力	左画面	右画面
音声ガイドの設定		

●元の音声に戻したいときは、再度上記手順**1**～**4**をする
（終わったら 元の画面 を押す）

お知らせ

●「音声出力」の設定に関係なく、映像メニューや音声メニューは常に左画面の設定のものになります。
●電源を「切」「入」したり、2画面から1画面にすると、設定は「左画面」に戻ります。
●「音声出力」の設定には関係なく、本機背面のモニター出力からは左画面の音声を出力します。
●右画面の音声を出力しているときは、♪ マークが表示されます。

右画面を操作する

2画面（☞58ページ）のときに

右画面がデジタル放送時の選局操作や、右画面がビデオ入力／D端子入力時の入力切り換えなどができます。

右画面操作 を押す

マークの表示中（約10秒間）に操作する

●右画面でビデオ／D端子入力の映像を見ているときは、入力切り換えができます。
●右画面でデジタル放送を見ているときは、チャンネル切り換えができます。
※常に右画面操作を優先したいときは（☞下記）

上記2画面のとき右画面の操作を継続する

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定する」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「システム設定」を選び、決定を押す

- 3D映像
- 画面の設定
- 音声の設定
- **システム設定**

4 ▲▼で「右画面操作」を選び、◀▶で「ロック」を選ぶ

システム設定		
おすすめ番組設定		
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
右画面操作	解除	ロック
タイトル表示	オフ	オン
表示の設定		
録画・視聴設定		

解除　「右画面操作」ボタンを押してから、約10秒間操作しないときは、左画面の操作に戻ります。

ロック　「右画面操作」ボタンを押したとき、再度「右画面操作」ボタンを押すまでの間、右画面をリモコンで操作できます。
（「メニュー」ボタンなどを押して マークの表示が消えたときは操作できません。）

（終わったら 元の画面 を押す）

その他の機能

地上デジタル放送で データ放送を見る

データ放送があるときに表示します。

1 データ ［d］ を押す

●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

（画面イメージ）

テレビ放送が表示されることもあります。

●お住まいの地域の生活情報やクイズ、天気予報、ニュースなどの放送です。

2 ▲▼◀▶ で見たい項目を選び、(決定) を押す

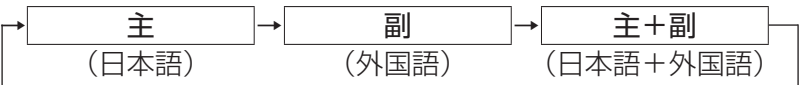
●画面の指示に従う。

（テレビ放送に戻るときは ［元の画面］ を押す）

音声を切り換える（音声切換）

音声切換 ［　］ を押す

●1回押すと現在の音声を表示する。
●音声表示中、押すたびに切り換わる。

・2カ国語（二重）放送のとき

・ステレオ放送のとき（地上アナログ放送のみ）

ステレオ ←→ モノラル

（雑音があるときに聞きやすくする）

（お知らせ）

●切り換えできる音声の種類と数は、テレビ番組により異なります。
●電源を「切」「入」すると、「主」または「ステレオ」に戻ります。
●放送によって「主」が外国語、「副」が日本語のことがあります。
●DVDなどを見ているときは、接続機器側で切り換えてください。

番組のタイトルなどを見る（画面表示）

画面表示 ［　］ を押す

●画面上部の表示項目

・番組タイトル※
・次の番組の紹介（開始3分前から）※
・リモコンのチャンネル番号
・放送の種類（地上D：地上デジタル放送／地上A：地上アナログ放送）
・チャンネル番号
・現在時刻（自動で取得）※
・✉（未読の放送メールがあるときに表示）※
（☞ 66ページ）

※は、地上デジタル放送時のみ表示されます。

●画面右下部の表示項目

・3D方式（☞ 46ページ）
・画面モード（☞ 98ページ）
・音声メニュー（☞ 94ページ）
・字幕の設定（☞ 102ページ）※
・音声の種類（☞ 上記「音声切換」）
・おすすめ通知（☞ 54ページ）
・シアターサウンド（☞ 73ページ）

●画面右上部の表示項目

・入力信号の種類
Ｄ端子／ＨＤＭＩ入力時に、現在入力されている映像信号（ＶＧＡ、480i、480p、720p、1080i、1080p）の種類を表示

・CHロック
２画面で録画予約実行中に表示

・3D動作中
「3Dグラス」を「使う」、「3D方式切換」を「オート」に設定しているとき、ブルーレイディスクに記録された3D映像に切り換わると表示

（お知らせ）

●数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。
●画面の焼き付き防止のため約30秒で表示が消えます。

（画面表示を消すときは 画面表示 ［　］ を数回押す）

サブメニューを使う

サブメニューを表示する

1 サブメニュー Ⓢ を押す

●今の画面に関連する機能を表示する。
※すべての画面でサブメニューが表示されるものではありません。

2 ▲▼で項目を選び、(決定)を押す

●設定項目がさらに選べるときは、◀▶▲▼で選び、(決定)を押す。
●選んだ機能の画面に変わります。

（終わったら 元の画面 を押す）

サブメニュー
番組内容
3桁入力選局
データ放送表示オフ
信号切換
アンテナレベル
枝番選局

地上デジタル放送視聴中の表示例

サブメニューの表示例

画面の状態により、表示されない項目があります。

画面	サブメニュー	内容	参照ページ
地上デジタル放送視聴中	番組内容	見ている番組の内容を見る。	48
	3桁入力選局	3桁のチャンネル番号を入力して選局する。 ●1～10で入力する。	40
	視聴制限一時解除	制限解除のための暗証番号の登録または入力	102
	データ放送表示オフ	データ放送の表示を中止する。	－
	信号切換	番組内の映像切換、字幕の設定など。 ●▲▼で項目を選び、◀▶で設定する。 ・1つの番組に複数の映像がある「マルチビュー」対応の放送は、2011年1月現在行われておりません。 ・信号切換で表示される設定項目は番組によって異なります。	－
	アンテナレベル	アンテナ設置方向の最適値を確認する。	36
	枝番選局※1	1つのチャンネルに割り当てられた放送が複数あるとき、1つの放送を選ぶ。	40
番組表	番組データ取得※2	番組表に表示されていない局の情報を受信する。（数分かかることがあります）	－
	表示内容	番組表の表示範囲を変える。 （「すべて」／「設定チャンネル」／「テレビ」）	－
	表示チャンネル数	番組表に表示されるチャンネル数を変える。 （「3チャンネル表示」／「5チャンネル表示」／「7チャンネル表示」／「9チャンネル表示」／「11チャンネル表示」／「15チャンネル表示」／「19チャンネル表示」）	48
	アイコン一覧	アイコンの見かたを確認する。 ●アイコンの説明を表示します。放送局から情報が送られてこない場合は「アイコン一覧」は表示されません。	138
2画面	サイドカット	16:9のハイビジョン映像で両端に黒い帯部分があるとき、帯部分を削除して4:3の画面にして拡大表示する。	59
予約一覧	全履歴削除	すべての実行済み予約を削除する。	89
検索結果一覧（ジャンル／キーワード／人名）	表示内容	検索結果に表示させる範囲を変える。 （「すべて」／「設定チャンネル」／「テレビ」）	－
	表示CH	検索結果のチャンネル表示範囲を変える。 （「全CH」／「地上A」／「地上D」／「BS」／「CS1」／「CS2」／「地上D+BS(無料)」）	－
おすすめ一覧	表示順序	おすすめ一覧に表示させる順序を変える。 （「時間順」／「おすすめ順」）	－
	表示CH	おすすめ一覧のチャンネル表示範囲を変える。 （「すべて」／「地上A」／「地上D」／「BS」／「CS1」／「CS2」）	－
アクトビラ	－	ネット操作パネルを表示する。	121
SDメモリーカード（写真一覧、シングル）	画像情報	ファイル名、撮影日、画素数を確認する。	68

※1 枝番選局
●放送局リストから見たい放送を選んで (決定) を押してください。
●緑（緑）を押すと、選択中の放送局に「主選局」が表示されます。
●枝番とは、同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。

※2 番組データ取得
●番組データの取得は、リモコンで電源を「切」にしたときに行われます。
●表示されない放送局がある場合は番組表データの取得を行ってください。

情報を見る

情報を見る

1 （メニュー）を押す

2 ▲▼ で「設定する」を選び、（決定）を押す

3 ▲▼ で「情報を見る」を選び、（決定）を押す

4 ▲▼ で項目を選び、（決定）を押す

項目	内容
放送メール	放送局からのお知らせやダウンロード情報などがあるときのみ表示。 ●▲▼で表示したいメールを選び、（決定）を押す。 ●ダウンロード予約ボタンが表示されたときは、画面の指示に従う。
B-CASカード	B-CASカードのID（カードID）などの情報を表示。
ID表示	本機のソフトウェアに関する情報（デコーダーID）などを表示。 ●（青）でソフトウェア情報、（赤）でデータ放送時のルート証明書の情報を表示。
ボード	110度CSデジタル放送から送られてくる情報などを表示 ●▲▼で「CSボード1」「CSボード2」を選び、（決定）を押す。 ●確認したい情報を選び、（決定）を押す。

お知らせ

●放送メールは、インターネットメールではありません。
●放送メールには、放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。
●ダウンロードとは、デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。（☞ 104ページ）

SD（エスディー）メモリーカードを見る

SDメモリーカードについて

■SDメモリーカード（市販品）について

●miniSDカードやmicroSDカードなどを使用する場合は、専用のアダプターに必ず装着してください。
●マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。
●2 GB（※1）までのSDメモリーカード、32 GB（※2）までのSDHCメモリーカードおよび、64 GB（※3）までのSDXCメモリーカードの動作を確認しています。

※1 使用可能領域は2 GBより少なくなります。
※2 使用可能領域は32 GBより少なくなります。
※3 使用可能領域は64 GBより少なくなります。

■写真データについて

●JPEG形式の静止画ファイルを見ることができます。拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
●JPEG形式以外の静止画（TIFF形式など）、プログレッシブJPEG形式、JPEG2000形式などのデータは再生できません。
●最小160×120画素～最大約1470万画素までの写真データの表示を確認しています。（2011年1月現在）　例：4416×3312（14,625,792画素）、4224×2376（10,036,224画素）
●パソコンなどで編集したデータについて
・作成した機器によっては、正しく再生されない場合があります。
・SDメモリーカードのフォーマットはデジタルカメラなどの撮影機器で行うか、パソコンで行う場合はSDメモリーカード専用フォーマットソフトを使ってください。
・日付順に表示されない場合があります。
・ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかる場合があります。
・ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

■ビデオデータについて

●AVCHDやMPEG-2方式で記録されたビデオ映像を再生することができます。
●最大転送速度が、10 MB/秒に満たないSDメモリーカードでビデオ撮影した場合、正しく再生できない場合があります。
●フォルダ名やファイル名を変更しないでください。パソコンで編集したビデオデータは意図通りに再生できないことがあります。

■SDメモリーカードを廃棄・譲渡するとき

●パソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
●メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
●メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

SDメモリーカードを見る(つづき)

SDメモリーカードの写真を見る

1 SDメモリーカードを挿入する (☞ 16ページ)

2 SDカード を押す

SDカード
スライドショー開始
写真を見る

3 ▲▼で「スライドショー開始」または「写真を見る」を選び、決定を押す

4 ■「スライドショー開始」を選んだとき
写真が連続再生される

■「写真を見る」を選んだとき
写真一覧画面(☞ 69ページ)が表示される
▲▼◀▶で写真を選び、決定を押す。
●シングル表示で写真を表示します。

スライドショー画面

「再生」と表示

シングル表示

「一時停止」と表示

操作ガイド部

●操作ガイド部の表示　サブメニュー S (サブメニュー)を押す。(約5秒間表示されます。)

●操作ガイド部を消す　戻る (戻る)を押す。

操作	ボタン
画像を切り換える	◀ ▶
「スライドショー」と「シングル表示」を切り換える	決定
写真一覧画面を表示する	▼
スライドショー設定(☞ 70ページ)	緑(緑)
画像を回転させる(シングル表示時のみ)[押すごとに90° ずつ右回りに回転]	黄(黄)

■SDメモリーカードを取り出すときは

元の画面 を押し、テレビ画面に戻ってから取り出す。(☞ 16ページ)

写真一覧画面の見かた

選択中の写真

写真のサムネイル(小画面)

3Dの写真のときに表示

分類表示
(全画像、日付別、月別、フォルダ別)

エラー表示
●読み込めないときなど。

スクロールバー
●次ページにも写真があるときは、▲▼で移動

●表示中は、SDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。

■1枚ずつ見るとき(シングル表示)　▲▼◀▶で写真を選び、決定を押す。

■スライドショーを開始するとき　青(青)を押す。

■一覧に表示される枚数を変えるとき　赤(赤)を押す。

■スライドショーを設定するとき　緑(緑)を押す。

■表示を切り換えて見るとき　(1)黄(黄)を押す。
(2)▲▼で分類表示のしかたを選び、決定を押す。
(全画像、日付別、月別、フォルダ別)

お知らせ

●写真一覧は、サムネイル(小画像)がないと表示されません。
(パソコンで編集したり、一部のデジタルカメラで撮影した写真にはサムネイルが含まれていない場合があります)

(終わったら 戻る [戻る]を押す)

SDメモリーカードを見る(つづき)

スライドショーの設定

(1)写真一覧画面、シングル表示またはスライドショー画面で、緑(緑)を押す。
(2)▲▼で項目を選び、◀▶で設定する。

項目	設定
表示間隔	写真の表示間隔を選ぶ。(短い／普通／長い) ●画像サイズによっては、表示間隔に差が出なくなることがあります。 画像サイズが大きいときは、表示間隔が長くなります。
フレーム	写真を表示する画面のデザインを選びます。 (オフ／コラージュ／マルチ／ドリフト(カレンダーあり)／ ドリフト(カレンダーなし)／ギャラリー(カレンダーあり)／ ギャラリー(カレンダーなし)／ シネマ)
表示効果	スライドショーの表示方法を選ぶ。 (オフ／モーション／フェード／ディゾルブ／ランダム)
リピート	最後まで再生したときに最初に戻って再生をする。(オフ／オン) ●分類表示内の写真を繰り返し表示します。
表示モード	写真を拡大して表示する。(ノーマル／ズーム) ●ズームの場合、写真によって上下左右の端が表示されないことがあります。
連写モード	撮影間隔が短い写真が「表示間隔」の設定に関係なく、表示間隔を短くする。 (オフ／オン) ●オフを選ぶと、「表示間隔」や「表示効果」の設定に従って表示されます。
BGM	スライドショー中のBGMを選ぶ。(オフ／BGM1／BGM2／BGM3) ●SDメモリーカードに記録された音楽や音声は再生できません。

(終わったら 戻る [戻る]を押す)

お知らせ
●スライドショーやシングル表示で表示される写真の大きさは、解像度によって異なります。

SDメモリーカードのビデオを見る

1 SDメモリーカードを挿入する (☞ 16ページ)

2 SDカード を押す

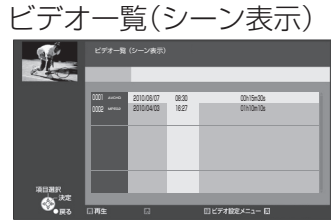
3 ▲▼で「ビデオ一覧を見る」を選び、決定を押す

●ビデオ一覧(まとめ表示)にSDメモリーカード内のビデオが一覧表示されます。
※SDメモリーカードに保存されているビデオの各映像を「シーン」と呼びます。
※複数の「シーン」を「録画日時」と「記録方式」ごとにまとめたものが「まとめ」アイコンで表示されます。

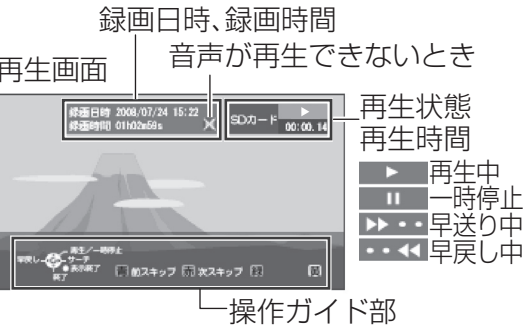
ビデオ一覧(まとめ表示)

●再生するとき 青(青)を押す。
●ビデオ設定メニューの表示(リピート再生 オフ/オン) 緑(緑)を押す。
●ビデオ一覧(全ビデオ表示)画面の表示 黄(黄)を押す。

4 ▲▼でビデオを選び、決定を押す

●再生が開始されます。
●まとめ アイコンがあるビデオを選択した場合は、ビデオ一覧(シーン表示)が表示され、まとめられた各シーンを確認することができます。
● ▲▼でシーンを選び、決定を押してください。

ビデオ一覧(シーン表示)
5 再生・操作する

●再生が終わると、元の一覧画面に戻ります。

■一時停止/再生 決定を押す。
■停止(ビデオ一覧に戻る) ▼を押す。
■早送り/早戻し ▶/◀を押す。
●押すたびに速度が速くなります。(3段階)
●決定を押すと通常の再生に戻ります。
■前/次スキップ 青(青)／赤(赤)を押す。
■操作ガイド部を表示 サブメニュー(サブメニュー)を押す。
■操作ガイド部を消す 戻る(戻る)を押す。

再生画面
お知らせ ●ビデオデータについて (☞ 67ページ)
●SDビデオ再生画面では、録画日時・録画時間は再生後、約5秒間表示します。
消えた後、再生状態・再生時間を約30秒間表示します。
画面表示(画面表示)を数回押すと消えます。

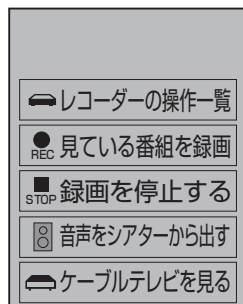
(テレビ放送に戻るときは 元の画面 を押す)

HDMI連携機能を使う

機能を選ぶ

1 （メニュー）を押す

2 ▲▼で「機器を操作する」を選び、（決定）を押す

3 ▲▼で「HDMI連携」を選び、（決定）を押す

※メニュー表示は接続するHDMI連携機器によって異なります。

■HDMI連携とは

本機とHDMIケーブルを使って接続したHDMI連携対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。
※すべての操作ができるものではありません。
HDMI連携は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースにした機能です。全てのHDMI CEC対応機器との動作保証をするものではありません。
HDMI連携に対応した他社製品については、その製品の取扱説明書をご確認ください。

●HDMI連携 対応機器について

動作確認できているHDMI連携対応機器の情報については、下記URLをご覧ください。

http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html

●ご使用の前に

HDMI連携対応機器の接続(☞ 108ページ)と設定(☞ 116ページ)はお済みですか?

レコーダーの操作

4 ▲▼で「レコーダーの操作一覧」を選び、（決定）を押す

操作可能なボタン

5 レコーダーの機能を本機のリモコンで操作する

●操作可能なボタンは追加できます。(☞ 116ページ)

●本機の操作に戻るには、[元の画面]を押す

見ている番組を録画する

録画機器は録画可能な状態になっていますか?
視聴制限、録画予約の重複については、録画機器側の設定に依存します。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。
録画の状態は、録画機器側で確認してください。

テレビ放送を見ているときに操作します。

4 ▲▼で「見ている番組を録画」を選び、（決定）を押す

●録画を停止するには

「録画を停止する」を選び決定する
番組が終了しても録画は自動停止しません。

自動でレコーダーの画面に切り換える

次の操作をしたとき、自動的に本機の電源が「入」になり、レコーダーの画面に切り換わります。
・レコーダーを操作して、再生したとき。
・レコーダーのリモコンを操作して、レコーダーの操作画面が表示状態になったとき。
上記操作で切り換わらないときは、HDMI連携の設定(☞ 116ページ)をご確認ください。

お知らせ

●HDMI連携でDVDを見たりシアターから音声を出しているときに、手動でレコーダーやシアターの電源を「切」にしても、本機の電源は「入」のままです。

シアターで楽しむ

テレビの音声をシアターで楽しむことができます。

4 ▲▼で「音声をシアターから出す」を選び、（決定）を押す

●音量を調整する
リモコン「音量」ボタンで調整します。
音を消すときは、「消音」ボタンを押します。 もう一度押すと元に戻ります。

●テレビの音声に戻す
▲▼で「音声をテレビから出す」を選び、「決定」ボタンを押す

●シアターサウンドを楽しむとき
▲▼で「シアターサウンドを切り換える」を選び、「決定」ボタンを押す

お知らせ

●本機で選んだサウンドに応じ、シアターの音場効果が切り換わります。
[オート]:番組に応じた最適なサウンドに自動切り換えします。
[スタンダード]:全音域をバランス良くした音　**[スタジアム]**:広がり感を重視した音
[ミュージック]:メリハリ感を強調した音　**[シネマ]**:映画の視聴に適した音
[ニュース]:人の声を聞きやすくした音
●HDMI連携対応機器により、シアターの音場効果が異なります。
●SD静止画再生のBGM設定が「オフ」でSD静止画を見ているときはサウンドは切り換わりません。

録画予約する

番組表や検索結果などから、録画予約したい番組を選び「決定」ボタンを押します。

●番組内容を確認し、「録画予約」を選んで、「決定」ボタンを押します。
「予約する」を選んで、「決定」ボタンを押します。
●「録画機器」などを変更したいときは「詳細設定」を選んで「決定」ボタンを押します。

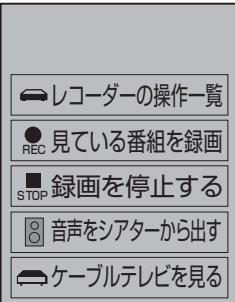
（終わったら[元の画面]を押す）

HDMI連携機能を使う（つづき）

機能を選ぶ

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「機器を操作する」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「HDMI連携」を選び、決定を押す

※メニュー表示は接続するHDMI連携機器によって異なります。

本機のリモコンでケーブルテレビを操作する

CATVデジタルセットトップボックスの機能を本機のリモコンで操作します。

4 ▲▼で「ケーブルテレビを見る」を選び、決定を押す

操作可能なボタン

●操作できるリモコンボタンについて
CATVデジタルSTB側のメニュー画面を表示するには、HDMI連携の「ケーブルテレビの操作一覧」を選んでください。
詳しくはCATVデジタルSTBの説明書をご覧ください。
CATVデジタルSTBを操作中に「元の画面ボタン」を押すとケーブルテレビの画面に戻ります。

●本機の操作に戻る
▲▼で「テレビに戻る」を選び、決定を押す。
「入力切換ボタン」で「テレビ」を選んでも戻ります。

ビデオカメラを操作する

4 HDMI4端子に接続したデジタルビデオカメラの電源を入れる

本機の電源が入り、デジタルビデオカメラの画面に切り換わります。
本機のリモコンでデジタルビデオカメラの画面を操作できます。
初めて接続したときや接続・設定を変更したときは、「入力切換」ボタンで接続した入力に切り換えてください。
詳しくはデジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●デジタルビデオカメラを操作中、一時的にテレビ放送などに切り換えた場合、カメラの電源が入っていればHDMI連携メニューから「ビデオカメラを操作する」を選び、操作できます。

本機のリモコンでデジタルカメラを操作する

4 HDMI4端子に接続したデジタルカメラの電源を入れる

本機の電源が入り、デジタルカメラの画面に切り換わります。
本機のリモコンでデジタルカメラの画面を操作できます。
初めて接続したときや接続・設定を変更したときは、「入力切換」ボタンで接続した入力に切り換えてください。
詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●デジタルカメラを操作中、一時的にテレビ放送などに切り換えた場合、カメラの電源が入っていればHDMI連携メニューから「デジタルカメラを操作する」を選び、操作できます。

本機のリモコンでプレーヤーを操作する

4 HDMI4端子に接続したプレーヤーの電源を入れる

本機の電源が入り、プレーヤーの画面に切り換わります。
本機のリモコンでプレーヤーの画面を操作できます。
初めて接続したときや接続・設定を変更したときは、「入力切換」ボタンで接続した入力に切り換えてください。
詳しくはプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●プレーヤーを操作中、一時的にテレビ放送などに切り換えた場合、プレーヤーの電源が入っていればHDMI連携メニューから「プレーヤーを操作する」を選び、操作できます。

録画予約の注意点

本機から録画機器に予約設定します。（本機には録画機能はありません。）

予約の方法について

■番組表から予約する

● 番組表 を押して番組表を出し、録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。
（番組表は最大8日分を表示）

●予約には下記の3種類の方法があります。
お使いの録画機器などに合わせて、予約方法をお選びください。

Irシステムを使って予約

連動予約 （☞78ページ）

タイマー予約 （☞79ページ）

HDMI連携を使って予約

タイマー予約 （☞80ページ）

Irシステムが使えない録画機器への予約

通常の予約 （☞80ページ）

■日時を指定して予約する

（時間指定予約）

●1週間以上先の番組予約もできます。

●毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。（☞ 88ページ）

連動予約　タイマー予約

便利な予約（Irシステム）をお使いいただける機器

接続機器名（2011年1月現在）

録画機器の種類	録画の方法	
日立製または他社製のDVDレコーダーやビデオデッキ ※1 対象のメーカー	Irシステムで接続	「連動予約」 （デジタル放送のみ）
パナソニック製のDVDレコーダーやビデオデッキ ※2 対象の製品		「タイマー予約」
上記以外の録画機器	Irシステムを使わずに本機と録画機器で別々に録画予約の設定を行う 通常の予約（デジタル放送のみ）	

※1：

●本機で設定できる録画機器メーカーは、日立、パナソニック、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、アイワ、NECのビデオデッキおよび日立、パナソニック、パイオニアのDVDレコーダーおよび、一部の日立製HDD/DVDレコーダーです。
（※一部、使用できない製品もあります。）

●以下の録画機器のメーカー設定はメーカー名を「パナソニック」に設定してご使用ください。
日立製DVDレコーダー：DV-RX2000/3000/4000/5000/7000
日立製ビデオ/DVDレコーダー：DV-RV7000（ただし、ビデオ側で録画する場合は「日立」に設定します。）
日立製HDD/DVDレコーダー：DV-AS55、DV-DS160（DV-DS160はタイマー予約には対応していません。）

●日立製HDD/DVDレコーダー「DV-DS160」のHDD録画（DVDには対応していません。）
以下の録画機器は、録画予約時、録画機器本体の電源を切らないでください。
日立製DVDレコーダー：DV-RX7000
日立製ビデオ/DVDレコーダー：DV-RV7000（ただし、ビデオ側で録画する場合は、電源を切っておかないと録画できません。）

●以下の録画機器は本機のIrシステムではご使用できません。
日立製ビデオ：VF-3、ビデオ/DVDプレーヤー：DVL-PF2/3/7/8/9、
HDD/DVDプレーヤー：DV-HD300、ビデオ/DVDレコーダー：DV-RV8500、
HDD/DVDレコーダー：DV-DS162/252、MS-DS250/400、DV-DT1
ハイビジョンHDD/DVDレコーダー：DV-DHシリーズ、DV-BHシリーズ

※2：1995年以後発売のタイマー予約付ビデオデッキおよび DVDレコーダー
（一部使用できない製品もあります。）

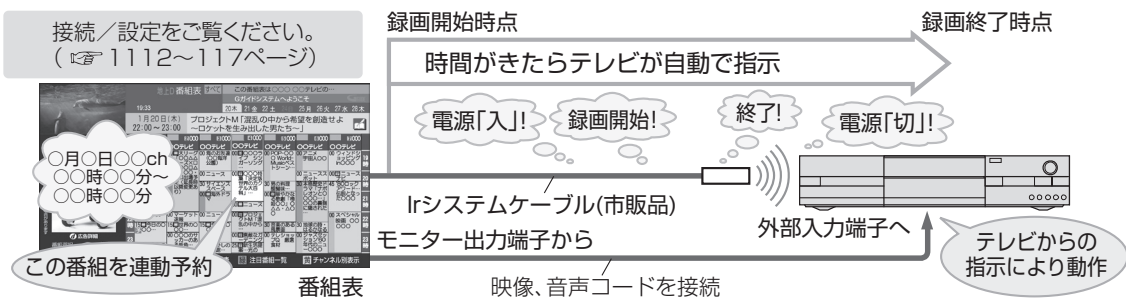
お知らせ

●ハイビジョン画質での録画に対応しているDVDレコーダーなどに録画予約する場合、本機のモニター出力からの録画（Irシステムケーブルを用いた録画など）では、ハイビジョン画質ではなく、地上アナログ放送と同程度の画質で録画されます。

録画予約の注意点(つづき)　(連動予約/タイマー予約)

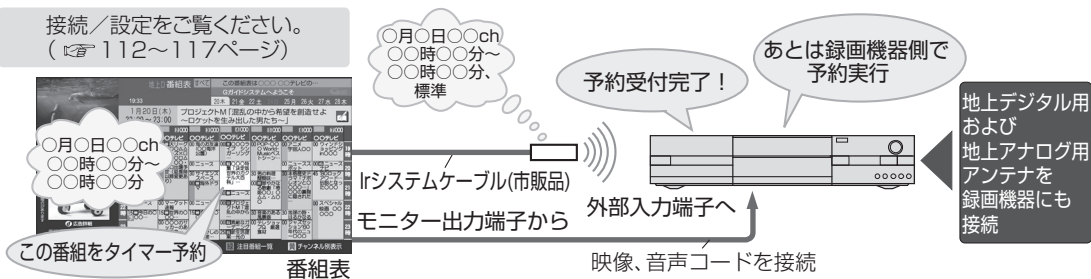
本機から録画機器に予約設定します。(本機には録画機能はありません。)

番組の時間変更に合わせて録画したい

連動予約(デジタル放送のみ)

	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	❶番組表で、録画したい番組を選び、「決定」ボタンを押す ❷画面左下の「録画予約」を選び、「決定」ボタンを押す ❸「詳細設定」を選び、「決定」ボタンを押す ❹詳細設定画面で「連動予約」の設定を行う (詳しくは☞82ページ)	①テープやディスクを入れる ②本機から接続した外部入力に切り換える ③録画モードを設定する ④録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る (切らないと、録画開始できません)
予約時刻になると	電源「入／切」・録画開始の信号および、予約した番組の映像と音声を出力します。 (終了時刻には停止信号を出力します)	電源が入り、録画が実行されます (終了時刻には電源が切れます)

●デジタル放送番組の放送時間や放送チャンネルが変更になったときでも自動的に追従して録画させたい場合などにご利用ください。(放送局から情報のあるときのみ)

ビデオデッキやDVDレコーダーの録画予約設定を本機から行う

タイマー予約(パナソニック製以外の録画機器ではお使いいただけません)

	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	まず右の録画機器側の操作 (①、②)を行う ❶番組表で、録画したい番組を選び、「決定」ボタンを押す ❷画面左下の「録画予約」を選び、「決定」ボタンを押す ❸「詳細設定」を選び、「決定」ボタンを押す ❹詳細設定画面で「タイマー予約」の設定を行う (詳しくは☞82ページ)	本機側の操作(❶、❷、❸、❹)のまえに ①リモコンで電源を入れる ②テープやディスクを入れる (本機側の操作❶、❷、❸、❹のあと自動的に電源が切れる)
予約時刻になると	デジタル放送予約時は予約した番組の映像と音声を本機が出力します	・地上アナログ放送の予約時は録画機器側のチューナーより録画が実行されます。 ・デジタル放送の予約時は本機からの映像・音声信号により録画が実行されます。

●深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、デジタル放送では連動予約をお使いください。
●予約の変更と取り消しは、録画機器側でも実施してください。

録画予約の注意点(つづき)

HDMI連携に対応した録画機器への録画予約

タイマー予約(※一部のHDMI機器ではお使いいただけません)

接続/設定をご覧ください。(☞107~119ページ)

	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	まず右の録画機器側の操作を行う ❶番組表で、録画したい番組を選び、「決定」ボタンを押す ❷画面左下の「録画予約」を選び、「決定」ボタンを押す ❸「詳細設定」を選び、「決定」ボタンを押す ❹詳細設定画面で「タイマー予約」の設定を行う (詳しくは☞82ページ)	機器によっては、録画用のディスクを入れる必要があります
予約時刻になると		録画が実行されます

●予約した番組はレコーダー側のチューナーで受信して録画されます。
(本機のHDMI端子から、予約した番組の映像や音声は出力されません。)
●有料番組や視聴制限、録画時間の重複については録画機器側の設定に依存します。
詳しくは録画機器側の取扱説明書をご覧ください。
●HDMI連携 対応機器について
動作確認できているHDMI連携対応機器の情報については、下記URLをご覧ください。
http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html

通常の予約の操作手順について

通常の予約(デジタル放送のみ)

Irシステムが使えない録画機器にデジタル放送の録画予約を行う

番組表

この番組を予約

モニター
出力端子から

外部入力へ

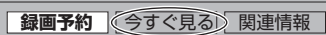
映像、音声コードを接続

	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	まず右の録画機器側の操作(①、②、③)を行う ❶番組表で、録画したい番組を選び、「決定」ボタンを押す ❷画面左下の「録画予約」を選び、「決定」ボタンを押す ❸「詳細設定」を選び、「決定」ボタンを押す ❹詳細設定画面で録画機器を「モニターアウト」にする (詳しくは☞82ページ)	本機側の操作(❶、❷、❸、❹)のまえに ①テープまたはディスクを入れる ②本機から接続した外部入力に切り換える ③録画モード、録画開始、終了時刻を設定する
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声を出力します	録画が実行されます

録画についてのご注意事項

録画機器の事前設定	●予約の日時、入力(チャンネル)など以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。(例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでのDVDとHDDの切り換えなど)
録画機器の電源	●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合、録画機器は電源「入」後、録画可能になるまでの準備時間が必要です。お使いの録画機器をご確認ください。 (例) ●ビデオデッキ:約15秒 ●ハードディスクビデオレコーダー:約30秒 ●DVDレコーダー:約90秒
視聴制限時	●年齢制限時は、暗証番号の入力が必要です。(☞102ページ)
録画予約後の電源	●電源はリモコンで「切」にしてください。デジタル放送の予約時に本体の電源を「切」にすると、録画予約は実行されません。※デジタル放送の予約時のみ (地上アナログ放送のタイマー予約時は「切」にしても録画予約が実行されます)
デジタル放送番組の開始/終了時刻変更	●連動予約で放送局から番組開始が遅れる情報があった場合、本機の予約開始時刻は情報に追従して遅れます。(3時間まで) タイマー予約時は、録画機器は遅れに追従しませんので最初の予約時刻から録画が始まります。
実行中の録画予約の中止	●地上アナログ放送は、録画機器側で中止してください。 (本機の操作では録画中止できません。) ●デジタル放送の予約実行中は、予約一覧画面で予約実行中の番組を選び、黄ボタンを押して確認画面で「はい」を選ぶと予約中止されます。 また、録画機器側でも中止してください。
録画中のテレビ画面	●アナログ放送を録画中は、現在録画中のアナログ放送チャンネルのみです。デジタル放送はご覧いただけます。
デジタル放送録画の制限	●デジタル放送には、原則として**「1回だけ録画可能」「個数制限コピー可能」のコピー制御信号**が加えられ、CPRMに対応した録画機器および記録メディアの組み合わせにおいてのみ録画が可能になります。 (ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します) ●アナログ方式のビデオデッキでは、個人的に利用される場合に限って、これまでどおりに録画可能です。
ハイビジョン放送の録画画質	●ハイビジョン放送の録画に対応しているDVDレコーダーなどを接続しても、本機のモニター出力から録画すると地上アナログ放送と同等の画質となります。
地上アナログ放送の録画方法	●パナソニック製録画機器による「タイマー予約」以外、本機ではアナログ放送の録画予約ができません。Irシステムで接続しないときにアナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

●録画時間が重なったときの動作などは(☞85ページ)
●録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

番組表から録画予約する　（連動予約／タイマー予約／予約する／毎週予約する）

（終わったら 元の画面 を押す）

1 番組表 を押す

2 録画したい放送を選ぶ

地上 アナログ デジタル BS CS 1/2

3 ▲▼◀▶で予約したい番組を選び、決定を押す

4 ◀▶で「録画予約」を選び、決定を押す

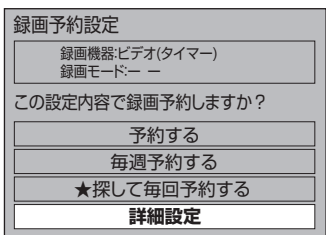
●放送中の番組のとき

録画予約 今すぐ見る 関連情報

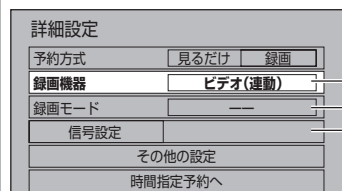
- 放送予定の番組は「見るだけ予約」を表示します。
- 予約済みの番組を選んだときは「設定変更」「取り消し」を表示します。

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。
（☞102ページ）

5 ▲▼で「詳細設定」を選び、決定を押す

Irシステム／HDMI連携を使って録画する

連動予約（デジタル放送のみ）

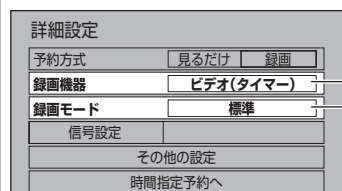
※タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

6 ▲▼で「録画機器」を選び、◀▶で設定する

●「ビデオ（連動）」または「DVDレコーダー（連動）」を選ぶ
●選べません。録画機器側で設定してください。
●「二重音声」の設定内容を表示（☞86ページ）

●DVDレコーダーで複数の予約録画をする場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
●「録画機器」で選べる内容はIrシステム設定の内容で変わります。（☞116ページ）

タイマー予約

※タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

6 ▲▼で「録画機器」と「録画モード」を選び、◀▶で設定する

●「ビデオ（タイマー）」または「DVDレコーダー（タイマー）」、「レコーダー（HDMI連携）」を選ぶ
●ビデオ(タイマー)のとき
→「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
●DVDレコーダー(タイマー)のとき
→「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ

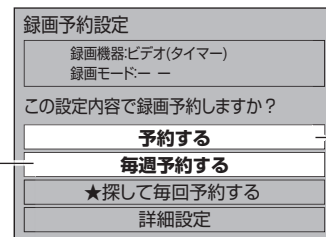
●HDMI連携を使って予約する場合、録画モードは設定できません。
●「録画機器」で選べる内容はIrシステム設定の内容で変わります。（☞116ページ）

Irシステム／HDMI連携を使って録画する

左記の設定で簡単に録画予約する

予約する	毎週予約する

6 左ページ手順5で「予約する」「毎週予約する」を選び、決定を押す

録画予約設定 / 録画機器:ビデオ(タイマー) / 録画モード:ー ー / この設定内容で録画予約しますか？ / 予約する / 毎週予約する / ★探して毎回予約する / 詳細設定

選んでいる番組だけを予約する場合に選びます。
「予約が完了しました。」と約10秒間表示します。
●予約設定時の状態によっては追加メッセージが表示される場合があります。

番組内容画面を表示

設定変更 予約削除

連続ドラマなどを予約する場合に選びます。（同じチャンネル・曜日・時間に放送される番組を自動で予約設定）
「時間指定予約への変更確認」画面を表示します。
「はい」を選び、「決定」ボタンを押す。

番組内容画面を表示

録画予約 見るだけ予約

●番組追従は働きません。
●信号設定やその他の設定の内容は反映されません。

Irシステムを使わずに録画する（通常の予約録画）（デジタル放送のみ）

6 ●画面上で「録画機器」を選び、▶で「モニターアウト」に設定する。
録画モード、録画開始、終了時刻は録画機器側で設定してください。

7 設定が終わったら▲▼で「予約する」を選び、決定を押して終了する

さらに詳細な設定をしたいときは
信号設定・その他の設定（☞86ページ）

■録画モードについて
●録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。
●「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

お知らせ

●「見るだけ予約」「録画予約」の予約実行は同時にできません。
●タイマー予約のときは
本機から録画機器に予約情報が送られ、録画機器がタイマー予約状態になります。
●録画機器がタイマー予約状態にならないときは
「予約設定」の項目で「再送信」を行ってください。
●確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し、操作してください。

番組表から録画予約する（つづき）

1 番組表 を押す

2 録画したい放送を選ぶ

地上 アナログ デジタル BS CS 1/2

3 ▲▼◀▶で予約したい番組を選び、決定を押す

4 ◀▶で「録画予約」を選び、決定を押す

●放送中の番組のとき

録画予約 今すぐ見る 関連情報

● 放送予定の番組は「見るだけ予約」を表示します。

● 予約済みの番組を選んだときは「設定変更」「取り消し」を表示します。

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。
（☞102ページ）

探して毎回予約する

5 ▲▼で「探して毎回予約する」を選び、決定を押す

「探して毎回予約する」とは…

●放送日や放送時間が一定ではないシリーズものの番組を、一度「探して毎回予約する」に設定すると、次回以降の放送は本機が自動的に毎回、予約設定します。（番組表データの放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索）

（終わったら 元の画面 を押す）

お知らせ

予約時の注意点

- 「探して毎回予約」は最大24件まで設定できます。
- 番組タイトルが極端に短い場合は設定できない場合があります。（N、因などの場合は設定できません）
- 番組名が前回と大きく異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。
- 1つの「探して毎回予約」からは、1日に1回だけ予約設定されます。（同じ番組が1日に複数回放送される場合でも、1番組だけ予約設定されます。）
- 録画機器の状態により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。（ダビング中、起動／終了処理中など）
- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は予約設定されないことがあります。
- 予約中、本機をご使用にならないときは、リモコンで電源を「切」にしてください。（本体の電源を「切」にすると予約されません）
- Irシステムのタイマー予約の場合、録画機器によっては次回の予約設定時に予約設定画面が表示されたり、再生が中断する場合があります。
- 録画・視聴設定の「探して毎回予約」をオフにすると一時的に次回の検索が停止します。（☞89ページ）

予約の優先順位

●予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまった場合は、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

予約開始時刻の早い番組を優先

※　部分は録画されません。

●上記以外は、予約一覧の順に録画します。
●タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

予約時のメッセージ

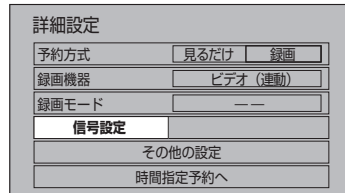
メッセージ	説明
この番組は契約されていません。予約できません。	●契約が必要なチャンネルです。放送事業者に問い合わせて、契約を行ってください。
予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。	●実行前の予約は64件までです。「探して毎回予約する」で、まだ次回分が予約されていない項目がある場合、その分の予約数は実行前の予約可能件数(64件)からあらかじめ差し引かれます。予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。（☞89ページ）
予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。	●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。 ●地上アナログ放送の「タイマー予約」では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。
予約できませんでした。	●過去の時間帯を予約しようとした場合に表示されます。

予約の詳細設定（信号設定／その他の設定）

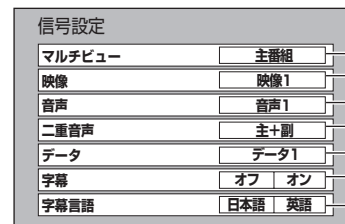
複数の映像、音声がある番組で 録画する信号を選ぶ

信号設定

（デジタル放送のみ）

1 82ページ手順**6**、▲▼で「信号設定」を選び、(決定) を押す

マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。
ただし、2011年1月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

2 ▲▼◀▶で各項目ごとに、録画する信号（映像、音声）を選ぶ

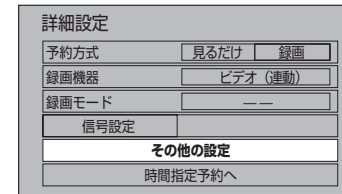
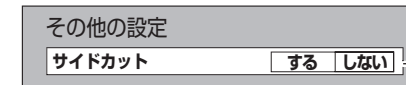
信号設定

項目	設定	
マルチビュー	主番組	●マルチビュー放送のとき
映像	映像1	●映像が複数あるとき
音声	音声1	●音声が複数あるとき
二重音声	主+副	●二重音声のとき
データ	データ1	●データが複数あるとき
字幕	オフ　オン	●字幕がある番組を字幕付きで録画したいとき→「オン」
字幕言語	日本語　英語	●字幕の言語を選ぶとき

- 信号設定で表示される項目と設定内容は、番組や予約の方法によって変わります。
- 二重音声の設定値は「予約方式」が「見るだけ」と「録画」のそれぞれの場合について、別々に記憶されます。
- マルチビュー、映像、音声、二重音声、データで選べる設定項目は番組によって変わります。
- 「見るだけ予約」のときは、「信号設定」を選べません。

（終ったら 戻る を押し、「予約する」を選び、「決定」ボタンを押す

●両端を切り取った映像で録画する（サイドカット）

その他の設定

1 82ページ手順**6**、▲▼で「その他の設定」を選び、(決定) を押す

2 ▲▼◀▶で各項目ごとに、設定する

●ハイビジョン放送で、両端に帯がある番組の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力させたいとき→「する」（帯のない映像でも、両端を切り取った映像でモニター出力しますのでご注意ください）
予約録画の実行中は設定できません。また、データ放送のときはサイドカットしません。

お願い

- 「見るだけ予約」のときは、「サイドカット」を選べません。

（終ったら 戻る を押し、「予約する」を選び、「決定」ボタンを押す

日時を指定して予約する

(時間指定予約／予約一覧／予約取り消し／予約変更)

(終わったら 元の画面 を押す)

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「番組を探す/予約する」を選び、決定を押す

3 ▲▼で各項目を選び、決定を押す

どれか1つを選ぶ

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。(☞ 48ページ)

日時を指定して予約する　時間指定予約

4 手順**3**で「時間指定予約で」を選んだとき
▲▼◀▶で各項目ごとに、設定する

①「見るだけ」か「録画」を選ぶ

②放送種別/チャンネルを選ぶ

③曜日／日を選ぶ
(青ボタンと赤ボタンでも切り換わります)

④開始・終了時刻を選ぶ

⑤録画機器を選ぶ(詳しくは ☞ 82ページ)

⑥録画モードを選ぶ(詳しくは ☞ 82ページ)

⑦「二重音声」の設定内容を表示(二重音声の番組時のみ有効)
(変更は信号設定 ☞ 86ページ)

⑧「サイドカット」などの設定を変更するとき(☞ 87ページ)

5 ▲▼で「予約する」を選び、決定を押す

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。(☞ 102ページ)

お知らせ

●確認画面またはエラー画面が出た場合、表示内容を確認し操作してください。

●時間指定予約の設定時、録画機器が予約状態にならなかった場合は、「再送信」を行ってください。

予約の取り消しや確認、変更をする　予約一覧　予約取り消し　予約変更

4 左ページ手順**3**で「予約一覧」を選んだとき
▲▼で変更や取り消したい予約を選び、決定を押す

青ボタンを押す　赤ボタンを押す

予約一覧

予約の状態をアイコン表示(☞ 139ページ)

●実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ64件まで表示されます。

※地上アナログ放送のタイマー予約時は表示されません。

■探して毎回予約の削除は

①赤ボタンを押して「探して毎回予約」の一覧を出す

②削除したい予約の項目を選び「決定」ボタンを押す

③「はい」を選び「決定」ボタンを押す

■予約の確認後は、

元の画面 を押すと、一覧表が消えます。

■番組表で予約済みの番組を選んで決定を押しても

「設定変更」「予約削除」などを選べます。(☞ 82ページ)

予約内容や実行結果をパネル表示

設定変更　予約削除

例：実行前の予約を選んだとき

■実行前の予約は

「設定変更」「予約削除」を選んで「決定」ボタンを押すと、予約の変更や取り消しができます。(変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び「決定」ボタンを押すと、変更内容が確定します)

「タイマー予約」を変更や取り消した場合、録画機器側でも変更や取り消しの操作が必要です。

■実行中の予約は

予約一覧からの、設定変更や予約削除はできません。
(実行中の録画予約の中止 ☞ 81ページ)

■実行済みの予約は

「履歴削除」を選んで「決定」ボタンを押すと削除できます。(予約一覧で「サブメニュー」を押しても削除ができます。)

画質の調整

（終わったら 元の画面 を押す）

1 メニュー を押す
2 ▲▼で「画質を調整する」を選び、決定 を押す
3 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

●「標準に戻す」を選び、決定 を押すと、表示中の項目が工場出荷時の設定に戻ります。
●調整したい放送、または外部入力の画面で設定してください。
●各調整値は映像メニューごとに記憶されます。
さらに、映像メニューが「ユーザー」のときは、放送および入力信号ごとに記憶されます

映像メニューが「ユーザー」のとき、現在の放送、または入力信号の略称を表示

画質の調整 1／2	地上デジタル
標準に戻す	
映像メニュー	ユーザー
ピクチャー	0 − +
黒レベル	0 − +
色の濃さ	0 − +
色あい	0 − +
シャープネス	0 − +

▼で
項目を選び、

画質の調整 2／2	
色温度	中
ビビッド	オフ　オン
カラーリマスター	オート
プロ写真	オート
超解像	オフ
NR	弱
HDオプティマイザー	弱
消費電力	標準
明るさオート	オフ
テクニカル	切　入

	項目	設定（[ ]：工場出荷時）	内容・注意
1/2	映像メニュー	[スタンダード]／シネマ／ダイナミック／リビング／オート／ユーザー(写真)	**スタンダード**：一般家庭向け（メーカー推奨）／**シネマ**：映画視聴に向いた映像／**ダイナミック**：明暗がはっきりしたメリハリのある映像／**リビング**：比較的明るいリビングに向いた映像／**オート**：視聴環境に応じて自動調整／**オート**:（SDメモリーカードの写真再生時は**写真**と表示）：お好みに合わせて調整 ●地上デジタル放送・地上アナログ放送・ビデオ入力1/D端子・ビデオ入力2・HDMI入力・SDメモリーカード（写真）・SDメモリーカード（ビデオ）・アクトビラごとに記憶されます。
	ピクチャー	−30～+30	画像の明るさ・濃淡をお好みに調整する。 ●明るい画像で上げたり、暗い画像で下げても変化しません。
	黒レベル	−30～+30	夜の場面や髪の毛などを見やすく調整する。
	色の濃さ	−30～+30	色の濃さをお好みに調整する。
	色あい	−30～+30	肌色がきれいに見えるように調整する。
	シャープネス	−30～+30	映像の輪郭を見やすく調整する。
2/2	色温度	低／低-中／中／[中-高]／高	色調を選ぶ。
	ビビッド	オフ／[オン]	色を鮮やかにする。
	カラーリマスター	オフ／オン/[オート]	**オフ**：入力した映像の色域をそのまま表示したいとき **オン**：入力した映像の色域を拡大表示したいとき **オート**：入力した映像の色域をパネルの色域に自動で合わせたいとき(推奨)
	プロ写真	[オフ]／オン/オート	写真の色合いを切り換える **オフ**：写真をそのままの色合いにするとき **オン**：写真をあざやかで深みのある色合いにするとき **オート**：写真の記録情報に応じて自動で切り換えるとき
	超解像	[オフ]／弱／中／強	480p、480i、720pの映像のとき、見た目の解像度を上げ、画質を変える **オフ**：映像をそのまま表示するとき ●1080iや1080pの映像、アクトビラ、PC入力のときは設定できません。
	NR	オフ／[弱]／中／強	映像のざらつきを少なくする。
	HDオプティマイザー	[オフ]／弱／中／強	小さな四角形のノイズ（ブロックノイズ）や輪郭のちらつき（ノイズ）を少なくする。
	消費電力	[標準]／減	画面の明るさを抑えて消費電力を低減する。 **標準**：標準的な明るさでご使用になるとき **減**：明るいシーンのピーク輝度を落とし、自然な映像で消費電力を低減します ●映像メニューによっては、消費電力の「減」の効果が少なくなる場合があります。 ●設定は電源を「切」「入」しても記憶します。
	明るさオート	オフ／[オン（表示あり）]／オン（表示なし）	周囲の明るさに応じた見やすい画面にする。 **オン（表示あり）**：機能が働いたときに画面でお知らせします。 ●**明るさオート**が「**オン（表示あり）**」や「**オン（表示なし）**」のときは明るい場所や暗い場所でピクチャーを調整しても変化が少ない場合があります。

次ページにつづく ▶▶▶

画質の調整（つづき）

（終わったら 元の画面 を押す）

1 メニュー を押す
2 ▲▼で「画質を調整する」を選び、決定 を押す
3 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

- 「標準に戻す」を選び、決定 を押すと、表示中の項目が工場出荷時の設定に戻ります。
- 調整したい放送、または外部入力の画面で設定してください。
- 各調整値は映像メニューごとに記憶されます。
  さらに、映像メニューが「ユーザー」のときは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

映像メニューが「ユーザー」のとき、現在の放送、または入力信号の略称を表示

画質の調整 1／2	地上デジタル
標準に戻す	
映像メニュー	ユーザー
ピクチャー	0
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0

▼で項目を選び、

画質の調整 2／2	
色温度	中
ビビッド	オフ／オン
カラーリマスター	オート
プロ写真	オート
超解像	オフ
NR	弱
HDオプティマイザー	弱
消費電力	標準
明るさオート	オフ
テクニカル	切／入

「テクニカル」を選び、「入」にして▼を押すと、テクニカル画面を表示。

テクニカル	地上デジタル
標準に戻す	
輝度設定	低／中／高
輪郭強調	オフ／オン
ガンマ補正	2.2
黒伸長	0
Rドライブ	0
Gドライブ	0
Bドライブ	0
Rカットオフ	0
Gカットオフ	0
Bカットオフ	0
明るさ補正	0

項目	設定（[ ]：工場出荷時）	内容・注意
テクニカル	[切]／入	映像メニューがシネマ/リビング/ユーザー(写真)のとき、よりきめ細かく調整する。
輝度設定	低／[中]／高	テクニカル調整をする基になる映像メニューのディスプレイパネル輝度を選びます。 低：シネマモードの輝度相当になります。 中：スタンダードモードの輝度相当になります。 高：ダイナミックモードの輝度相当になります。
輪郭強調	[オフ]/オン	縦線の輪郭の強調度合いを調整します。
ガンマ補正	2.6/2.4/[2.2]/2.0/1.8/Sカーブ	数値が小さいほど中間輝度を明るくします。 Sカーブはコントラストを強調した設定です。
黒伸長	0～15[0]	中間より弱い部分の階調変化を調整します。
Rドライブ	−30～30[0]	明るい部分の赤色の強さを調整します。
Gドライブ	−30～30[0]	明るい部分の緑色の強さを調整します。
Bドライブ	−30～30[0]	明るい部分の青色の強さを調整します。
Rカットオフ	−30～30[0]	暗い部分の赤色の強さを調整します。
Gカットオフ	−30～30[0]	暗い部分の緑色の強さを調整します
Bカットオフ	−30～30[0]	暗い部分の青色の強さを調整します。
明るさ補正	0～15[0]	暗い映像を明るく見やすく調整します。

音声の調整

（終わったら 元の画面 を押す）

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「音声を調整する」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

●「標準に戻す」を選び、決定 を押すと、表示中の項目が工場出荷時の設定に戻ります。
●調整したい放送、または外部入力の画面で設定してください。
●バス・トレブル・バランス・サラウンドは、音声メニューごとに記憶されます。

音声の調整 1／3	
標準に戻す	
音声メニュー	スタンダード
バス	0 - +
トレブル	0 - +
バランス	0 - +
サラウンド	オフ

▼で
項目を選び、

音声の調整 2／3	
標準に戻す	
音量オート	オフ　オン
イコライザー	オフ　オン
低音補正	強調

▼で
項目を選び、

音声の調整 3／3	地上デジタル
標準に戻す	
音量補正	0 - +

放送および
外部入力の
略称を表示

	項目	設定（［ ］：工場出荷時）	内容・注意
1/3	音声メニュー	[スタンダード]／スタジアム／ミュージック／シネマ／ニュース／快聴	**スタンダード**：全音域をバランスよくした音／**スタジアム**：音の広がりを重視した音／**ミュージック**：メリハリ感を強調した音／**シネマ**：映画の視聴に適した音／**ニュース**：人の声を聞きやすくした音／**快聴**：人の声をより聞きやすくした音（ご高齢の方におすすめ） ●地上デジタル放送・地上アナログ放送・ビデオ入力1/D端子・ビデオ入力2・HDMI入力・SDメモリーカード（写真）・SDメモリーカード（ビデオ）・アクトビラごとに記憶されます。
	バス	−15～+15	低音を調整する。
	トレブル	−15～+15	高音を調整する。
	バランス	−30～+30	左右の音量バランスを調整する。
	サラウンド	[オフ]／アドバンスト	音に広がりを与えて、臨場感を楽しむ。（音がひずむときは「**オフ**」にする） ●地上デジタル放送のときは「**アドバンスト**」を選んでください。 ●本機のスピーカーだけで、広がり感を仮想的に再現します。 本機正面中央の位置で視聴すると効果的です。 ●ヘッドホン/イヤホン端子の音声にも働きます。 ●地上アナログ放送の2ヵ国語放送で「主＋副」音声のときには働きません。
2/3	音量オート	[オフ]／オン	小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整する。
	イコライザー	オフ／[オン]	スピーカーの音を聞きやすくする。 ●「**オン**」に設定しても、ヘッドホン/イヤホンの音声には働きません。
	低音補正	軽減／[オフ]／強調	低音の響き度合いを調整する。 ●「**イコライザー**」が「**オフ**」のときは、設定できません。
3/3	音量補正	−7～+7[0]	放送や入力を切り換えて、音量が変化するときに調整する。 ●地上デジタル放送・地上アナログ放送・ビデオ入力1/D端子・ビデオ入力2・HDMI入力・SDメモリーカード・アクトビラごとに記憶されます。

画面の設定

（終わったら 元の画面 を押す）

1 メニュー を押す
2 ▲▼で「設定する」を選び、決定 を押す
3 ▲▼で「画面の設定」を選び、決定 を押す
4 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

●標準に戻す を選び、決定 を押すと、表示中の項目が工場出荷時の設定に戻ります。

画面の設定 1/3
標準に戻す
垂直位置／サイズ
水平表示領域 標準 小
HD表示領域 標準 フルサイズ
セルフワイド ノーマル ジャスト
ID−1検出 オフ オン
ED2検出 オフ オン

▼で項目を選ぶ

画面の設定 2/3
標準に戻す
3次元Y／C分離 オフ オン
480p色マトリックス 1 2
ブランク輝度設定 高
サイドカット固定 オフ オン

▼で項目を選ぶ

画面の設定 3/3 地上デジタル
標準に戻す
デジタルシネマリアリティ オフ オン
24pフィルムダイレクト 60 Hz

放送および外部入力の略称を表示

	項目	設定（［ ］：工場出荷時）	内容・注意
1/3	垂直位置/サイズ	−	画面のサイズを細かく調整する。（☞ 99ページ）
	水平表示領域	［標準］／小	ハイビジョン映像以外で、両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の左右の幅を調整する。（☞ 99ページ）
	HD表示領域	［標準］／フルサイズ	720p、1080iまたは1080pの映像で、周囲にノイズ状のものが見えるとき、画面の表示範囲を調整する。 ●「**フルサイズ**」のときは、「**垂直位置/サイズ**」は調整できません。
	セルフワイド	ノーマル／［ジャスト］	**ノーマル**：画面モードをセルフワイドにしているときも、4：3 映像をオリジナルのまま見る **ジャスト**：4：3映像を自動で拡大する ●1080p、1080iや720p信号のときは働きません。
	ID-1検出	オフ／［オン］	ビデオなどの映像信号にID-1（画面サイズの識別信号）があるとき、画面サイズを自動で拡大する。 ●「ID-1検出」が働いたとき、画面に「フル」または「ワイド」と表示します。
	ED2検出	オフ／［オン］	ワイドクリアビジョンのとき、画面サイズを自動で拡大する。 ●「ED2検出」が働いたとき、画面に「ワイド」と表示します。 ●画面モードを変えたときは働きません。
2/3	3次元 Y/C分離	オフ／［オン］	**オン**：ビデオ入力時の映像で、虹模様やつぶ状のノイズを低減させる **オフ**：ビデオなどの映像が不自然なとき ●地上デジタル放送やD端子・HDMI入力時は設定できません。
	480p色マトリックス	［1］／2	480pで出力する機器をD端子に接続したとき、機器に合わせて設定する。 **1**：NTSC（SD）方式（通常）／**2**：HD方式 ●480p信号の場合のみ設定できます。
	ブランク輝度設定	［高］／中／低／オフ	左右の帯部分の明るさを変える（普段は「高」でご使用ください。） **高**：「中」より明るくする／**中**：「低」より明るくする／**低**：少し明るくする／ **オフ**：光らせずに暗い状態にする ●番組のオリジナルな映像に含まれている無画(映像がない)部分は設定できません。
	サイドカット固定	［オフ］／オン	ハイビジョン映像のとき、チャンネルを切り換えてもサイドカット状態を保持する。 ●映像のまわりに黒帯部分がないときも、両端が切り取られるのでご注意ください。
3/3	デジタルシネマリアリティ	オフ／［オン］	**オン**：毎秒24コマで撮影された映画の映像を、忠実に再現する **オフ**：映像が不自然なとき ●480i信号または1080i信号のとき設定できます。 ●地上デジタル放送・地上アナログ放送・ビデオ1/D端子・ビデオ2・ビデオ3・HDMI1〜4・SDメモリーカードビデオ再生・アクトビラごとに記憶されます。
	24pフィルムダイレクト	48 Hz／［60 Hz］／96 Hz／120 Hz／	毎秒２４コマで撮影された映画の映像を1080p 24 Hz信号で入力されたとき **48 Hz**：フィルム特有の質感に近い映像で再現する／**60 Hz**、**120 Hz**：自然な動きの映像で再現する／ **96 Hz**：フィルム特有の質感を残しつつ、ちらつき感を抑えた映像で再現する ※HDMI端子からの1080p 24 Hz信号のみ設定できます。 ※設定値はHDMI入力ごとに記憶されます。 ※2D映像は、48 Hz、60 Hz、96 Hzを選択できます。 ※3D映像は、96 Hz、120 Hzを選択できます。

画面のサイズを調整する

●ハイビジョン放送が画面いっぱいに表示されているときは、画面モードを変えないでください。（画面の周辺が見えなくなります）

画面モードを選ぶ

画面 モード を押す

■ハイビジョン映像以外のとき
4:3の映像などを、本機の16:9の画面に表示する方法が選べます。

●1回押すと　セルフワイド

●画面モード表示中、押すたびに
セルフワイド → ノーマル → ジャスト → ズーム → フル →（セルフワイドへ戻る）

■ハイビジョン映像で、まわりに黒帯部分があるとき
帯部分を削除して16:9の画面に拡大表示できます。
（帯部分を削除することを「サイドカット」と呼びます）

●1回押し、「フル」表示中に再度押すと　サイドカット セルフワイド（テレビ放送時）
（外部入力時は「サイドカットノーマル」になります）

●画面モード表示中、押すたびに
サイドカット セルフワイド → サイドカット ノーマル → サイドカット ジャスト → サイドカット ズーム → サイドカット フル → フル →（サイドカット セルフワイドへ戻る）
（外部入力時は「サイドカットセルフワイド」には切り換わりません）

こうしたい		イメージ例	画面モード	
			ハイビジョン	ハイビジョン以外
自動的に拡大して帯をなくす		自動 →	サイドカット セルフワイド	セルフワイド
好みで選ぶ	オリジナル映像のまま見る	→ そのまま	サイドカット ノーマル またはフル	ノーマル
好みで選ぶ	違和感なく拡大する	→	サイドカット ジャスト	ジャスト
好みで選ぶ	全体を拡大する	→	サイドカット ズーム	ズーム
好みで選ぶ	左右を拡大する	→	サイドカット フル	フル

さらに細かく調整する

（終わったら 元の画面 を押す）

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「画面の設定」を選び、決定 を押す

4 ■垂直の位置／サイズを調整するとき
①▲▼で「垂直位置/サイズ」を選び、決定 を押す
②画面を見ながら操作する

●「フル」のとき（1080i時のみ）
◀▶で上部を調整する。（2段階）
●「ジャスト」または「ズーム」のとき
（1）◀▶で上下幅を調整する。
（ジャスト:3段階／ズーム:15段階）
（2）▲▼で上下位置を調整する。
●標準に戻すには、決定 を押す。

■水平のサイズを調整するとき
▲▼で「水平表示領域」を選び、画面を見ながら、◀▶で「標準」または「小」を選ぶ

（お知らせ）

●映像信号の種類

ハイビジョン以外	480i、480p
ハイビジョン	720p、1080i、1080p

●画面モードは放送・入力（ビデオ1〜3・HDMI1〜4）ごとに、それぞれ480i、480pの信号別に記憶されます。
●ID-1検出やED2検出が働いたときなど、映像の入力信号に含まれた画面サイズ情報に従って自動拡大される場合があります。（☞ 96ページ）
●[垂直の位置／サイズ]
●画面モードが「セルフワイド」のときに調整すると「セルフワイド」が解除されます。
●サイドカット時の「ジャスト」「ズーム」でも同様に調整できます。
●「HD表示領域」が「フルサイズ」に設定されているときは、調整できません。
●[水平のサイズ]
●サイドカット時の「フル」「ジャスト」「ズーム」「ノーマル」でも同様に調整できます。
●「フル」のときでも720p、1080i、1080p時は調整できません。

省エネ設定／音声の設定

（終わったら 元の画面 を押す）

省エネ設定

1 メニュー を押す 2 ▲▼で「設定する」を選び、決定 を押す 3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定 を押す 4 ▲▼で「省エネ設定」を選び、決定 を押す 5 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

省エネ設定		
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
無操作画面自動オフ	切	入

項目	設定（［ ］：工場出荷時）	内容・注意	
無信号自動オフ	切／［入］	入にすると、地上アナログ放送やDVDなどの終了後、10分間無信号が続いたとき自動的に電源を切る。 ●ビデオがブルーバックのときは働きません。	●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。 ●次回電源「入」時、機能が働いたことを画面に約10秒間表示します。
無操作自動オフ	［切］／入	入にすると、約3時間以上本機の操作をしないとき、自動的に電源を切る。 ●以下の場合は「無操作自動オフ」は働きません。 ●アクトビラ表示中（☞ 17、120ページ）	
無操作画面自動オフ	切／［入］	入にすると、約5分以上本機を操作しないとき、スクリーンセーバー機能で画面の焼き付き（残像現象）を防止します。	●お知らせ画面が20秒ごとに画面の四隅を移動します。

音声の設定

1 メニュー を押す 2 ▲▼で「設定する」を選び、決定 を押す 3 ▲▼で「音声の設定」を選び、決定 を押す 4 ▲▼で項目を選び、決定 を押す 5 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

※「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」「ヘッドホン/イヤホン音量」「音声出力」は手順4の操作は必要ありません。手順5へ進んでください。

音声の設定		
スピーカーとイヤホン音声の同時出力	する	しない
ヘッドホン／イヤホン音量	25	
音声出力	左画面	右画面
音声ガイドの設定		

「音声ガイドの設定」を選び、決定 を押すと、音声ガイドの設定画面を表示。

音声ガイドの設定		
音声ガイド機能	オフ	オン
読み上げ音量	標準	
読み上げ速度	標準	

●音声ガイドの設定画面では、音声ガイド機能の「オン」「オフ」に関わらず選んでいる項目を読み上げます。

項目		設定（［ ］：工場出荷時）	内容・注意
スピーカーとイヤホン音声の同時出力※		する／［しない］	「する」にするとヘッドホン/イヤホン接続時にスピーカーからも音を出す。 ●音量は別々に調整できます。（ヘッドホン/イヤホンの音量調整は ☞ 下記） ●電源を「切」にしても、音量は別々に記憶しています。 ●「する」に設定したとき、本体の音量＋/－ボタンでもヘッドホン/イヤホンの音量が調整できます。
ヘッドホン/イヤホン音量※		0～100	ヘッドホン/イヤホン接続時に上記設定を「する」に設定したとき、ヘッドホン/イヤホンの音量だけを調整する。
音声出力		左画面／右画面	2画面のときに聞こえる音声（右または左）を選びます。
音声ガイドの設定（手順1で メニュー（メニュー）を3秒以上押しても表示）●アクトビラ表示中は設定できません。	音声ガイド機能	［オフ］／オン	「オン」にすると音声ガイドが働く。 ●以下のときに音声ガイドが働きます。 選局時・番組表操作時・番組内容操作時・入力切換時・エラーメッセージ表示時・リモコン操作時（操作確認音）・画面表示（画面表示）を押したときは再度読み上げ
	読み上げ音量	小／［標準］／大	音声ガイドの音量を選ぶ。
	読み上げ速度	低速／［標準］／高速	音声ガイドの速度を選ぶ。

システム設定

（終わったら 元の画面 を押す）

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定する」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「システム設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で項目を選び、決定を押す

※1「制限項目設定」を選んだときは暗証番号を入力してください。(初めて入力するときは2回入力する)

※2「選局対象」「タイトル表示」は手順4の操作は必要ありません。手順5へ進んでください。

5 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

システム設定		
おすすめ番組設定		
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
右画面操作	解除	ロック
タイトル表示	オフ	オン
表示の設定		
録画・視聴設定		

●おすすめ番組設定の各項目は54〜57ページをご覧ください。

項目		設定（［ ］：工場出荷時）	内容・注意
字幕の設定	字幕※	［オフ］／オン	地上デジタル放送で字幕や文字スーパーがある番組を見るとき、表示の有無や言語を選ぶ。 ●番組によっては設定に関係なく表示される場合があります。 ●本機では、地上アナログ放送で、電波のすきまで送られてくる文字放送（字幕）はご覧いただけません。 ※リモコン「字幕」ボタンでも字幕「オフ／オン」が設定できます。
	字幕言語	［日本語］／英語	
	文字スーパー	［オフ］／オン	
	文字スーパー言語	［日本語］／英語	
制限項目設定※1 （アクトビラやデータ放送経由などで、インターネットの情報サービスを受けるときに暗証番号の入力が必要です。）	視聴可能年齢	［無制限］／4才〜19才（1才単位）	視聴できる年齢を制限。
	ブラウザ制限	すべて制限／アドレス入力制限／［無制限］	表示されるホームページを制限する。（☞ 121ページ）
	暗証番号変更		暗証番号を変更する。 ①手順4の後、「暗証番号変更」を選び、決定を押す。 ②画面の指示に従い、1〜10で、新しい暗証番号を2回入力する。 ●約10秒間操作しないと、①の画面に戻ります。 ●暗証番号は必ずメモしてください。 （画面例：暗証番号変更／暗証番号を変更します。暗証番号を入力してください。／－ － － －）
	暗証番号削除		暗証番号を取り消す。 ①手順4の後、「暗証番号削除」を選び、決定を押す。 ②「はい」を選び、決定を押す。
文字入力設定	入力方法	リモコンボタン／［画面キーボード］	文字の入力方法を選ぶ。（☞ 130ページ）
	変換方式	［通常方式］／予測方式	文字の変換方式を選ぶ。（☞ 130ページ）
選局対象※2		設定チャンネル／テレビ／［すべて］	チャンネル∧∨で、順送りできるチャンネルの範囲（種類）を選ぶ。
右画面操作		［解除］／ロック	2画面のとき「右画面操作」の状態を継続させる。（☞ 61ページ）
タイトル表示※2		オフ／［オン］	**オン**：チャンネルを切り換えたとき、番組タイトル（☞ 63ページ）などを表示する **オフ**：チャンネル番号のみ表示する ●「オフ」にしても、画面表示（画面表示）を押したときは、タイトル表示します。
表示の設定	アニメーション	オフ／［オン］	動きのあるメニュー表示にする。
録画・視聴設定	探して毎回予約	［オフ］／オン	留守などで、探して毎回予約を一時的に止めたいときに使用する。 **オフ**：次回以降の放送を毎回自動的に予約させたくないとき **オン**：次回以降の放送を自動的に予約させたいとき

自動更新設定

（終わったら 元の画面 を押す）

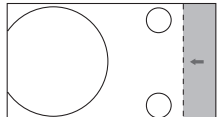
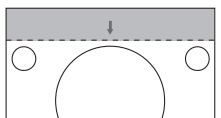
1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定する」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「自動更新設定」を選び、決定を押す

5 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

自動更新設定
ダウンロード予約 自動 手動

項目	設定 （[ ]:工場出荷時）	内容･注意
ダウンロード予約	[自動]／手動	デジタル放送で送られてくる新しい情報のダウンロード予約の方法を選びます。 **自動**：情報が届いた場合は、リモコン電源で「切」時に自動的にダウンロードを実行する 通常は「自動」をおすすめします。 **手動**：情報が届いた場合、放送メールでお知らせされる ●ダウンロードについて デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機のソフトウェアを最新のものに書き換えます。

パソコンの画面を調整する

1 入力切換 を押して、PC画面にする

2 画面モード を押して、調整／設定したい画面にする

3 メニュー を押し、「設定する」を選び、決定 を押す

4 「画面の設定」を選び、決定 を押す

5 「PC画面調整」を選び、決定 を押す

6 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

PC画面調整	
標準に戻す	
信号の種別	セパレート
ドットクロック周波数	0
水平位置	0
垂直位置	0
クロック位相	0
入力解像度	XGA
信号表示	
水平周波数	0.0 kHz
垂直周波数	0.0 Hz

現在調整しているパソコン信号の周波数を表示します。表示できない信号のときは赤文字になります。

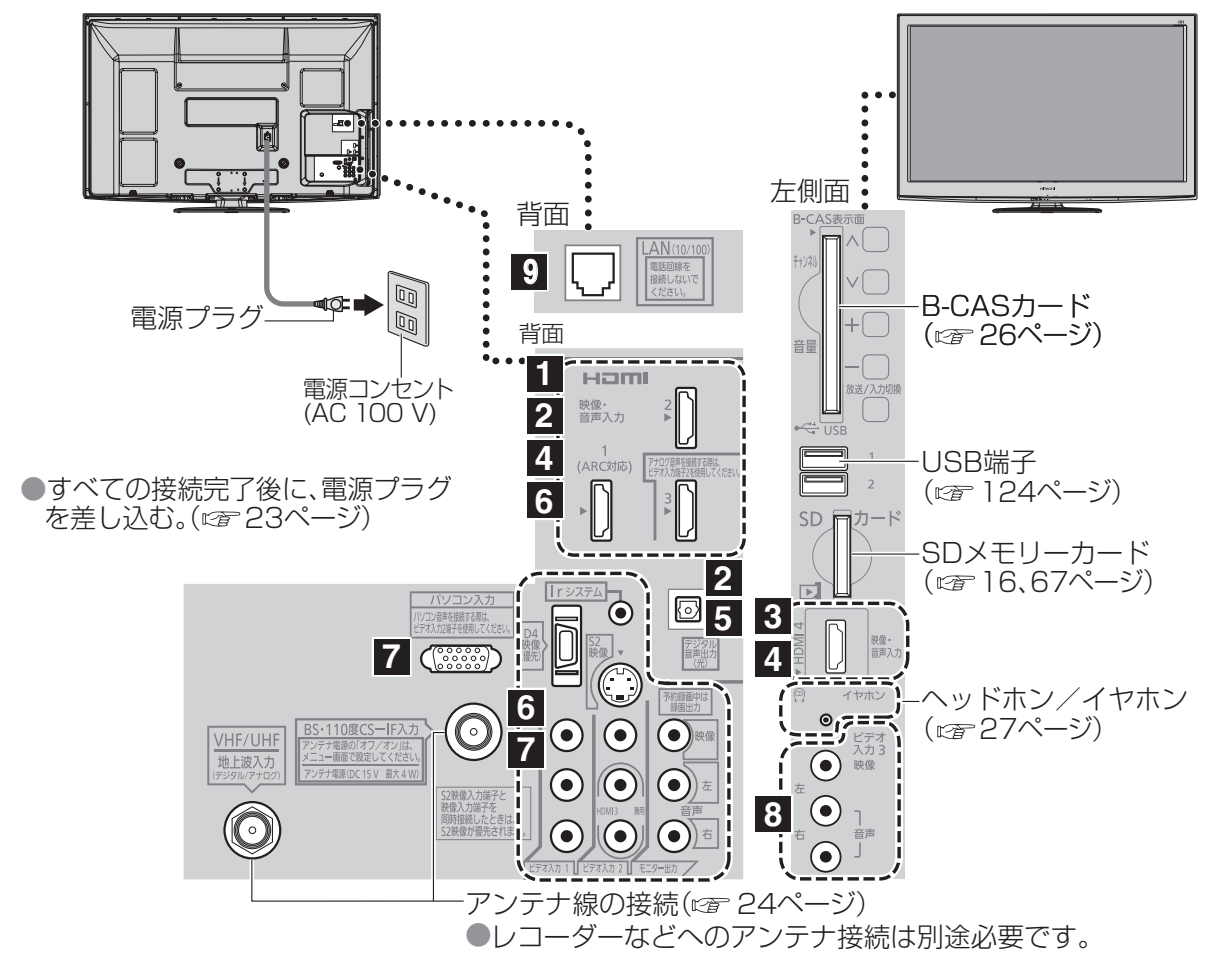
項目	設定（［ ］:工場出荷時）	内容･注意
信号の種別	［セパレート］／Sync On Green	●通常は「セパレート」をお使いください。同期が乱れたときや、映像が緑がかっているときは、「Sync On Green」を選んでください。
ドットクロック周波数	0〜127［0］	●縞模様を表示した場合に、周期的な縞模様（ノイズ）が発生したときは、ノイズが少なくなるように設定してください。
水平位置	0〜127［0］	◀：画面が左へ移動。（▶：右へ移動。）
垂直位置	−31〜+31［−3］	◀：画面が下へ移動。（▶：上へ移動。）
クロック位相	0〜31［12］	●画面に輪郭がにじんだり、ぼやけるときに見やすくなるように調整してください。必ずドットクロック周波数の調整後に行ってください。
入力解像度	［XGA］/WVGA	● WVGA（WXGA）を入力する場合は「WVGA（WXGA）」に設定してください。「WVGA（WXGA）」に設定後、画面位置がずれる場合がありますので「水平位置」で画面位置を調整してください。

（お知らせ）

- ●パソコン画面に切り換わらない場合は、PCスキップの設定を確認してください。（☞118ページ）
- ●パソコン画面のときは、2画面など、操作できなくなる機能があります。
- ●「ドットクロック周波数」が100 MHz以上の信号を入力時は「クロック位相」を調整してもノイズがなくならない場合があります。
- ●調整内容は電源を「切」、「入」しても記憶します。
- ●各調整レベルを標準値に戻すには「標準に戻す」を選び、「決定」ボタンを押します。

（終わったら 元の画面 を押す）

外部機器の接続

本機の接続端子と接続機器

HDMI 連携対応機器（☞108 ページ）		HDMI 連携非対応機器（☞112 ページ）		ネットワーク機器（☞124 ページ）	
1	DVD レコーダーなど	5	オーディオ機器	9	インターネット
2	シアター	6	DVD レコーダーなど		
3	デジタルビデオカメラ・デジタルカメラ	7	パソコン		
4	プレーヤー	8	デジタルビデオカメラ・デジタルカメラ		

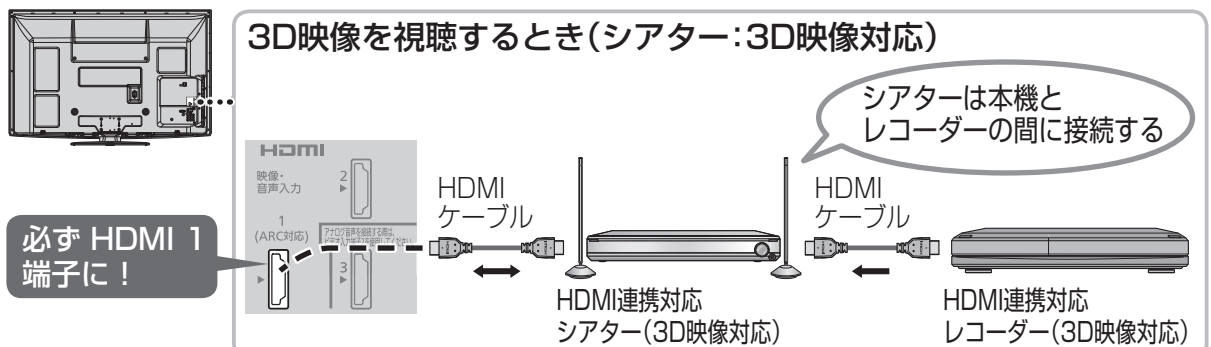
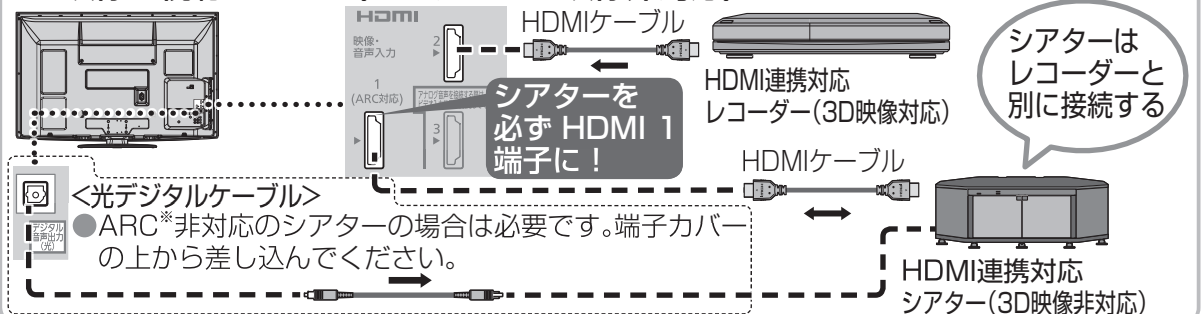
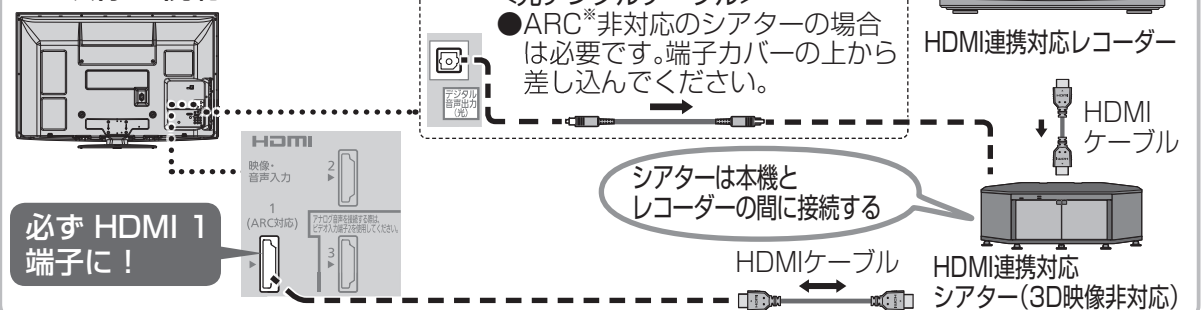
■ケーブル･コード一覧（市販品）

機器	ケーブル・コード
1 2 4 6	HDMIケーブル
3	HDMIミニケーブル
2 5	光デジタルケーブル
6 8	映像/音声コード
6 8	ステレオ音声コード
6	D端子映像コード
6	D端子-ピン映像コード
6	S映像コード
6	Irシステムケーブル

HDMI連携対応機器

1 レコーダー

●本機で操作できるレコーダー／CATVデジタルSTBは各1台です。

●シアターは、ラックシアターやサウンドセットなどの総称です。
●本機で操作できるシアターとレコーダーは各1台です。

●３D映像を視聴するときは、HDMIロゴのある「High Speed HDMIケーブル」をお使いください。
※ARC（オーディオリターンチャンネル）とは、本機のHDMI入力端子（ARC対応）からシアターのHDMI出力端子（ARC対応）にデジタル音声信号を送る機能で、光デジタルケーブルでの接続が不要です。

ケーブル・コードについては「ケーブル・コード一覧（市販品）」（☞107ページ）をご覧ください。

HDMI連携対応機器

3 デジタルビデオカメラ/デジタルカメラ

HDMI 4 端子に！

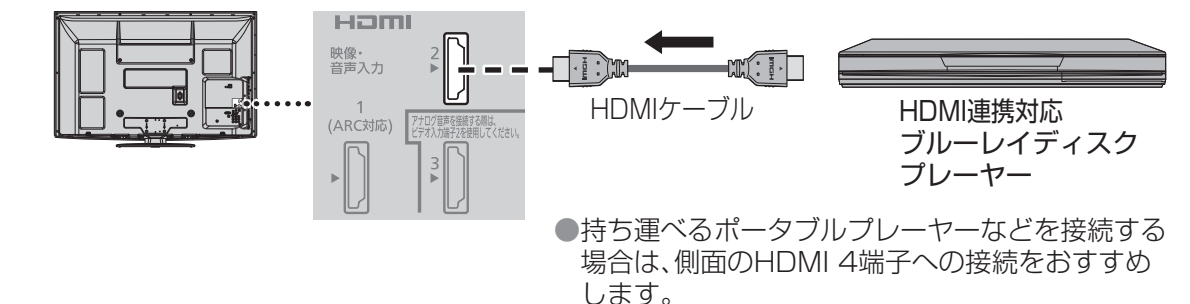
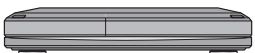
●1台のみ、つなぐことができます。

HDMIミニケーブル

HDMI連携対応デジタルビデオカメラ

HDMI連携対応デジタルカメラ

4 プレーヤー

●持ち運べるポータブルプレーヤーなどを接続する場合は、側面のHDMI 4端子への接続をおすすめします。

接続後の設定

1 2 3 4 の接続後の本機の設定（☞116～118ページ）

●「HDMI連携設定」の「HDMI連携制御」を「する」に設定。必須（☞116ページ）
●機器を操作したときに、連動して本機の電源を「入」にしたい場合は、「HDMI連携設定」の「電源オン連動」を「する」に設定。（☞116ページ）

（お知らせ）

●HDMI連携 対応機器について
動作確認できているHDMI連携対応機器の情報については、下記URLをご覧ください。
http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html

外部機器の接続（つづき）

HDMI連携対応機器

	接続する機器	ケーブル　［接続する端子］	注意事項
1	DVDレコーダーなど	HDMIケーブル ［HDMI 1］	●HDMIケーブルについて ・HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。 ●接続後は必ずHDMI連携を有効にしてください。 （「HDMI連携制御」☞116ページ） ●最初に接続したときは「入力切換」を押して、HDMI入力に切り換えてください。 ●機器の操作をしたときに、本機の電源を「入」にするには「電源オン連動」を設定してください。（☞116ページ） ●HDMI端子に同じ種類のHDMI連携対応機器を複数接続した場合は、番号の小さいHDMI端子に接続された機器が、HDMI連携の操作対象になります。
1	CATVデジタルSTB		
2	シアター		
3	デジタルビデオカメラ	HDMIミニケーブル ［HDMI 4］	
3	デジタルカメラ		
4	プレーヤー	HDMIケーブル ［HDMI 2、3］ （ポータブルプレーヤーは［HDMI 4］）	

■HDMI端子について

●HDMI端子とは、テレビと接続機器のデジタル映像／音声信号を直接つなぐインターフェイスです。

●HDMI端子とテレビを1本のケーブルで接続するだけで、高画質な映像とデジタル音声をお楽しみいただけます。アナログ音声をお使いになる場合、HDMI 3とビデオ入力2の音声入力端子に接続し、「HDMI音声入力設定」（☞118ページ）が必要です。

●対応している映像信号
480i、480p、720p、1080i、1080p
（24 Hz/59.94 Hz/60 Hz）

●対応している音声信号
種類：リニアPCM
サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz

HDMI連携が正しく動作しないときは

接続した機器を取り換えたり、接続・設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。
HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認のうえ、下記の操作をしてください。

①すべての接続機器の電源を入れた状態で、本体の電源ボタンで電源を入れ直す

②［入力切換］を押して、接続・設定を変更したHDMI入力ごとに映像を確認する

③本機のリモコンで機器を操作してみる

お好みで設定できます「HDMI連携設定」（☞116ページ）

■電源オン連動
レコーダーなどの操作に連動して本機の電源を入れます。

■電源オフ連動
本機の電源をリモコンで「切」にしたとき、機器の電源を切ります。

■電源オン時の音声出力
本機の電源をリモコンで「入」にしたとき、シアターに音声を出力します。

■ケーブルテレビ電源オン連動
本機の電源をリモコンで「入」にしたとき、CATVデジタルSTBの電源を入れます。

■レコーダーの操作
レコーダー視聴中、本機のリモコンで操作できるボタンを増やします。

■テスト（レコーダー電源オン／レコーダー電源オフ）
レコーダーの動作を確認できます。

■メニュー表示方法
「HDMI連携メニュー」の表示形式を変更します。

お知らせ

●HDMI連携で本機とシアターを接続時、HDMI連携で接続した他の機器からの音声が5.1chのときは、本機のデジタル音声出力（光）端子とHDMI 1端子（ARC対応）より5.1chで出力します。（一部の機種で対応していないものがあります。）

外部機器の接続（つづき）

ケーブル・コードについては「ケーブル・コード一覧（市販品）」（☞107ページ）をご覧ください。

HDMI連携非対応機器

5 オーディオ機器

接続後の本機の設定
●「デジタル音声出力」（☞118ページ）

6 DVDレコーダーなど

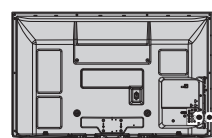
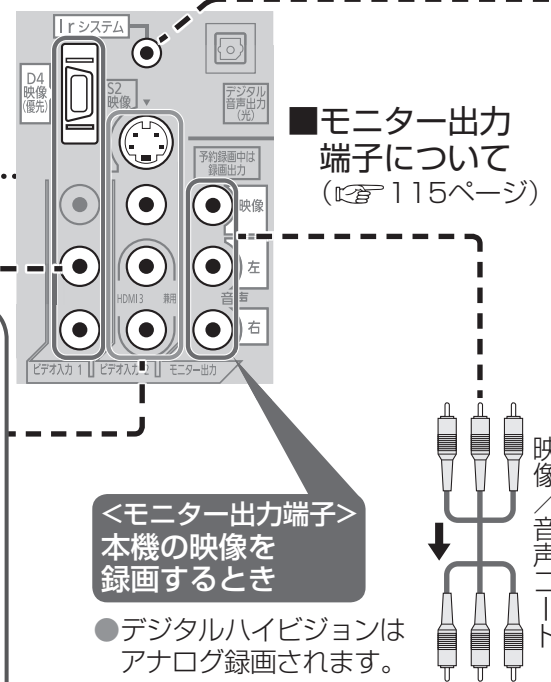
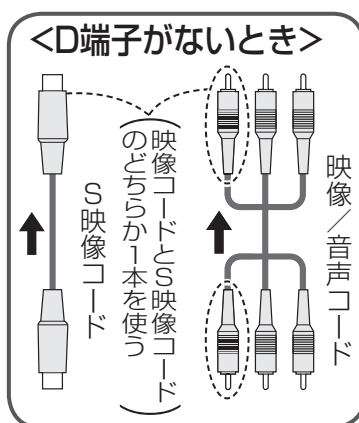
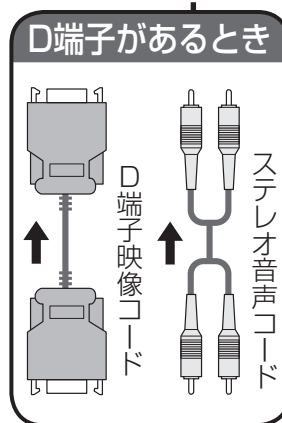
■ビデオ入力端子について（☞115ページ）

■モニター出力端子について（☞115ページ）

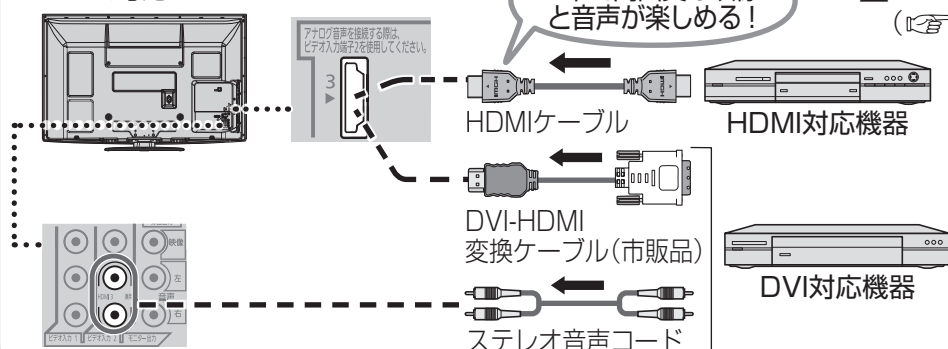
映像／音声コード

<モニター出力端子>
本機の映像を録画するとき

●デジタルハイビジョンはアナログ録画されます。

DVDレコーダーなどの録画・再生機器

<本機からのモニター出力について>
●コピーガードがかかっている番組の映像を本機の映像出力端子から出力し、録画機器を経由して他の録画機器およびテレビを接続した場合、正常に録画・視聴できないことがあります。
●音声ガイドの音声は、デジタル放送視聴中で録画予約を実行していないときのみ出力されます。

HDMI対応のとき

■HDMI端子について（☞110ページ）

HDMI連携非対応機器

Irシステム対応のとき

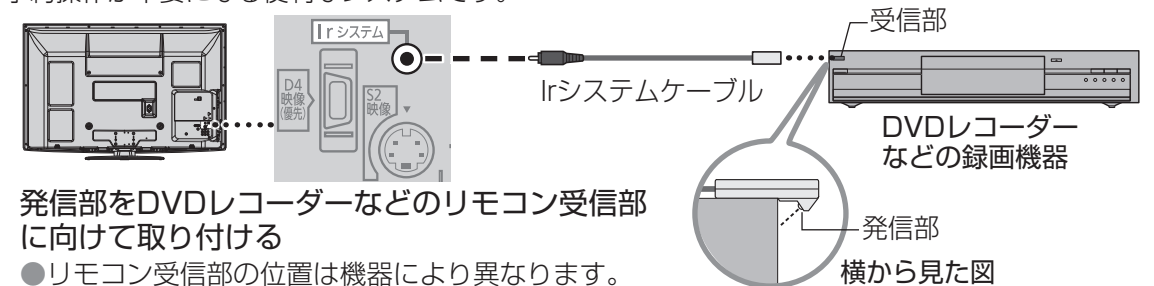
本機で予約した設定内容を、リモコン信号でDVDレコーダーなどに送信します。DVDレコーダー側での予約操作が不要になる便利なシステムです。

Irシステムケーブル

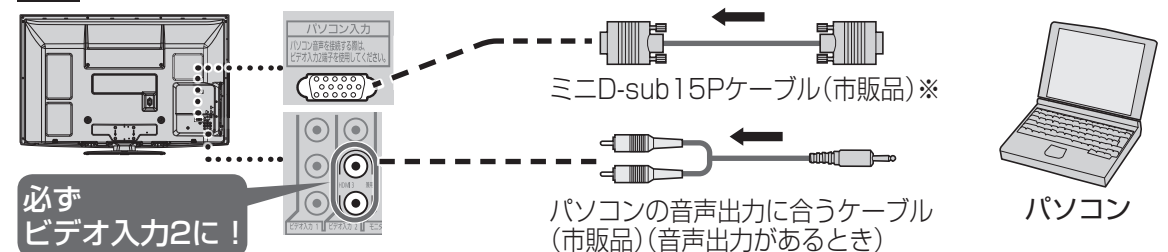
受信部

DVDレコーダーなどの録画機器

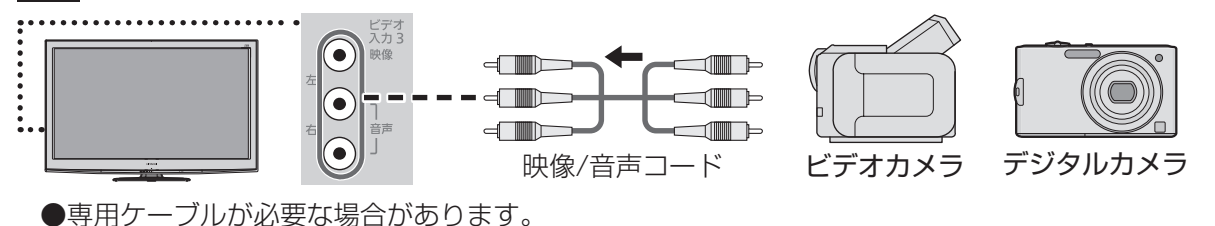
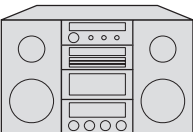
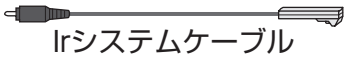
発信部

横から見た図

発信部をDVDレコーダーなどのリモコン受信部に向けて取り付ける
●リモコン受信部の位置は機器により異なります。

■接続後の本機の設定
●「Irシステム設定」（☞116ページ）

7 パソコン

●本機が対応しているパソコン信号について（☞47ページ）
●ビデオ入力2に別の機器を接続すると、別の機器の音声が出ますのでご注意ください。
※お使いのパソコンによっては変換アダプター（市販品）が必要な場合があります。

8 ビデオカメラ・デジタルカメラ

●専用ケーブルが必要な場合があります。

接続後の設定

5 6 7 8 の接続後の本機の設定（お好みで）（☞114～118ページ）
●リモコンの入力切換ボタンで選ぶ端子名を、機器に合わせて変えるには、「ビデオ入力表示書換」（☞118ページ）
●リモコンの入力切換ボタンで選ぶとき、接続していない端子を飛ばすには、「入力自動スキップ」（☞118ページ）・「PCスキップ」（☞118ページ）・「HDMIスキップ」（☞118ページ）

外部機器の接続（つづき）

HDMI連携非対応機器				
	接続する機器	ケーブル ［接続する端子］		注意事項
5	オーディオ機器		光デジタルケーブル ［デジタル音声出力（光）］ ●折り曲げないでください。	●デジタル音声入力（光）端子を持ち、PCMまたはAAC、ドルビーデジタル対応のアンプやサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器に対応しています。 ●ドルビーデジタルやAAC対応のときは「デジタル音声出力」の設定が必要です。（☞118ページ）
6	DVDレコーダーなどの録画・再生機器	D端子付き	D端子映像コード［D4映像入力］ ステレオ音声コード［ビデオ入力1］	
		D端子なし	S映像コード［S2映像入力］ 映像/音声コード［ビデオ入力2］	●機器にS映像端子がないときは、映像コードを接続してください。
		Irシステム対応	Irシステムケーブル ［Irシステム端子］ 映像/音声コード［モニター出力］	●Irシステムケーブルは、発信部をDVDレコーダーなどのリモコン受信部に向けて取り付けます。
		HDMI対応	HDMIケーブル ［HDMI 1～4（DVI対応機器は3）］	●DVI対応機器と接続する場合は、DVI-HDMI変換用のケーブルを使い、ビデオ入力2の音声入力端子にステレオ音声コードを接続し、「HDMI音声入力設定」（☞118ページ）を行ってください。
7	パソコン		ミニD-sub15Pケーブル［パソコン入力］ 音声コード（音声出力があるとき） ［ビデオ入力2］	●本機が対応しているパソコン信号（☞47ページ）
8	ビデオカメラ デジタルカメラ		映像/音声コード ［ビデオ入力3］	●専用ケーブルが必要な場合があります。

お好みで設定できます

■Irシステム設定（☞116ページ）
Irシステムで接続した機器で録画予約できるように設定します。

■HDMI RGBレンジ設定（☞118ページ）
HDMI端子から入力された映像の暗い部分を見やすく設定します。

■HDMI画質連動設定（☞118ページ）
HDMI端子から入力された映像に合わせて、画質を調整します。

■HDMI音声入力設定（☞118ページ）
DVI対応機器でビデオ入力2の音声入力端子に接続したとき、アナログ音声が楽しめます。

■ビデオ入力表示書換（☞118ページ）
「入力切換」ボタンで選ぶ端子名を、機器に合わせて変えます。

■デジタル音声出力（☞118ページ）
ドルビーデジタル、AAC対応のオーディオ機器を接続したとき、出力の種類を選びます。

■デジタル音声予約録画連動
（☞118ページ）
デジタル音声出力（光）端子からの録音中にチャンネルを切り換えても、録画番組の音声を確実に録音する設定ができます。

■モニター出力停止設定（☞118ページ）
接続した録画機器への映像や音声のモニター出力を停止する設定ができます。

■入力自動スキップ（☞118ページ）
「入力切換」ボタンで選ぶとき、接続していない端子を飛ばします。

■PCスキップ（☞118ページ）
「入力切換」ボタンで選ぶとき、「PC」を飛ばします。設定後にパソコンを接続したときは、「オフ」に戻してください。

■HDMIスキップ（☞118ページ）
「入力切換」ボタンで選ぶとき、「HDMI」を飛ばします。設定後にHDMI対応機器を接続したときは、「オフ」に戻してください。

■ビデオ入力端子について
背面　：ビデオ入力1～2
左側面：ビデオ入力3
●DVDレコーダーなどの映像と音声の出力端子に接続します。

S2映像入力端子（ビデオ入力2のみ）
●「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
●再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。
・S端子　：色のにじみが少ない
・S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
・S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加
●「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」の画像が優先されます。
●「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

D4映像入力端子（ビデオ入力1のみ）
●「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。
●DVDプレーヤーなどの「D1～D4映像」出力のいずれかの端子と接続してください。
●ビデオデッキなどの「Y、P_B、P_R」「Y、C_B、C_R」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とはD端子－ピン映像コード（市販品）で接続できます。
●対応している信号：480i、480p、720p、1080i
●「D4映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「D4映像」の画像が優先されます。
●「D4映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

■モニター出力端子について
●DVDレコーダーなどの映像と音声の入力端子に接続します。
●以下の信号を視聴時に出力します。
（3D映像視聴時は、映像信号は出ません）
・本機で受信できる放送（ハイビジョン放送はアナログ放送と同程度の画質になります）
・ビデオ入力に接続した機器の映像、音声
・S2端子に接続した機器の映像
・D端子に接続した機器の音声
（映像信号は出ません）
・HDMI入力に接続した機器の音声
（映像信号は出ません）
●デジタル放送の録画予約の実行中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。
●音声ガイドの音声は、デジタル放送視聴中で録画予約を実行していないときのみ出力されます。

外部機器の設定

（終わったら 元の画面 を押す）

1 メニュー を押す
2 ▲▼で「設定する」を選び、決定を押す
3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す
4 ▲▼で「接続機器関連設定」を選び、決定を押す
5 ▲▼で項目を選び、決定を押す
6 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

接続機器関連設定 1/2
HDMI連携設定
Irシステム設定
HDMI RGBレンジ設定
HDMI画質連動設定
HDMI音声入力設定
ビデオ入力表示書換
デジタル音声出力 自動
デジタル音声録画連動 する しない

▼で
項目を選ぶ

接続機器関連設定 2/2
モニター出力停止
入力自動スキップ オフ オン

	項目		設定（[ ]:工場出荷時）	内容･注意
1/2	HDMI連携設定	HDMI連携制御	[する]／しない	する：HDMI連携対応機器を使うとき
		電源オン連動	する／[しない]	しない：本機の電源「切」のとき、レコーダーやシアターの操作に連動して本機の電源を「入」させるとき
		電源オフ連動	[する]／しない	する：本機の電源「切」に連動してレコーダーやシアターの電源も「切」させるとき
		電源オン時の音声出力	[テレビ]／シアター	テレビ：本機の電源を「入」にしたとき、音声をテレビから出力する シアター：本機の電源を「入」にしたとき、シアターに音声を出力する
		ケーブルテレビ電源オン連動	する／[しない]	ケーブルテレビで視聴される場合におすすめします する：本機の電源を「入」にしたとき、連動してCATVデジタルSTBの電源も「入」にする
		レコーダーの操作	[通常]／拡大	拡大：ＨＤＭＩ連携対応のレコーダー視聴中に使えるボタンを追加する
		テスト(レコーダー電源オン/オフ)		レコーダーの電源が「入」または「切」すれば正常です。
	Irシステム設定	Irシステム	オフ／[オン]	Irシステムで接続した機器で録画予約できるように設定します。 オン：Irシステム対応機器を使うとき ●接続するIrシステム対応機器の取扱説明書もご覧ください。
		メーカー		接続した機器メーカーを選びます。 設定できる機器メーカー(詳しくは☞77ページ) ＤＶＤレコーダー:パナソニック、パイオニア、三菱 ビデオデッキ:日立、パナソニック、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、アイワ、ＮＥＣ
		リモコン種別		メーカーごとに複数のリモコン種別があります。 [テスト]を行っても機器が正しく動作しないときは、他のリモコン種別に切り換えてください。
		外部入力		パナソニック製の録画機器で「タイマー予約」をするときのみ設定してください。他メーカーの機器では設定できません。➡接続したDVDレコーダーやビデオデッキ側の外部入力端子の番号に合わせてください。
		テスト		「送信中」と表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。接続した機器の電源が「入」「切」するか確認してください。正しく動作したときは、リモコンの決定ボタンを押して設定を終了してください。電源が「入」「切」しないときは、Irシステムケーブルの接続を確認し、「リモコン種別」を切り換えてください。

次ページにつづく▶▶▶

外部機器の設定（つづき）

（終わったら 元の画面 を押す）

1 メニュー を押す
2 ▲▼で「設定する」を選び、決定を押す
3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す
4 ▲▼で「接続機器関連設定」を選び、決定を押す
5 ▲▼で項目を選び、決定を押す
6 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

接続機器関連設定 1/2
HDMI連携設定
Irシステム設定
HDMI RGBレンジ設定
HDMI画質連動設定
HDMI音声入力設定
ビデオ入力表示書換
デジタル音声出力 自動
デジタル音声録画連動 する しない

▼で項目を選ぶ

接続機器関連設定 2/2
モニター出力停止
入力自動スキップ オフ オン

	項目		設定 （［ ］:工場出荷時）	内容·注意
1/2	HDMI RGB レンジ設定	HDMI1〜4	スタンダード／ エンハンス／[オート]	**スタンダード**:標準的な出力映像を表示するとき ／**エンハンス**:映像の黒い部分がつぶれて見づらいとき **オート**:HDMIの識別情報により上記の設定を自動的に切り換えます。
	HDMI画質連動 設定	HDMI1〜4	オフ／[オート]／ 写真固定／ グラフィック固定	**オフ**:自動的に画質調整をしないとき **オート**:HDMI入力に合わせて自動的に画質を調整するとき／**写真固定**:写真向けの画質に調整するとき **グラフィック固定**:番組表などの文字が見やすい画質に調整するとき
	HDMI音声入力 設定	HDMI3音声入力 設定	[HDMI]/アナログ	HDMIやDVI対応機器を接続し、アナログ音声を使うとき、「**アナログ**」を選ぶ。 ●HDMI3端子以外はHDMI音声入力端子設定はできません。 ●対応している映像信号‥1080p(24 Hz/59.94 Hz/60 Hz)、1080i、720p、480p、480i ●対応している音声信号の種類‥リニアＰＣＭ、サンプリング周波数:48 kHz/44.1 kHz/32 kHz ●一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります
	ビデオ入力 表示書換	ビデオ1/D端子	(元の表示)／DVD1／DVD2／ブルーレイ／ゲーム／CATV／チューナー／VTR／ディスク／表示なし	入力切換（入力切換）を押したときの表示を、接続した機器に合わせて変更する。 ●接続ケーブル類がしっかり差し込まれていないと、入力切換が正常に動作しません。
		ビデオ2/3		
		HDMI1〜4		
		PC	PC/パソコン/表示なし	
	デジタル音声 出力		PCM／ ビットストリーム／ [自動]	**PCM**：オーディオ機器がＡＡＣフォーマットやドルビーデジタルフォーマットに対応していないとき、常に「ＰＣＭ」出力するとき／**ビットストリーム**：放送がＡＡＣフォーマット時は常に「ＡＡＣ」出力し、ドルビーデジタルフォーマット時は常に「ドルビーデジタル」出力する。 ＡＡＣフォーマット·ドルビーデジタルフォーマット以外のときは「ＰＣＭ」出力する **自動**：放送が3ch以上の音声フォーマットのときは自動的に「AAC」出力する。 ただし、ＳＤビデオ·アクトビラ動画の音声形式がドルビーデジタルフォーマットでサラウンド·ステレオで記録した場合に、自動的に「ドルビーデジタル」出力する。
	デジタル音声 予約録画連動		[する]／しない	**する**:録画予約実行中、録画番組の音声をデジタル音声出力(光)端子に出力させるとき ●「デジタル音声出力」は「ＰＣＭ」に設定してください。(「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送では「AAC」出力になります) **しない**:録画予約実行中、入力切換などをして視聴している番組の音声をデジタル音声出力(光)端子に出力させるとき
2/2	モニター出力 停止設定	ビデオ1/D端子 ビデオ2、3 HDMI1〜4、PC	[する]／しない	モニター出力端子に接続した録画機器への映像や音声の出力を停止するとき。 ●ハウリング(ブー音)や映像発振が気になる場合は、モニター出力停止をしてください。
	入力自動スキップ/ PCスキップ/ HDMIスキップ	ビデオ1/D端子 ビデオ2、3 HDMI1〜4、PC	[オフ]／オン	入力切換（入力切換）を押したとき、接続のない外部入力を飛ばす(スキップ)設定をするとき **入力自動スキップ**:接続されていないビデオ入力には切り換わらない／**PCスキップ**:PC(パソコン)には切り換わらない／**HDMI1〜4**:HDMI入力には切り換わらない ●接続コード類がしっかり差し込まれていないと入力切換が正しく動作しません。(入力自動スキップのとき)

インターネットを使う(アクトビラ)

まず、ご確認を。
- ●接続はお済みですか?
- ●ネットワーク関連設定はお済みですか?
  (☞125ページ)

ステータス表示

文字切換・変換など

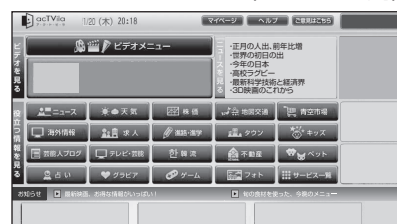
文字入力

アクトビラ終了

アクトビラの基本操作

1 「アクトビラ」を押す

アクトビラ

(イメージ例)

●ポータルサイトを表示。

2 ▲▼◀▶で見たい項目を選び、決定を押す

選んでいる項目が強調される

■ポータルサイトに戻るとき　アクトビラを押す。

■終了するとき　元の画面 または チャンネル∧∨を押す。

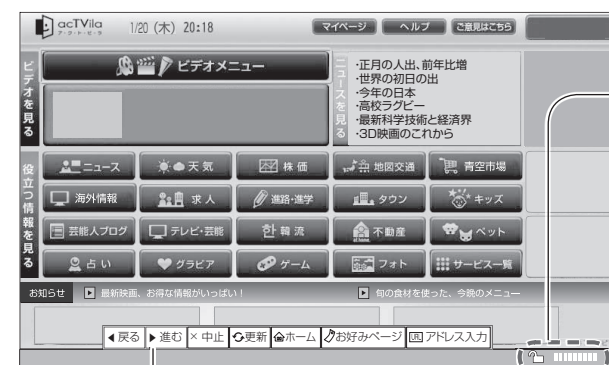
(テレビ画面に戻る)

初めて使うときは

アクトビラを押すと端末情報が送信されます。

アクトビラのご案内画面の指示に従ってください。

- ●長期間ポータルサイトを表示しなかったときも、ご案内画面が表示されることがあります。
- ●端末情報は、郵便番号(かんたん設置設定で登録)や端末の識別ID(本機に組み込まれた番号)が含まれます。

■画面の見かた

ステータス表示(画面表示を押すと表示)

ページの読み込み状況(読み込みに時間がかかる場合があります)

ページのセキュリティ
- :通常
- :セキュリティで保護

ネット操作パネル(サブメニューSを押すと表示☞65ページ)

■動画コンテンツについて
- ●有料サービスの場合があります。
- ●ご利用環境・通信速度などにより、映像が乱れたり途切れる場合があります。
- ●購入履歴など個人情報の削除は「個人情報リセット」(☞143ページ)

■ページの音声再生について(音声コンテンツがある場合)
- ●モノラルで再生されます。動画コンテンツは、コンテンツの音声形式に従って再生されます。
- ●再生できる音声形式は(☞122ページ)

■個人情報について
- ●クレジットカードの番号や氏名などを入力するときは、ページの提供者が信用できるか十分注意してください。
- ●登録した情報は、ホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合は登録時の規約などに従って、必ず消去してください。

インターネットの閲覧制限機能について

本機には、インターネットを見る際に、お子様などに見せたくないホームページやブログなどを見ることを制限するための機能が組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をおすすめします。
この制限機能をご使用の場合は、下記の設定を行ってください。

■表示させるホームページを制限したいとき(パスワードロック機能)

①「メニュー」を押す。
②▲▼で「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す。
③▲▼で「システム設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
④▲▼で「制限項目設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
⑤暗証番号を入力する。(☞102ページ)
⑥▲▼で「ブラウザ制限」を選び、◀▶で下記の制限内容を選ぶ。

すべて制限	インターネットの利用に暗証番号の入力が必要
アドレス入力制限	アドレス入力に暗証番号の入力が必要
無制限	接続制限なし(暗証番号の入力が不要)

⑦「元の画面」を押して、テレビ画面に戻す。
(設定内容は、一度アクトビラを終了しないと反映されません)

ネット操作パネルを使う（アドレス入力）

「アクトビラ」中に サブメニュー(S) を押すと、
画面下に「ネット操作パネル」を表示

◀ 戻る	▶ 進む	× 中止	更新	ホーム	お好みページ	アドレス入力
前のページへ	先のページへ	読み込み中止	再び読み込み直す	ポータルサイトに戻る	お好みページを登録して簡単に呼び出す（☞123ページ）	アドレスを入力してホームページを見る（☞下記）

■使う項目を選ぶとき　◀▶を押して選び、「決定」ボタンを押す。

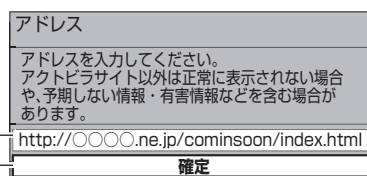
■消すとき　サブメニュー(S)を押す。

アドレスを入力してホームページを見る

①上記の「ネット操作パネル」から◀▶で「アドレス入力」を選び、(決定) を押す

②アドレス（URL）を入力する
（文字入力☞ 128～130ページ）

③▲▼で「確定」を選び、(決定) を押す

アドレス
アドレスを入力してください。
アクトビラサイト以外は正常に表示されない場合や、予期しない情報・有害情報などを含む場合があります。
http://○○○○.ne.jp/cominsoon/index.html
確定

（お知らせ）
●アクトビラのコンテンツ以外のホームページは、正確に表示されないことがあります。
　また、予期しない情報や有害な情報が含まれる場合があります。
●表示させるホームページを制限するには（☞ 121ページ）

■ブラウザ仕様

項目	仕様
記述言語	HTML4.0準拠
スタイルシート規格	CSS1/CSS2(Subset)
動作記述言語	JavaScript 1.5/ECMAScript(ECMA-262)
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
Cookie	バージョン0
モノメディア（写真）	JPEG、PNG、GIF
音声	MS-Windows標準WAV形式、 MPEG2-AAC（ARIB STD-B14第3編準拠）、受信機内蔵音
プラグイン	なし
文字入力	画面キーボード方法、携帯電話（リモコン）方法
外部入出力	SDメモリーカード
画面解像度	960×540
カラーモデル	フルカラー

（お好みページを使う）

「お好みページ」に登録する（20件まで）

①登録したいホームページを見ているときに122ページの「ネット操作パネル」から◀▶で「お好みページ」を選び、(決定) を押す

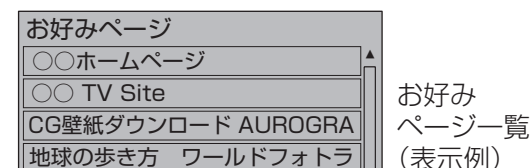
②(青)を押す

お好みページ
○○ホームページ
○○ TV Site
CG壁紙ダウンロード AUROGRA
地球の歩き方　ワールドフォトラ

お好みページ一覧（表示例）

③内容を確認して (決定) を押す

タイトル：○○○○○○
URL　：http://○○○○○○○○○○○○○
をお好みページに登録しました。
確認

●「これ以上登録できません。」と表示されたときは、不要なお好みページを選び、「黄」ボタンを押し、「はい」を選んで、(決定) を押すと削除されます。

「お好みページ」を呼び出す・編集する・削除する

①122ページの「ネット操作パネル」から◀▶で「お好みページ」を選び、(決定) を押す

②お好みページ一覧から▲▼でページを選び、(決定) を押す
●ページが表示されます。

お好みページ一覧（表示例）

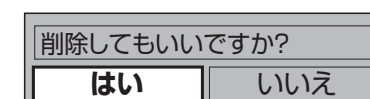
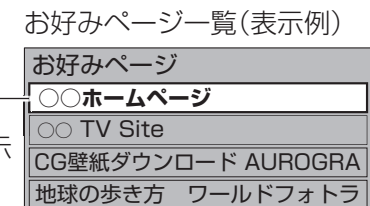
お好みページ
○○ホームページ
○○ TV Site
CG壁紙ダウンロード AUROGRA
地球の歩き方　ワールドフォトラ

タイトルを表示

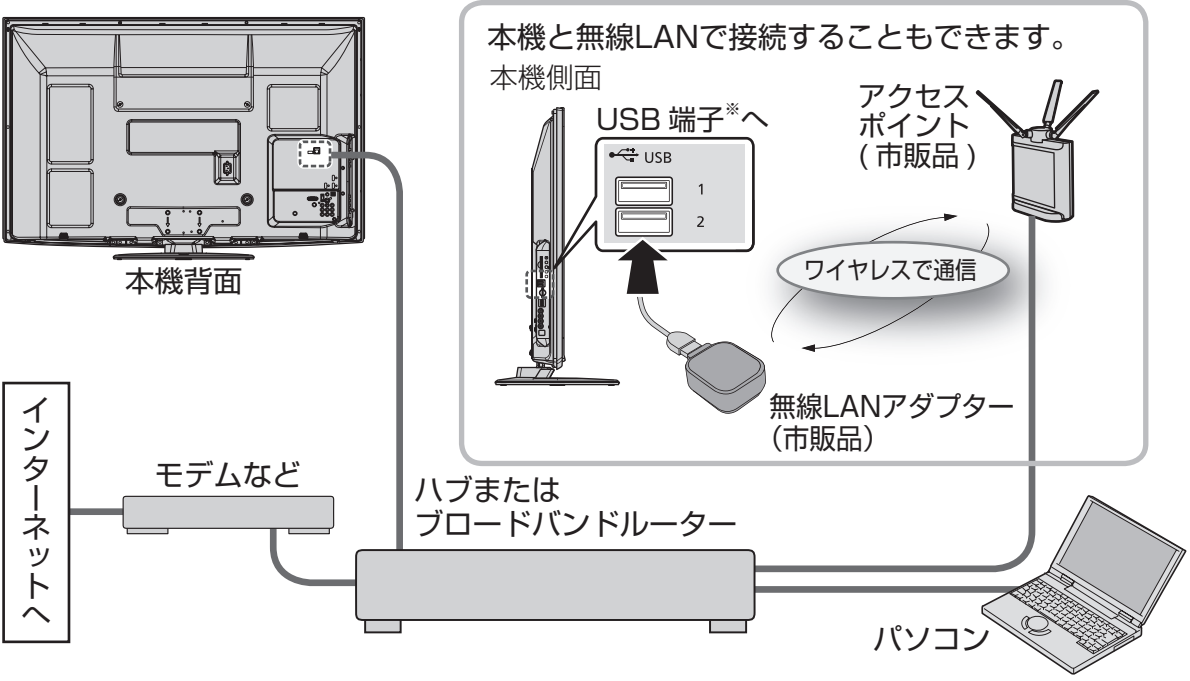
■タイトルやURLを変更するとき
1）お好みページ一覧から変更したいページを▲▼で選び、「緑」ボタンを押す。
2）▲▼で「タイトル」または「URL」を選び、(決定) を押す。
3）文字を削除し、入力し直す。（文字入力☞ 128～130ページ）
4）(決定) を押す。
5）確認したら「戻る」を押す。

お好みページ編集
タイトル　テレビ情報
URL　http://○○○.○○.jp...

■削除するとき
1）お好みページ一覧から削除したいページを▲▼で選び、「黄」ボタンを押す。
2）確認画面で◀▶を押して「はい」を選び、(決定) を押す。
3）確認したら「戻る」を押す。

削除してもいいですか?
はい　いいえ

（お知らせ）
●登録したホームページが提供者の都合でなくなったり、アドレス（URL）が変更された場合は表示されません。
●「個人情報リセット」（☞ 143ページ）を行うと、すべて削除されます。

ネットワーク機器の接続・設定

ネットワーク機器を接続するときの一例

※USB端子について
- USB端子は電源ランプ(☞27ページ)が緑色または橙色点灯時に通電しています。
- USB端子に機器を接続したり、USB端子から機器を外すときは、本体の電源を「切」にしてから行ってください。

（お知らせ）
- 光ファイバー(FTTH)、CATVなどのブロードバンド環境が必要です。プロバイダーや回線業者と別途ご契約(有料)していただく場合があります。詳しくは、本機をお買い上げの販売店にご相談ください。
- プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- 電話用のモジュラーケーブルを、LAN端子に接続しないでください。故障の原因になります。
- ハブまたはブロードバンドルーターは、10BASE-T、100BASE-TXに対応のものをご使用ください。
- 100BASE-TX用の機器を使用する場合は「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。
- アクトビラの動画コンテンツを視聴するときは、光ファイバー(FTTH)でのブロードバンド環境が必要です。
  - 100BASE-TX対応のハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。
  - PLCを使わずにLANケーブルまたは別売の無線LANアダプターでのご使用をおすすめします。
- 本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 本機に接続したDHCPでのIPアドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。本機をご使用中は、ハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- 本機にDHCPでのIPアドレス自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間をおいて(約3分間)再度試してください。
- SDメモリーカード挿入口に、無線LAN対応カードを接続しても使えません。
- 本機のMACアドレスの確認は（☞ 126 ページ）

■無線LANについて
- 本機との接続に対応した無線LANアダプターとアクセスポイントが別途必要です。
- アクセスポイントはAOSS™かWPS※対応であることをご確認ください。(AOSS™、WPSに対応していない場合は、設定の際にアクセスポイントの暗号キーが必要になります。)詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- 無線LANアダプターとアクセスポイント間の無線方式は、11n(5 GHz)を推奨します。11a、11b、11g、11n(2.4 GHz)でも通信できますが、通信速度が遅くなることがあります。
- アクセスポイントの無線方式を切り換えた場合は、無線LANで接続できていた機器(パソコンなど)が接続できなくなることがあります。
- 無線LANアダプターはUSB延長ケーブルでの接続を推奨します。
- 無線LANアダプターは良好な電波状態が確保できる場所に設置してください。
- 通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定(暗号化設定)を行ってください。詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- 電波を使う機器から離してください。
  電波の干渉による悪影響を防止するため、次の機器からできるだけ離してください。
  ●電子レンジ　●他の無線LAN機器　●Bluetooth® 対応機器　●その他2.4 GHz、5 GHzの電波を使用する機器(デジタルコードレス電話、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)

※「WPS」は「Wi-Fi Protected Setup™」の略です。

（お知らせ）
- 無線LANアダプターについて
  動作確認できている無線LANアダプターの情報については、下記URLをご覧ください。
  http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html

接続後の設定

1 （メニュー）を押す

2 ▲▼で
「設定する」を選び、（決定）を押す

3 ▲▼で
「初期設定」を選び、（決定）を押す

4 ▲▼で
「ネットワーク関連設定」を選び、
（決定）を3秒以上押す

5 ▲▼で
「LAN接続形態」または「アクセスポイント設定」「IPアドレス/DNS設定」、「プロキシサーバー設定」を選び、（決定）を押す

6 ▲▼で
項目を選び、（決定）を押す

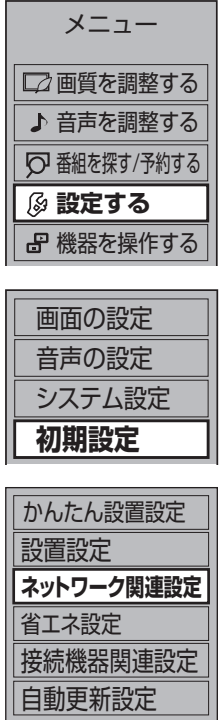
メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 番組を探す/予約する
- **設定する**
- 機器を操作する

- 画面の設定
- 音声の設定
- システム設定
- **初期設定**

- かんたん設置設定
- 設置設定
- **ネットワーク関連設定**
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定

☞ 次ページにつづく

ネットワーク機器の接続・設定 （つづき）

（終わったら 元の画面 を押す）

ネットワーク関連設定

LAN接続形態	有線(LANケーブル)
アクセスポイント接続設定	未設定
IPアドレス/DNS設定	
プロキシサーバー設定	
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

アクセスポイント接続設定

無線LANアクセスポイントとの接続を行います。
接続方式を選択してください。

- AOSS方式
- WPS(プッシュボタン)方式
- WPS(PINコード)方式
- アクセスポイント検索
- 手動設定

IPアドレス/DNS設定

接続テスト	--
IPアドレス自動取得	しない
IPアドレス	---.---.---.---
サブネットマスク	---.---.---.---
ゲートウェイアドレス	---.---.---.---
DNS-IP自動取得	しない
プライマリDNS	---.---.---.---
セカンダリDNS	---.---.---.---

プロキシサーバー設定

標準に戻す	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
ホームアドレス	http://portal.actvila.tv/
アクトビラ接続テスト	--

項目		設定	内容・注意
LAN接続形態		[有線]／無線	◀▶で下記項目を選び、決定 を押す。 有線：LANケーブルでネットワーク接続する（通常）／無線：無線LANアダプターを使ってネットワーク接続する
アクセスポイント接続設定		AOSS方式／ WPS(プッシュボタン)方式／ WPS(PINコード)方式／ アクセスポイント検索／ 手動設定	アクセスポイントにに接続するために設定します。 ご使用の無線LANアダプターとアクセスポイントに合わせて選んでください。 AOSS方式：バッファロー社が提唱する無線簡単設定です。アクセスポイントのボタンを押すことでアクセスポイントと接続できます。 WPS(プッシュボタン)方式：Wi-Fiアライアンスが認証する無線簡単設定です。アクセスポイントのボタンを押すことでアクセスポイントと接続できます。／WPS(PINコード)方式：本機に表示されたPINコードをアクセスポイントに設定します。(アクセスポイントの設定は、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。) アクセスポイント検索：自動検索された中からアクセスポイントを選び、画面に従って設定します。 手動設定：接続するアクセスポイントに合わせてSSID、認証方式、暗号化方式などを手動で設定します。 ※11n(5GHz)で接続する場合、無線LANとの暗号化方式は「AES」を選んでください
			無線ＬＡＮの接続状態に応じて、以下のように表示されます。 アダプターなし：無線LANアダプターが本機に装着されていません。 未設定：アクセスポイントに接続するための設定がありません。 接続処理中：アクセスポイントへの接続処理中です。しばらくたっても「接続済」にならない場合は、再度アクセスポイント接続設定を行ってください。 接続済：アクセスポイントに接続しました。 USB端子使用不可：USB端子の電源容量を超えています。接続している機器を外して本体の電源を切り、再度電源を入れてください。
IPアドレス/DNS設定	接続テスト		ネットワークが正しく設定されているか確認する。 「OK」：ネットワークへの接続が完了　●「NG」と表示されたときは、接続・設定を確認してください。
	IPアドレス自動取得	[する]／しない	◀▶で下記項目を選び、決定 を押す。 する：DHCPでのIP自動取得が使えるとき（通常）　しない：手動で入力する（☞ 下記）
	IPアドレス	（「IPアドレス自動取得」を「しない」にしたとき、入力できます）	①ルーターの仕様を確認し、IPアドレス（0～255）を画面の指示に従ってそれぞれ入力し、決定 を押す。 ●修正するときは、 黄（黄）ボタンで削除してから再入力する。 ②◀▶で「はい」を選び、決定 を押す。 ③接続テストを行う。（☞ 上記）
	サブネットマスク		
	ゲートウェイアドレス		
	DNS-IP自動取得	[する]／しない	◀▶で下記項目を選び、決定 を押す。 する：DHCPでの DNS自動取得が使えるとき（通常）　しない：手動で入力する（☞ 下記）
	プライマリDNS	（「DNS-IP自動取得」を「しない」にしたとき、入力できます）	①プロバイダーから指定されたDNS-IP（0～255）を、画面の指示に従って、プライマリDNS・セカンダリDNSのそれぞれに入力する。 ●修正するときは、 黄（黄）ボタンで削除してから再入力する。 ②◀▶で「はい」を選び、決定 を押す。 ③接続テストを行う。（☞ 上記）
	セカンダリDNS		
プロキシサーバー設定 （通常、一般のご家庭では、設定の必要はありません）	標準に戻す		プロキシサーバー設定を取り消す。（工場出荷時の設定に戻る） ●◀▶で 「はい」 を選び、決定 を押す。
	プロキシアドレス		①▼で、「プロキシアドレス」を選び、決定 を押す。 ②アドレスを入力し、決定 を押す。（☞ 128ページ 「文字入力」） ③「はい」を選び、決定 を押す。　④「プロキシポート番号」を選び、決定 を押す。 ⑤ポート番号を入力し、決定 を押す。　⑥「はい」を選び、決定 を押す。
	プロキシポート番号		
	ホームアドレス	（通常は変更できません）	——
	アクトビラ接続テスト		アクトビラに接続できるか確認する。 ●正常に接続しない場合は画面上にメッセージが表示されます。（☞ 154ページ）
MACアドレス			MACアドレスを表示する。

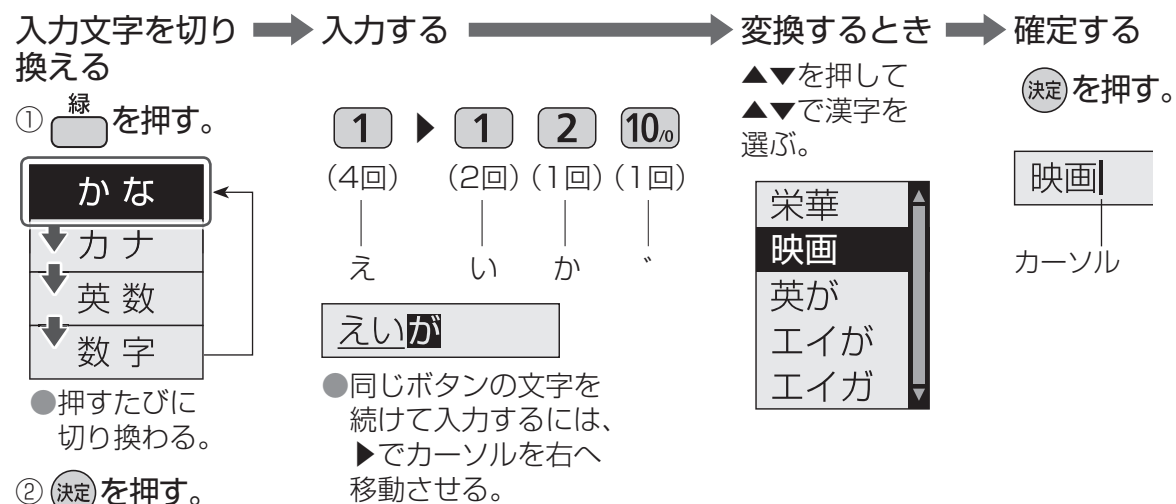
文字を入力する

●文字入力方法には2種類あります。

リモコンボタン(携帯電話)方法(工場出荷時)

リモコンの数字ボタンを使い、
携帯電話と同じような操作で入力します。

●文字入力一覧表(☞130ページ)

例:「映画」と入力するとき

■文節を分けて変換するとき

▲▼で変換中に◀▶で文節を切り換え▲▼で変換する。 えいが

■記号を入力するとき

「きごう」と入力して▲▼を押し、▲▼で記号を選び、決定を押す。

■ 予測方式 のとき(予測方式 / 通常方式 の切り換えは ☞ 130ページ)

①1文字入力すると候補を表示。
②▼▲で選び、決定を押す。

● 緑(緑)を押すと、一時的に通常方式の変換に戻る。

■全角の英数字を入力するとき

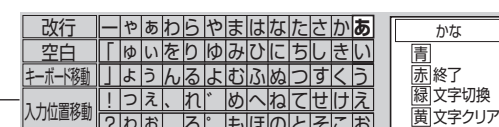
英数モード(半角)で入力し、▲▼で変換する。

■文字を追加するとき 追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて文字を入力する。

■文字を削除するとき 削除する文字の左側に◀▶でカーソルを移動させて、黄(黄)を押す。

画面キーボード方法(文字入力方法の選択☞130ページ)

改行	ー	や	あ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
空白	「	ゆ	い	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い
キーボード移動	」	よ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
入力位置移動	!	つ	え	、	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	え
	?	わ	お	。	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	お

かな
青
赤 終了
緑 文字切換
黄 文字クリア

画面上にキーボードを表示して◀▶▲▼で文字や項目を選び、入力します。

●キーボードを消すときは、赤(赤)を押す。

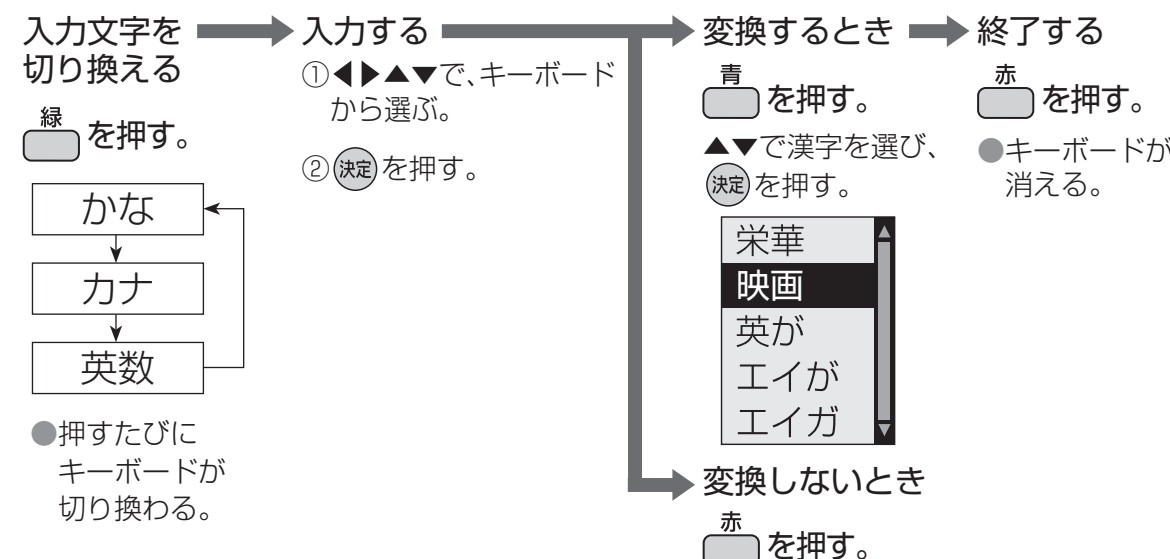
●キーボードの位置を移動させるときは、◀▶▲▼で キーボード移動 を選び、決定を押す。
(左下または右上に移動)

入力文字を切り換える
緑 を押す。
かな
カナ
英数
●押すたびにキーボードが切り換わる。

入力する
①◀▶▲▼で、キーボードから選ぶ。
②決定を押す。

変換するとき
青 を押す。
▲▼で漢字を選び、決定を押す。
栄華
映画
英が
エイが
エイガ

終了する
赤 を押す。
●キーボードが消える。

変換しないとき
赤 を押す。

■文節を分けて変換するとき

青(青)で変換中に◀▶で文節を切り換え、▲▼で変換する。 えいが

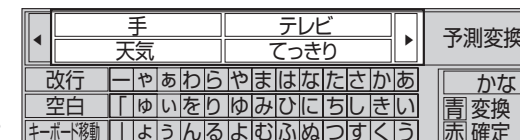
■記号を入力するとき

「きごう」と入力して 青(青)を押し、▲▼で記号を選び、決定を押す。

■ 予測方式 のとき(予測方式 / 通常方式 の切り換えは ☞ 130ページ)

①文字を選び、決定を押すと、キーボード上に候補を表示。
②◀▶▲▼で選び、決定を押す。

◀	手 / 天気	テレビ / てっきり	▶	予測変換

改行	ー	や	あ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	かな
空白	「	ゆ	い	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	青 変換
キーボード移動	」	よ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	赤 確定

● 緑(緑)を押すと、一時的に通常方式の変換に戻る。

■全角の英数字を入力するとき

英数モード(半角)で入力し、青(青)を押して変換する。

■文字を追加するとき ①キーボードの 入力位置移動 を選び、決定を押す。
②追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて、決定を押す。
③文字を入力する。

■文字を削除するとき 上記「文字を追加するとき」①のあと、削除する文字の左側に◀▶でカーソルを移動させて、黄(黄)を押す。

文字を入力する（つづき）

文字入力方法や変換方式を選ぶ

① （メニュー）を押す

②▼▲で「設定する」を選び、(決定)を押す

③▼▲で「システム設定」を選び、(決定)を押す

④▼▲で「文字入力設定」を選び、(決定)を押す

システム設定
おすすめ番組設定
字幕の設定
制限項目設定
文字入力設定
選局時録表示　オフ すべて オン

⑤■入力方法を選ぶ場合：
▼で「入力方法」を選び、◀▶で「リモコンボタン」または「画面キーボード」を選ぶ
■変換方式を選ぶ場合：
▼で「変換方式」を選び、◀▶で「通常方式」または「予測方式」を選ぶ

文字入力設定	
入力方法	**リモコンボタン**
変換方式	**通常方式**

1文字の入力で変換候補を表示したいときは 予測方式 を選ぶ（☞ 128、129ページ）

（終わったら 戻る（戻る）を数回押す）

リモコンボタン方法での文字入力一覧表

ボタン	かな	カナ	英数	数字
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ 1	@ . / : ˜ _ 1	1
2	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	2
3	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	3
4	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	4
5	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	5
6	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	6
7	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ 8	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	8
9	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	9
10	、 。 ? ! ・ （ ） 0	、 。 ? ! ・ （ ） 0	─ , ; ’ ” ? ! （ ） & ￥ 0	0
11	わ を ん ゎ ー スペース	ワ ヲ ン ヮ ー スペース	スペース	*
12	改行	改行	改行	#

●ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。（例：「い」を入力するときは 1 を2回押す）
未確定の文字があるときに 12 を押すと、表の逆順で文字が変わります。
●濁点（゛）や半濁点（゜）を入力するときは、文字に続けて 10 を押す。

商標などについて

●SDXCロゴはSD-3C,LLC.の商標です。
●CP8 PATENT
●HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
●“AVCHD”および“AVCHD”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
●ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビーはドルビーラボラトリーズの商標です。
●本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
・AVC規格に準拠する動画（以下、AVCビデオ）を記録する場合
・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
・ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合
詳細については米国法人MPEG LA, LLC(http://www.mpegla.com)を参照ください。
●ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
●Gガイドは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
●米国Rovi Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません
●この製品は、著作権保護技術を採用しており、ロヴィ社が所有する米国およびその他の国における特許技術と知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
●天災、システム障害その他の事由により、テレビ番組ガイド（EPG）が使用できない場合があります。当社はテレビ番組ガイド（EPG）の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイルWnnを使用しています。
"Mobile Wnn"©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.
●富士通株式会社のInspirium音声合成ライブラリを使用しています。
Inspirium音声合成ライブラリ Copyright FUJITSU LIMITED 2010
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

地上アナログ放送チャンネル一覧表（市外局番入力）

●チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下66地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。例えば東京都東久留米市（042）を入力すると、一覧表の東京（03）の内容が自動的に設定されます。※一部の地域は自動変換されない場合があります。

●お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名（市外局番）に一致しない場合は、ふだんご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。

■表の見かた

■リモコンボタン
リモコンのチャンネルボタンの番号

■表示チャンネル
テレビ画面に表示されるチャンネルの番号

■受信チャンネル
放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルの番号

（2011年1月現在）

リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名（1～5）

都道府県	都市	市外局番	1 受信CH	1 表示CH	1 放送局名	2 受信CH	2 表示CH	2 放送局名	3 受信CH	3 表示CH	3 放送局名	4 受信CH	4 表示CH	4 放送局名	5 受信CH	5 表示CH	5 放送局名
北海道	札幌	011	1	1	HBC テレビ				3	3	NHK 総合札幌	17	17	TV 北海道	5	5	STV テレビ
	旭川	0166				2	2	NHK 教育札幌				33	33	TV 北海道			
	北見	0157				2	2	NHK 教育札幌									
	帯広	0155	34	34	HTB テレビ							4	4	NHK 総合札幌			
	釧路	0154				2	2	NHK 教育札幌				29	29	TV 北海道			
	室蘭	0143				2	2	NHK 教育札幌				29	29	TV 北海道			
	函館	0138	21	21	TV 北海道	27	27	UHB テレビ	35	35	HTB テレビ	4	4	NHK 総合札幌			
青森	青森	017	1	1	青森放送				3	3	NHK 総合青森				5	5	NHK 教育青森
	八戸	0178										31	31	青森朝日放送			
岩手	盛岡	019	1	1	東北放送	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK 総合盛岡	31	31	IAT テレビ
宮城	仙台	022	1	1	東北放送				3	3	NHK 総合仙台				5	5	NHK 教育仙台
秋田	秋田	018				2	2	NHK 教育秋田							31	31	秋田朝日放送
	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK 総合秋田	59	59	秋田朝日放送
山形	山形	023										4	4	NHK 教育山形	30	30	さくらんぼ
	鶴岡	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK 総合山形				24	24	さくらんぼ
福島	福島	024	1	1	東北放送	2	2	NHK 教育福島				31	31	テレビユー福島			
	会津若松	0242	1	1	NHK 総合福島				3	3	NHK 教育福島	47	47	テレビユー福島			
	いわき	0246				32	32	テレビユー福島				4	4	NHK 総合福島			
茨城	水戸	029	44	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	46	3	NHK 教育東京	42	4	日本テレビ	16	16	放送大学
栃木	宇都宮	028	51	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	49	3	NHK 教育東京	53	4	日本テレビ	31	31	とちぎテレビ
群馬	前橋	027	52	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	50	3	NHK 教育東京	54	4	日本テレビ	48	48	群馬テレビ
埼玉	さいたま	048	1	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	3	3	NHK 教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
千葉	千葉	043	1	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	3	3	NHK 教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
東京	東京	03	1	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	3	3	NHK 教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
神奈川	横浜	045	1	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	3	3	NHK 教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
新潟	新潟	025							21	21	新潟テレビ21	29	29	テレビ新潟	5	5	新潟放送
富山	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	MRO テレビ	3	3	NHK 総合富山	37	37	石川テレビ			
石川	金沢	076	1	1	北日本放送				34	34	富山テレビ	4	4	NHK 総合金沢			
福井	福井	0776							3	3	NHK 教育福井						
山梨	甲府	055	1	1	NHK 総合甲府				3	3	NHK 教育甲府	4	4	日本テレビ	5	5	山梨放送
長野	長野	026				2	2	NHK 総合長野				20	20	a b n			
	飯田	0265	44	44	a b n				3	3	NHK 教育長野	4	4	NHK 総合長野			
岐阜	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK 総合名古屋				5	5	CBC テレビ
静岡	静岡	054				2	2	NHK 教育静岡				31	31	だいいちテレビ			
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	だいいちテレビ				4	4	NHK総合静岡	5	5	CBC テレビ
愛知	名古屋	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK 総合名古屋				5	5	CBC テレビ
三重	津	059	1	1	東海テレビ	25	25	テレビ愛知	31	3	NHK 総合名古屋	4	4	毎日放送	5	5	CBC テレビ
滋賀	大津	077				28	28	NHK 総合大阪				36	4	毎日放送			
京都	京都	075				32	2	NHK 総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
大阪	大阪	06				2	2	NHK 総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
兵庫	神戸	078				28	2	NHK 総合大阪	36	36	サンテレビ	31	4	毎日放送	19	19	テレビ大阪
奈良	奈良	0742				2	2	NHK 総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送	51	51	NHK 総合大阪
和歌山	和歌山	073				32	2	NHK 総合大阪				42	4	毎日放送	30	30	テレビ和歌山
鳥取	鳥取	0857	1	1	日本海テレビ				3	3	NHK 総合鳥取	4	4	NHK教育鳥取			
島根	松江	0852	30	30	日本海テレビ												
	浜田	0855				2	2	NHK 総合松江	54	54	日本海テレビ				5	5	山陰放送
岡山	岡山	086	35	35	OHK テレビ	23	23	TSCテレビせとうち	3	3	NHK 教育岡山				5	5	NHK 総合岡山
広島	広島	082	31	31	テレビ新広島				3	3	NHK 総合広島	4	4	中国放送			
	福山	084	54	54	テレビ新広島				3	3	NHK 教育広島				5	5	NHK 総合広島
山口	山口	083	1	1	NHK 教育山口	2	2	KBC テレビ	23	23	TVQ 九州放送	28	28	山口朝日放送	5	5	大分放送
徳島	徳島	088	1	1	四国放送	19	19	テレビ大阪	3	3	NHK 総合徳島	4	4	毎日放送	55	55	テレビ和歌山
香川	高松	087	19	19	TSCテレビせとうち				39	39	NHK 教育高松	4	4	毎日放送	37	37	NHK 総合高松
愛媛	松山	089	23	23	TSCテレビせとうち	2	2	NHK 教育松山	12	12	広島テレビ	35	35	広島ホーム	31	31	テレビ新広島
	新居浜	0897	23	23	TSCテレビせとうち	2	2	NHK 総合松山	12	12	広島テレビ	4	4	NHK 教育松山	31	31	テレビ新広島
高知	高知	0888										4	4	NHK 総合高知			
福岡	福岡	092	1	1	KBC テレビ	36	36	サガテレビ	3	3	NHK 総合福岡	4	4	RKB 毎日放送	19	19	TVQ 九州放送
	北九州	093				2	2	KBC テレビ	35	35	FBS テレビ	36	36	サガテレビ	23	23	TVQ 九州放送
佐賀	佐賀	0952	57	57	KBC テレビ	40	40	NHK 教育佐賀	52	52	FBS テレビ	36	36	サガテレビ	14	14	TVQ 九州放送
長崎	長崎	095	1	1	NHK 教育長崎	57	57	KBC テレビ	3	3	NHK 総合長崎	4	4	RKB 毎日放送	5	5	長崎放送
熊本	熊本	096	1	1	KBC テレビ	2	2	NHK 教育熊本	16	16	熊本朝日放送	22	22	KKT テレビ	5	5	長崎放送
大分	大分	097	1	1	KBC テレビ				3	3	NHK 総合大分	4	4	RKB 毎日放送	5	5	大分放送
宮崎	宮崎	0985	1	1	南日本放送				35	35	テレビ宮崎						
	延岡	0982				2	2	NHK 教育宮崎				4	4	NHK 総合宮崎			
鹿児島	鹿児島	099	1	1	南日本放送	34	34	テレビ熊本	3	3	NHK 総合鹿児島	35	35	テレビ宮崎	5	5	NHK 教育鹿児島
	阿久根	0996	17	17	鹿児島読売	34	34	テレビ熊本				23	23	鹿児島放送			
沖縄	那覇	098	28	28	琉球朝日放送	2	2	NHK 総合沖縄									

リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名（6～12）

都道府県	都市	市外局番	6 受信CH	6 表示CH	6 放送局名	7 受信CH	7 表示CH	7 放送局名	8 受信CH	8 表示CH	8 放送局名	9 受信CH	9 表示CH	9 放送局名	10 受信CH	10 表示CH	10 放送局名	11 受信CH	11 表示CH	11 放送局名	12 受信CH	12 表示CH	12 放送局名
北海道	札幌	011							27	27	UHB テレビ				35	35	HTB テレビ				12	12	NHK 教育札幌
	旭川	0166				7	7	STVテレビ	37	37	UHB テレビ	9	9	NHK 総合札幌	39	39	HTB テレビ	11	11	HBC テレビ			
	北見	0157				7	7	STVテレビ	59	59	UHB テレビ	9	9	NHK 総合札幌	61	61	HTB テレビ	53	53	HBC テレビ			
	帯広	0155	6	6	HBC テレビ				32	32	UHB テレビ				10	10	STV テレビ				12	12	NHK 教育札幌
	釧路	0154				7	7	STVテレビ	41	41	UHB テレビ	9	9	NHK 総合札幌	39	39	HTB テレビ	11	11	HBC テレビ			
	室蘭	0143				7	7	STVテレビ	37	37	UHB テレビ	9	9	NHK 総合札幌	39	39	HTB テレビ	11	11	HBC テレビ			
	函館	0138	6	6	HBC テレビ										10	10	NHK 教育札幌				12	12	STV テレビ
青森	青森	017							27	27	UHB テレビ				34	34	青森朝日放送	35	35	HTB テレビ	38	38	青森テレビ
	八戸	0178				7	7	NHK教育青森				9	9	NHK 総合青森				11	11	青森放送	33	33	青森テレビ
岩手	盛岡	019	6	6	IBC テレビ	34	34	ミヤギテレビ	8	8	NHK 教育盛岡				32	32	東日本放送				12	12	仙台放送
宮城	仙台	022				32	32	東日本放送				34	34	ミヤギテレビ							12	12	仙台放送
秋田	秋田	018										9	9	NHK 総合秋田				11	11	秋田放送	37	37	秋田テレビ
	大館	0186	6	6	秋田放送				8	8	NHK 教育秋田										57	57	秋田テレビ
山形	山形	023	36	36	テレビユー山形				8	8	NHK 総合山形				10	10	山形放送				38	38	山形テレビ
	鶴岡	0235	6	6	NHK教育山形				22	22	テレビユー山形										39	39	山形テレビ
福島	福島	024	33	33	福島中央テレビ	32	32	東日本放送	34	34	ミヤギテレビ	9	9	NHK 総合福島	35	35	福島放送	11	11	福島テレビ	12	12	仙台放送
	会津若松	0242	6	6	福島テレビ	32	32	東日本放送	37	37	福島中央テレビ	34	34	ミヤギテレビ	41	41	福島放送				12	12	仙台放送
	いわき	0246	34	34	福島中央テレビ				8	8	福島テレビ				10	10	NHK 教育福島				36	36	福島放送
茨城	水戸	029	40	6	TBS テレビ				38	8	フジテレビ	39	46	チバテレビ	36	10	テレビ朝日				32	12	テレビ東京
栃木	宇都宮	028	55	6	TBS テレビ				57	8	フジテレビ				41	10	テレビ朝日				44	12	テレビ東京
群馬	前橋	027	56	6	TBS テレビ	40	16	放送大学	58	8	フジテレビ	38	38	テ レ 玉	60	10	テレビ朝日				62	12	テレビ東京
埼玉	さいたま	048	6	6	TBS テレビ	38	38	テ レ 玉	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	48	48	群馬テレビ	12	12	テレビ東京
千葉	千葉	043	6	6	TBS テレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テ レ 玉	12	12	テレビ東京
東京	東京	03	6	6	TBS テレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テ レ 玉	12	12	テレビ東京
神奈川	横浜	045	6	6	TBS テレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
新潟	新潟	025							8	8	NHK総合新潟				35	35	新潟総合テレビ				12	12	NHK 教育新潟
富山	富山	0764	32	32	チューリップ										10	10	NHK 教育富山				34	34	富山テレビ
石川	金沢	076	6	6	MRO テレビ	25	25	北陸朝日放送	8	8	NHK教育金沢				33	33	テレビ金沢				37	37	石川テレビ
福井	福井	0776	6	6	MRO テレビ							9	9	NHK 総合福井				11	11	福井放送	39	39	福井テレビ
山梨	甲府	055	37	37	テレビ山梨	6	6	TBS テレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
長野	長野	026	30	30	テレビ信州							9	9	NHK 教育長野	38	38	長野放送	11	11	信越放送			
	飯田	0265	6	6	信越放送				42	42	テレビ信州				40	40	長野放送						
岐阜	岐阜	058	25	25	テレビ愛知	37	37	ぎふチャン	33	33	三重テレビ	9	9	NHK 教育名古屋				11	11	メ～テレ	35	35	中京テレビ
静岡	静岡	054	33	33	あさひテレビ							9	9	NHK 総合静岡				11	11	静岡放送	35	35	テレビ静岡
	浜松	053	6	6	静岡放送	25	25	テレビ愛知	8	8	NHK教育静岡				28	28	あさひテレビ				34	34	テレビ静岡
愛知	名古屋	052	37	37	ぎふチャン	35	35	中京テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK 教育名古屋				11	11	メ～テレ	25	25	テレビ愛知
三重	津	059	6	6	ABC テレビ	33	33	三重テレビ	8	8	関西テレビ	9	9	NHK 教育名古屋	10	10	読売テレビ	11	11	メ～テレ	35	35	中京テレビ
滋賀	大津	077	38	6	ABC テレビ	34	34	京都テレビ	40	8	関西テレビ	30	30	びわ湖放送	42	10	読売テレビ				46	46	NHK 教育大阪
京都	京都	075	6	6	ABC テレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK 教育大阪
大阪	大阪	06	6	6	ABC テレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK 教育大阪
兵庫	神戸	078	41	6	ABC テレビ				43	8	関西テレビ				47	10	読売テレビ				45	12	NHK 教育大阪
奈良	奈良	0742	6	6	ABC テレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ	55	55	奈良テレビ	12	12	NHK 教育大阪
和歌山	和歌山	073	44	6	ABC テレビ				46	8	関西テレビ				48	10	読売テレビ				25	12	NHK 教育大阪
鳥取	鳥取	0857													22	22	山陰放送				24	24	山陰中央テレビ
島根	松江	0852	6	6	NHK総合松江				34	34	山陰中央テレビ				10	10	山陰放送				12	12	NHK 教育松江
	浜田	0855							58	58	山陰中央テレビ	9	9	NHK 教育松江									
岡山	岡山	086				25	25	瀬戸内海放送				9	9	西日本放送				11	11	山陽放送			
広島	広島	082				7	7	NHK教育広島				35	35	広島ホーム							12	12	広島テレビ
	福山	084				7	7	中国放送				57	57	広島ホーム				11	11	広島テレビ			
山口	山口	083				38	38	テレビ山口	8	8	RKB 毎日放送	9	9	NHK 総合山口	10	10	テレビ西日本	11	11	山口放送	35	35	FBS テレビ
徳島	徳島	088	6	6	ABC テレビ	36	36	サンテレビ	8	8	関西テレビ				10	10	読売テレビ				38	12	NHK 教育徳島
香川	高松	087	6	6	ABC テレビ	33	33	瀬戸内海放送	8	8	関西テレビ	9	9	西日本放送	10	10	読売テレビ	29	29	山陽放送	31	31	OHK テレビ
愛媛	松山	089	6	6	NHK総合松山	25	25	愛媛朝日テレビ	29	29	あいテレビ	9	9	西日本放送	10	10	南海放送	11	11	山陽放送	37	37	テレビ愛媛
	新居浜	0897	6	6	南海放送	33	33	瀬戸内海放送	27	27	あいテレビ	9	9	西日本放送	14	14	愛媛朝日テレビ	11	11	山陽放送	36	36	テレビ愛媛
高知	高知	0888	6	6	NHK教育高知				8	8	高知放送				38	38	テレビ高知	40	40	高知さんさん			
福岡	福岡	092	6	6	NHK教育福岡							9	9	テレビ西日本				11	11	RKK テレビ	37	37	FBS テレビ
	北九州	093	6	6	NHK総合福岡				8	8	RKB 毎日放送				10	10	テレビ西日本	11	11	RKK テレビ	12	12	NHK教育福岡
佐賀	佐賀	0952	34	34	テレビ熊本	5	5	長崎放送	48	48	RKB 毎日放送	38	38	NHK総合佐賀	60	60	テレビ西日本	11	11	RKK テレビ	37	37	テレビ長崎
長崎	長崎	095	34	34	テレビ熊本	25	25	長崎国際テレビ	9	9	テレビ西日本	27	27	長崎文化放送	11	11	RKK テレビ	37	37	テレビ長崎	22	22	KKT テレビ
熊本	熊本	096	34	34	テレビ熊本	37	37	テレビ長崎	36	36	サガテレビ	9	9	NHK 総合熊本	19	19	TVQ 九州放送	11	11	RKK テレビ	4	4	RKB 毎日放送
大分	大分	097	10	10	南海放送	36	36	テレビ大分	37	37	FBSテレビ	24	24	大分朝日放送	19	19	TVQ 九州放送	9	9	テレビ西日本	12	12	NHK 教育大分
宮崎	宮崎	0985				32	32	鹿児島放送	8	8	NHK総合宮崎	38	38	鹿児島テレビ	10	10	宮崎放送				12	12	NHK 教育宮崎
	延岡	0982	6	6	宮崎放送				39	39	テレビ宮崎												
鹿児島	鹿児島	099	10	10	宮崎放送	32	32	鹿児島放送	22	22	KKTテレビ	38	38	鹿児島テレビ	16	16	熊本朝日放送	30	30	鹿児島読売			
	阿久根	0996	35	35	鹿児島テレビ	22	22	KKTテレビ	8	8	NHK総合鹿児島	16	16	熊本朝日放送	10	10	南日本放送	11	11	RKK テレビ	12	12	NHK 教育鹿児島
沖縄	那覇	098							8	8	沖縄テレビ				10	10	琉球放送				12	12	NHK 教育沖縄

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名入力）

●かんたん設置設定や初期スキャンで選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
●割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

■表の見かた

（2011年1月現在）

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	8 めんこいﾃﾚﾋﾞ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5 岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6 ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 TOKYO MX
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 abn
	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 チバテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレ玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・高松	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8 関西テレビ	5 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 読売テレビ	8 TSS	7 TSCテレビせとうち	7 TSCテレビせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 NHK総合・岐阜	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・静岡	1 NHK総合・福井	3 NHK総合・富山
	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 MRO	4 だいいちテレビ		6 ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 ぎふチャン				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山	3 NHK総合・徳島	1 NHK総合・高知	3 NHK総合・福岡	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・長崎	3 NHK総合・鹿児島
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・徳島	2 NHK教育・高知	3 NHK総合・北九州	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育・福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育・北九州	8 TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8 KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8 KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6 あいテレビ		8 さんさんﾃﾚﾋﾞ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCﾃﾚﾋﾞ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・那覇			
	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3 RBCテレビ			
	3 UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4 TOSﾃﾚﾋﾞ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)			

■物理チャンネル一覧表

東京			愛知			大阪		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	1	NHK総合・東京	20	3	NHK総合・名古屋	24	1	NHK総合・大阪
26	2	NHK教育・東京	13	2	NHK教育・名古屋	13	2	NHK教育・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	MBS毎日放送
22	6	TBS	18	5	CBC	15	6	ABCテレビ
21	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	22	6	メ～テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	読売テレビ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	TOKYO MX						
28	12	放送大学						

富山			茨城			岐阜		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	3	NHK総合・富山	20	1	NHK総合・水戸	29	3	NHK総合・岐阜
24	2	NHK教育・富山	13	2	NHK教育・東京	30	8	ぎふチャン
28	1	KNB北日本放送						

兵庫			神奈川		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
22	1	NHK総合・神戸	18	3	tvk
26	3	サンテレビ			

●お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
●掲載外の地域については、販売店にご相談ください。

地上アナログ放送放送局コード一覧表

●地上アナログ放送の設定で「放送局名」を変更するときに、下表の放送局コード(4桁の数字)を直接入力することができます。

(2011年1月現在)

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336
	NHK教育札幌	0346
	HBCテレビ	0257
	STVテレビ	0261
	UHBテレビ	0283
	HTBテレビ	0291
	TV北海道	0273
青森	NHK総合青森	0592
	NHK教育青森	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日放送	4386
秋田	NHK総合秋田	1360
	NHK教育秋田	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日放送	4383
岩手	NHK総合盛岡	0848
	NHK教育盛岡	0858
	IATテレビ	0276
	テレビ岩手	0547
	IBCテレビ	0262
	めんこいテレビ	4385
山形	NHK総合山形	1616
	NHK教育山形	1626
	山形放送	0266
	さくらんぼ	0286
	テレビユー山形	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK総合仙台	1104
	NHK教育仙台	1114
	東北放送	0769
	仙台放送	0268
	ミヤギテレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK総合福島	1872
	NHK教育福島	1882
	福島放送	0803
	福島中央テレビ	4641
	テレビユー福島	0543
	福島テレビ	0523
関東 東京	NHK総合東京	2128
	NHK教育東京	2138
	日本テレビ	0260
	TBSテレビ	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MXテレビ	0270
関東 埼玉	テレ玉	0806
関東 千葉	チバテレビ	0302
関東 神奈川	tvk	4394
関東 群馬	群馬テレビ	0304
関東 栃木	とちぎテレビ	4631
新潟	NHK総合新潟	2384
	NHK教育新潟	2394
	新潟放送	0517
	新潟総合テレビ	5155
	テレビ新潟	0285
	新潟テレビ21	0533
長野	NHK総合長野	2640
	NHK教育長野	2650
	長野放送	1062
	abn	4628
	テレビ信州	0542
	信越放送	0779
山梨	NHK総合甲府	2896
	NHK教育甲府	2906
	山梨放送	0773
	テレビ山梨	0549
静岡	NHK総合静岡	3920
	NHK教育静岡	3930
	静岡放送	1291
	テレビ静岡	1315
	あさひテレビ	5153
	だいいちテレビ	4895
中部	NHK総合名古屋	4176
	NHK教育名古屋	4186
中部(愛知)	東海テレビ	1281
	CBCテレビ	1029
	メ~テレ	5643
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
中部 岐阜	ぎふチャン	1061
中部 三重	三重テレビ	1313
富山	NHK総合富山	3152
	NHK教育富山	3162
	チューリップ	4640
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK総合金沢	3408
	NHK教育金沢	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日放送	4377
	MROテレビ	0774
福井	NHK総合福井	3664
	NHK教育福井	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295
関西 大阪	NHK総合大阪	4432
	NHK教育大阪	4442
	毎日放送	0516
	ABCテレビ	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
関西 京都	京都テレビ	1058
関西 兵庫	サンテレビ	0548
関西 奈良	奈良テレビ	0311
関西 和歌山	テレビ和歌山	5150
関西 滋賀	びわ湖放送	0798
岡山	NHK総合岡山	5200
	NHK教育岡山	5210
	山陽放送	1803
	OHKテレビ	1827
	TSCテレビせとうち	4375
広島	NHK総合広島	5456
	NHK教育広島	5466
	中国放送	0772
	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	5151
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK総合鳥取	4688
	NHK教育鳥取	4698
	日本海テレビ	5633
	山陰放送	1034
島根	NHK総合松江	4944
	NHK教育松江	4954
	山陰中央テレビ	5410
山口	NHK総合山口	5712
	NHK教育山口	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日放送	4380
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK総合松山	6480
	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	テレビ愛媛	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	4889
高知	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
	TVQ九州放送	0531
佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK総合熊本	7504
	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	2315
	熊本朝日放送	4624
	KKTテレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	5145
	長崎文化放送	4635
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK総合沖縄	8784
	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第1	0074
	衛星第2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

Gガイド地域一覧表

●「Gガイド地域設定」で、お住まいの地域を選んだときに地上アナログ放送の番組表に表示される放送局は、下表の通りに決められています。
●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。

(2011年1月現在)

札幌 小樽 旭川 名寄 稚内 室蘭 苫小牧 函館 釧路	帯広 網走 北見	青森 八戸 むつ	盛岡 釜石 二戸	仙台 石巻 気仙沼	秋田 大館 大曲	山形 鶴岡 米沢	福島 いわき 会津若松	水戸 日立	宇都宮 矢板
HBC テレビ NHK 総合札幌 STV テレビ UHB テレビ HTB テレビ TV 北海道 NHK 教育札幌	UHB テレビ NHK 総合札幌 HBC テレビ HTB テレビ STV テレビ NHK 教育札幌	青森放送 NHK 総合青森 青森朝日放送 NHK 教育青森 青森テレビ	NHK 総合盛岡 IBC テレビ NHK 教育盛岡 テレビ岩手 IAT テレビ めんこいテレビ	東北放送 NHK 総合仙台 NHK 教育仙台 東日本放送 ミヤギテレビ 仙台放送	NHK 教育秋田 秋田朝日放送 NHK 総合秋田 秋田放送 秋田テレビ	NHK 教育山形 テレビユー山形 NHK 総合山形 山形放送 さくらんぼ 山形テレビ	NHK 教育福島 テレビユー福島 福島中央テレビ NHK 総合福島 福島放送 福島テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 MX テレビ チバテレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 とちぎテレビ MX テレビ

前橋 桐生	さいたま	熊谷 秩父	千葉	銚子	横浜 平塚 秦野 小田原	23区 八王子 多摩	新潟 上越	甲府	長野 松本 飯田 岡谷・諏訪
NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 群馬テレビ テレビ東京 MX テレビ テレ玉	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレ玉 テレビ東京	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレ玉 テレビ東京	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 チバテレビ テレビ東京 tvk	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 チバテレビ テレビ東京 tvk	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 tvk テレビ東京 MX テレビ	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ テレ玉 フジテレビ tvk テレビ朝日 チバテレビ テレビ東京	新潟テレビ21 テレビ新潟 新潟放送 NHK 総合新潟 新潟総合テレビ NHK 教育新潟	NHK 総合甲府 NHK 教育甲府 山梨放送 テレビ山梨	NHK 総合長野 abn テレビ信州 長野放送 NHK 教育長野 信越放送

富山 高岡	金沢 七尾	福井 敦賀	岐阜 高山 中津川 名古屋 豊橋 豊田	静岡 浜松 富士 三島・沼津 島田 藤枝	津 伊勢 名張	京都 舞鶴 福知山 大阪	奈良 五條	神戸 神戸灘 川西 三木 姫路 明石	大津 彦根
北日本放送 NHK 総合富山 富山テレビ NHK 教育富山 チューリップ	石川テレビ NHK 総合金沢 MRO テレビ NHK 教育金沢 テレビ金沢 北陸朝日放送	NHK 教育福井 NHK 総合福井 福井放送 福井テレビ	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 ぎふチャン メ~テレ テレビ愛知 三重テレビ	NHK 教育静岡 だいいちテレビ あさひテレビ テレビ静岡 NHK 総合静岡 静岡放送	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 三重テレビ メ~テレ テレビ愛知	NHK 総合大阪 京都テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 サンテレビ	NHK 総合大阪 奈良テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ サンテレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 京都テレビ	NHK 総合大阪 サンテレビ 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 NHK 教育大阪	NHK 総合大阪 毎日放送 ABC テレビ 京都テレビ 関西テレビ 読売テレビ びわ湖放送 NHK 教育大阪

和歌山 海南・田辺	鳥取	松江 浜田	岡山 津山 笠岡	広島 福山 尾道 呉	山口 下関 宇部 岩国	徳島	高松 丸亀	高知	松山 新居浜 今治 宇和島
NHK 総合大阪 テレビ和歌山 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪	日本海テレビ NHK 総合鳥取 NHK 教育鳥取 山陰中央テレビ 山陰放送	日本海テレビ NHK 総合松江 NHK 教育松江 山陰中央テレビ 山陰放送	TSCテレビせとうち NHK 教育岡山 NHK 総合岡山 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	テレビ新広島 NHK 総合広島 中国放送 NHK 教育広島 広島ホーム 広島テレビ	NHK 教育山口 山口朝日放送 テレビ山口 NHK 総合山口 山口放送	四国放送 NHK 総合徳島 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ NHK 教育徳島	TSCテレビせとうち NHK 教育高松 NHK 総合高松 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	NHK 総合高知 NHK 教育高知 高知放送 テレビ高知 高知さんさん	NHK 教育松山 あいテレビ NHK 総合松山 テレビ愛媛 愛媛朝日テレビ 南海放送

福岡 久留米 大牟田 北九州 行橋	佐賀1	佐賀2	熊本	大分 中津	長崎 佐世保 諫早	鹿児島 阿久根 鹿屋	宮崎 延岡	沖縄
KBC テレビ NHK 総合福岡 RKB 毎日放送 NHK 教育福岡 テレビ西日本 TVQ九州放送 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ RKB 毎日放送 TVQ九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ TVQ九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ RKK テレビ	NHK 教育熊本 熊本朝日放送 KKT テレビ テレビ熊本 NHK 総合熊本 RKK テレビ	NHK 総合大分 大分放送 テレビ大分 大分朝日放送 NHK 教育大分	NHK 教育長崎 NHK 総合長崎 長崎放送 長崎国際テレビ 長崎文化放送 テレビ長崎	南日本放送 NHK 総合鹿児島 NHK 教育鹿児島 鹿児島放送 鹿児島テレビ 鹿児島読売	テレビ宮崎 NHK 総合宮崎 宮崎放送 NHK 教育宮崎	NHK 総合沖縄 琉球朝日放送 沖縄テレビ 琉球放送 NHK 教育沖縄

アイコンの一覧

●本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	説明	アイコン	説明
テレビ	デジタルテレビ放送(映像＋音声)の番組。	ラジオ	ラジオ放送の番組。
データ	データ放送の番組。	d テレビ	デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
＋d テレビ	デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
＋d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	16:9 1080i	番組の映像信号情報。 上:画面の横縦比(16:9、4:3) 下:信号方式(1080i、720p、480p、480i)
信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。	主＋副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組。
モノラル	モノラル音声の番組。	サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。	有料	有料データを含む番組。
デジタル XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。(アナログで録画できません。)	マルチビュー	マルチビュー放送の番組。
アナログ XCOPY	モニター出力端子から映像や音声信号を出力しない番組。(録画できません)	字幕	番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組。
アナログ X出力	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組。(録画できません)	20才～	視聴年齢制限がある番組。(表示される年齢は4～20才まであります)
デジタル 1COPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組。(録画後ダビングできません)		

お知らせ

● 「デジタル1COPY」などのアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。
● 地上デジタル放送では、上記のアイコンの他に、地上デジタル放送用のアイコンが表示されることがあります。

地上デジタル放送用のアイコン

● 地上デジタル放送では、番組表の番組欄や番組内容画面で、番組内容画面のアイコン(上記)に加えて、下記などのアイコン(地上デジタル放送用のアイコン)が表示されることがあります。

● 地上デジタル放送用のアイコンの説明を見たいときは、番組表を表示中に サブメニュー(S)(サブメニュー)を押して
アイコン一覧 を選択し、決定 ボタンを押してください。
(情報がない場合は表示されません。)
※すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません。

予約一覧画面

アイコン	説明	アイコン	説明
録画 Ir	録画予約した番組。(下:録画機器、方式)	検索中	番組追従を実行中。(時間確認中)
録画	上記以外の機器で録画予約した番組。	済 取消	お客様の操作や録画機器の状態により、録画が取り消されたときに表示。
見るだけ	見るだけ予約した番組。	済 おしらせ	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で予約できない、録画機器が正しく動作していない場合。
変更 おしらせ	放送開始時間を変更して予約が実行される番組。	済 送信	タイマー予約を、録画機器に送信済みの番組。
探して 毎回★	探して毎回予約で予約した番組。	警告	この予約は実行できません。(受信チャンネルが変更になったときなど)
次回 未定	探して毎回予約で次回の放送がまだ見つかっていないとき。	注目 番組	放送局おすすめの番組。
月～土 月～金 毎日 毎週	曜日指定、毎日、毎週での予約。	先取	9日以上先の番組。
重複	予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。	実行中	現在、実行中の予約
済	予約時間が終了した予約。		

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞48～51ページ)

映画
音楽
アニメ／特撮
劇場／公演
ドラマ
バラエティ
ドキュメンタリー／教養
趣味／教育
スポーツ
ニュース／報道
情報／ワイドショー
福祉

その他の画面

アイコン	説明	アイコン	説明
	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)		メール一覧画面で、お客様がすでに読まれたメール。(既読メール)
予	(青)見るだけ予約された番組 (赤)番組表で予約された番組	★	おすすめアイコン
予	探して毎回予約で予約された番組		

メニュー階層

■べんりアイコン

メニュー項目	記載ページ
ジャンル検索	50
注目番組	49
3D映像	44
3D方式切換	44
3D変換	44

メニュー項目	記載ページ
スライドショー	70
ビデオ一覧	71

■メニュー

メニュー項目				記載ページ
画質を調整する	1/2	映像メニュー		90
		ピクチャー		
		黒レベル		
		色の濃さ		
		色あい		
		シャープネス		
	2/2	色温度		
		ビビッド		
		カラーリマスター		
		プロ写真		
		超解像		
		NR		
		ＨＤオプティマイザー		
		消費電力		
		明るさオート		
		テクニカル	輝度設定	92
			輪郭強調	
			ガンマ補正	
			黒伸長	
			Ｒドライブ	
			Ｇドライブ	
			Ｂドライブ	
			Rカットオフ	
			Gカットオフ	
			Bカットオフ	
			明るさ補正	
音声を調整する	1/3	音声メニュー		94
		バス		
		トレブル		
		バランス		
		サラウンド		
	2/3	音量オート		
		イコライザー		
		低音補正		
	3/3	音量補正		
番組を探す／予約する		番組表で		48
		注目番組一覧		49
		今放送中から		50
		おすすめ一覧		53
		ジャンル別に		50
		キーワードで		
		人名で		
		時間指定予約で		88
		予約一覧		89
設定する		3D映像	3Dグラス	44
			3D方式切換	
			3D変換	
			3D変換効果	
			3Dの詳細設定	

メニュー項目						記載ページ
設定する	画面の設定	1/3	PC画面調整(PC入力時のみ)	信号の種別		106
				ドットクロック周波数		
				水平位置		
				垂直位置		
				クロック位相		
				入力解像度		
				信号表示	水平周波数	
					垂直周波数	
			垂直位置/サイズ			96
			水平表示領域			
			ＨＤ表示領域			
			セルフワイド			
			ID-1検出			
			ED2検出			
		2/3	３次元Y/C分離			
			480p色マトリックス			
			ブランク輝度設定			
			サイドカット固定			
		3/3	デジタルシネマリアリティ			
			24pフィルムダイレクト			
	音声の設定		スピーカーとイヤホン音声の同時出力			100
			ヘッドホン/イヤホン音量			
			音声出力			
			音声ガイドの設定	音声ガイド機能		
				読み上げ音量		
				読み上げ速度		
	システム設定		おすすめ番組設定	おすすめ機能		54
				番組開始時のおすすめ通知		
				選局操作時のおすすめ通知		
				通知する番組の数		
				おすすめ語句一覧		56
				おすすめ対象設定		54
				学習リセット		
			字幕の設定	字幕		102
				字幕言語		
				文字スーパー		
				文字スーパー言語		
			制限項目設定	視聴可能年齢		
				ブラウザ制限		
				暗証番号変更		
				暗証番号削除		
			文字入力設定	入力方法		130
				変換方式		
			選局対象			102
			右画面操作			
			タイトル表示			
			表示の設定	アニメーション		
			録画・視聴設定	探して毎回予約		
	初期設定		かんたん設置設定			30
			設置設定	受信対象設定	地上アナログ	39
					BS	
					CS	
				チャンネル設定	地上アナログ	32
					地上デジタル	
					BS	
					CS1	
					CS2	
				番組表設定	Ｇガイド地域設定	39
					Ｇガイド受信確認	
					通信によるGガイド受信	

次ページにつづく▶▶▶

メニュー階層（つづき）

メニュー項目						記載ページ
設定する	初期設定	設置設定		地域設定	県域設定	38
					郵便番号	
					地域設定削除	
				受信設定	地上	36
					衛星	37
				クイックスタート		39
				B-CASカードテスト		
		ネットワーク関連設定		LAN接続形態		126
				アクセスポイント接続設定		
				IPアドレス／ＤＮＳ設定	接続テスト	
					IPアドレス自動取得	
					IPアドレス	
					サブネットマスク	
					ゲートウェイアドレス	
					DNS-IP自動取得	
					プライマリDNS	
					セカンダリDNS	
				プロキシサーバー設定	プロキシアドレス	
					プロキシポート番号	
					ホームアドレス	
					アクトビラ接続テスト	
				MACアドレス		
		省エネ設定		無信号自動オフ		100
				無操作自動オフ		
				無操作画面自動オフ		
		接続機器関連設定	1/2	HDMI連携設定	HDMI連携制御	116
					電源オン連動	
					電源オフ連動	
					電源オン時の音声出力	
					ケーブルテレビ電源オン連動	
					レコーダーの操作	
					テスト(レコーダー電源オン/オフ)	
				Irシステム設定	Irシステム	
					メーカー	
					リモコン種別	
					外部入力	
					テスト	
				HDMI RGBレンジ設定	HDMI 1～4	118
				HDMI画質連動設定	HDMI 1～4	
				HDMI音声入力設定	HDMI 3音声入力設定	
				ビデオ入力表示書換	ビデオ１／D端子	
					ビデオ2／3	
					HDMI 1～4	
					PC	
				デジタル音声出力		
				デジタル音声予約録画連動		
			2/2	モニター出力停止設定	ビデオ1／D端子、ビデオ2／3、HDMI1～4、PC	
				入力自動スキップ、ＨＤＭＩスキップ、PCスキップ		
		自動更新設定		ダウンロード予約		104
		設定リセット		個人情報リセット		143
	情報を見る	放送メール				66
		B-CASカード				
		ID表示				
		ボード				
機器を操作する	HDMI連携	レコーダーの操作一覧				72
		見ている番組を録画				
		録画を停止する				
		音声をシアターから出す				
	SDカード	スライドショー開始				68
		写真を見る				
		ビデオ一覧を見る				71
放送メール※	※未読のメールがあるときのみ表示されます。					

故障かな !?

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
共通の項目	映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度本体の電源ボタンで「切」にし、5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	—
	電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	☞23ページ ☞27ページ
	リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	☞28ページ ☞27ページ ☞27ページ
	本機から時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	—
	ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	—
	接続した機器の映像が出ない、入力切換のとき入力が選べない	●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？端子の奥までしっかり差し込んでください。	—
	音声ガイドが実際と異なる読み上げを行う	●実際と異なる読み上げを行う場合がありますが、故障ではありません。	—
	内部から音がする	●電源を入れると、プラズマディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。	—
	テレビ内部から「カチッ」と音がする	●番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。 ●デジタル放送を録画予約したときなど、予約に従い本機内部の回路が自動的に動作する音です。	—

本機を廃棄されるとき

個人情報リセットを行ってください。

（メニュー）→「**設定する**」→「**初期設定**」→「**設定リセット**」（決定 を3秒以上押す）

→「**個人情報リセット**」（決定 を3秒以上押す）→「**はい**」→本体の電源「切」

●本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールやデータ放送のポイント、暗証番号など）やチャンネル設定が、すべて削除されます。
●アクトビラをご利用されたときに、サイトなどに登録された情報はリセットされませんのでご注意ください。（各サイトで退会手続きなどを行ってください）

お願い

●廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
共通の項目	画面に光らない点がある	●プラズマディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に光らない点や常時点灯する点が存在する場合があります。これは故障ではありません。	—
共通の項目	残像が発生する	●ビデオやパソコンなどの静止画像などを長時間映したままにしておくと、焼き付き（残像）が発生する場合があります。この場合、テレビ番組など、動きのある映像でしばらくお使いいただくと、次第に軽減されます。	—
共通の項目	動きの少ない明るい映像のときに画面が少し暗くなる	●写真やパソコンの静止画像など動きの少ない明るい映像を長い間表示すると本機が自動的に画面を少し暗くします。これは、プラズマディスプレイパネルの焼き付きや劣化を軽減するための機能で、故障ではありません。	—
共通の項目	テレビ本体の一部が熱くなる	●前面パネル、天面、背面の一部は温度が高くなっておりますが、性能・品質には問題ありません。	—
共通の項目	映像が出るまでに時間がかかる	●本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、電源を入れたときやチャンネルを切り換えたとき、映像が出るまでに少し時間がかかる場合があります。	—
共通の項目	画面モードが「ノーマル」のとき、左右のブランク部分の明るさが変わる	●「ブランク輝度設定」を「オフ」以外に設定して見ていると番組内容によってはブランク部分の明るさが変化する場合がありますが、故障ではありません。	—
共通の項目	テレビ本体から「ヒュンヒュン」と音がする	●本機は静音タイプの冷却用ファンを搭載していますが、夜間など静かな環境ではファンの風切り音が聞こえる場合があります。排気孔からのほこりが壁に付着することもありますので、設置場所にご注意願います。	—
共通の項目	リモコンの放送切換ボタンを押しても、放送が切り換わらない	●リモコンの放送切換ボタンを押したとき、押した放送切換ボタンが点滅する。 →テレビ本体のメニュー設定で、放送切り換えをできないようにしていませんか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？	☞ 39ページ ☞ 28ページ
共通の項目	画面右上でチャンネルや「HDMI 1」などの入力表示を消すことができない	●「画面表示」ボタンを数回押すと、消すことができます。	☞ 28ページ ☞ 63ページ
テレビ放送のとき	映像が揺れる、映像が不鮮明、色模様が出る、色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？	— ☞ 24ページ
テレビ放送のとき	「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	セルフワイドは、映像の明るい部分などを検出して自動で画面サイズを拡大する機能です。映像によっては下記のような動作をすることがあります。 ●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。	— ☞ 98ページ

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
テレビ放送のとき	DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると、一瞬黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	—
テレビ放送のとき	画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	—
テレビ放送のとき	ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	☞ 99ページ
テレビ放送のとき	チャンネル番号が画面から消えない	●画面表示（画面表示）で、画面表示が出る状態にしていませんか？ →再度、画面表示（画面表示）を押してください。 ビデオ入力を選んでいるときは、ビデオの映像が無いと消えません。	☞ 63ページ
テレビ放送のとき	チャンネルを切り換えたときやセルフワイドで画面サイズが変わったとき、一瞬画面が暗くなる	●画面が切り換わるときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	—
テレビ放送のとき	地上アナログ放送で画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響（妨害電波や誘導電磁波）を受けていませんか？	—
テレビ放送のとき	地上アナログ放送であるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	☞ 33ページ
テレビ放送のとき	地上アナログ放送で映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？	—
衛星デジタル放送（BS、110度CS）のとき	映像も音も出ない	●アンテナ線は正しく接続されていますか？ ●「受信設定」は、正しく設定されていますか？	☞ 24ページ ☞ 37ページ
衛星デジタル放送（BS、110度CS）のとき	画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質・音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	—
衛星デジタル放送（BS、110度CS）のとき	110度CSデジタル放送が受信できない	●本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？ →直接接続するか、110度CS対応の分配器（市販品）などをご使用ください。 ●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。	—
衛星デジタル放送（BS、110度CS）のとき	有料放送の視聴ができない	●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。	—

故障かな!?（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
衛星デジタル放送（BS、110度CS）のとき	映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる） 映像が静止する（または、ときどき静止する）	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが受信可能レベル（50以上が目安）に達しているかご確認ください。また「受信設定」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンからでも可能です。 ●着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。	☞ 37ページ
	特定のチャンネルの映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？ ●PHSデジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。 →アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。販売店にご相談ください。	—
地上デジタル放送のとき	映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる） 映像が静止する（または、ときどき静止する）	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「地上」で、アンテナレベルが受信可能レベル（44以上が目安）に達しているかご確認ください。 アンテナレベルの確認は、Ⓢ（サブメニュー）からでも可能です。（アンテナレベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします）	☞ 36ページ
	地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始され、受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。 **※地上デジタル放送についてのお問い合わせ先** ・総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター 0570－07－0101（ナビダイヤル） （携帯電話、PHS、IP/ひかり電話など、ナビダイヤルがつながらない場合：03－4334－1111） 受付時間 月～金/9時～21時、土・日・祝/9時～18時 ・社団法人 デジタル放送推進協会 ホームページ http://www.dpa.or.jp	—

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
デジタル放送（共通）のとき	映像も音も出ない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	☞ 26ページ
	字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。 ●字幕の言語の設定は正しいですか？ →設定した言語の字幕のみ表示されます。	☞102ページ ☞ 48ページ ☞102ページ
	「画面モード」ボタンを押しても、サイドカットの切り換えができない	●録画予約の実行中ではありませんか？ →録画予約実行中はサイドカットの切り換えが制限されます。 ●録画予約のとき「その他の設定」のサイドカットの項目が「する」の場合はサイドカットを解除することができません。 ●録画予約のとき「その他の設定」のサイドカットの項目が「しない」の場合は「フル」固定になりサイドカットにはできません。	— — —
アクトビラのとき	アクトビラが動かない、つながらない	●アクトビラをご利用になるには、ブロードバンド環境が必要です。また、アクトビラの動画コンテンツをご利用になるには、光ファイバー（FTTH）などの高速回線との接続をおすすめします。 ご利用環境や接続回線の混雑状況などにより、動画コンテンツの映像が乱れたり、映らないなどの場合があります。	☞124ページ
SDメモリーカード再生のとき	写真が再生できない	●パソコンなどで編集した写真データですか？ →ご使用の編集ソフトによっては、正しく再生できない場合があります。 ●写真データの画素数は最小160×120画素～最大約1470万画素の範囲ですか？ ●動作確認済のSDメモリーカードをお使いですか？ ●JPEG以外の写真（TIFF形式など）、プログレッシブJPEG形式、JPEG2000形式には対応しておりません。	☞ 67ページ ☞ 67ページ ☞ 67ページ ☞ 67ページ
	SDビデオ再生で音声が出ない	●対応していない音声形式の可能性があります。 対応していない音声形式のときは、SDビデオ一覧の「プレビュー映像」の右下に マークが表示されます。	—
予約のとき	予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。 →モニター出力端子を使ってデジタル放送を録画予約した場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。 →Irシステムを使ってデジタル放送を録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。	☞ 27ページ
	Irシステムで録画機器の録画予約ができない	●Irシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「Irシステム設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、記録用ディスク、ビデオテープなどは必ず確認してください。	☞113ページ ☞116ページ ☞ 78ページ

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
予約のとき	DVDレコーダーで番組タイトルが正しく表示されない	●「番組タイトル情報」について パナソニック製のDVDレコーダーで録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。（番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません） ●番組タイトルに外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。 ●時間指定予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。（くり返しの２回目以後の番組タイトルは送りません） ●送られる番組タイトルは１分を超える予約番組の最初の番組タイトル１つだけです。	—
番組表について	番組表が出ない、または8日分表示されない	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。 ※ケーブルTV（CATV）でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。	—
		●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組データがありません。 ➡番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の視聴中に行われます。最大約4時間かかります。（2011年1月現在）	—
		●次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。 （本体の電源を切っているとき、テレビ放送を見ているとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき）	—
		●録画実行中や2画面の場合は番組データを受信できないことがあります。 ※最新の番組データをインターネットからより確実に取得する設定ができます。	— ☞ 39ページ
	地上アナログ放送で番組表に表示されない放送局がある	●正しい放送局名の設定が必要です。 ●「Gガイド地域設定」が必要です。Gガイド地域設定で選ばれた地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表には表示されません。 ※Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になります。この場合、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。	—
HDMI対応機器を接続のとき	映像が出ない、乱れる	●HDMIケーブルを確実に接続してください。 ●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。 ●本体の電源および接続機器の電源を「切」「入」してください。 ●対応外の信号がつながっていませんか？ ➡接続機器の設定を対応信号に変更してください。	☞107ページ ☞108ページ — ☞110ページ
	音声が出ない	●接続機器の音声をリニアPCMに設定してください。 ●［HDMI音声入力設定］を確認してください。 ●デジタル音声での接続がうまく動作しない場合は、アナログ音声（ステレオ音声コード）で接続してください。 ●HDMI入力時のDVDオーディオで暗号化されている場合は光デジタル音声出力されません。	— ☞118ページ ☞114ページ —

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
HDMI連携対応機器を接続のとき	デジタルビデオカメラの再生画面は表示されるが、本機のリモコンで操作できない	●デジタルビデオカメラの電源を「切」／「入」してみてください。	—
	本機のリモコン操作でレコーダーに録画できない	●レコーダーのチャンネル設定が合っているか確認してください。詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。	—
	デジタルビデオカメラの電源を入れても、自動で再生画面にならない	●HDMI 4端子に接続しなおしてください。 HDMI 1〜3端子に接続したときは、「入力切換」ボタンで、HDMI 1〜3入力に切り換えてください。	—
	レコーダーを停止して、テレビ放送に切り換えた後、「見ている番組を録画」を選択しても録画できない	●もう一度レコーダーの停止ボタンを押してから、録画を開始してください。レコーダーの停止ボタンを一回押すと、一時停止の状態になります。	—
	HDMI連携が正しく動作しない	●HDMI連携に対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認の上、下記の操作をしてください。 ①すべての接続機器の電源を入れた状態で、本体の「電源」ボタンで電源を入れ直す。 ②［入力切換］を押して入力を切り換え、接続・設定を変更したHDMI入力ごとに映像を確認する。 ③接続した機器が操作できることを確認する。	—
3D映像のとき	3D映像にならない	●３D映像信号の中には、本機では自動的に３D映像と認識しないものがあります。「３D方式切換」で「サイドバイサイド」「トップアンドボトム」から、３D映像の方式に合わせて設定してください。 ●付属の３Dグラスは本機からの赤外線信号を受けて動作します。本機と３Dグラスとの間に物がないか確認してください。 ●３Dグラスの電源ボタンを約1秒間押し続けてインジケータランプが点灯しない場合、３Dグラスの電池残量がありません。３Dグラスの電池を交換してください。	— — ☞ 46ページ
	3D映像の表示がおかしい	●3D映像信号の状態によっては、3D映像を見ると違和感を感じることがあります。「3Dの詳細設定」の「左右反転」や「斜め線フィルター」で「オン」と「オフ」を切り換えてください。 ●3Dに変換した映像の見えかたに違和感がある場合は「３D変換効果」の設定を切り換えてください。	—
	3Dグラスの電源が勝手に切れる	●付属の３Dグラスは本機からの赤外線信号が途絶えると、5分後に自動的に電源が切れます。本機と３Dグラスとの間に物がないか、確認してください。 ●３Dグラスの電源ボタンを約1秒間押し続けてインジケータランプが点灯しない場合、３Dグラスの電池残量がありません。３Dグラスの電池を交換してください。	— ☞ 46ページ
	3Dグラスの電源が入らない	●３Dグラスの電源ボタンを約1秒間押し続けてインジケータランプが点灯しない場合、３Dグラスの電池残量がありません。３Dグラスの電池を交換してください。	☞ 46ページ

Q&A集

Q	A
HDMI連携でどんなことができるのですか。	●本機のリモコンでデジタルビデオカメラやCATVデジタルSTBの操作ができます。 ●本機のリモコン操作で、レコーダーやシアターが連動して動作します。 ・見ている番組をすぐ録画できます。 ・本機のリモコンでレコーダーの録画予約ができます。 ・レコーダーに再生専用ディスクを入れるだけで本機の電源が入り、自動再生を開始します。 ・本機のリモコンでシアターの音声に切り換えできます。 ・本機の電源を切ると、レコーダーやシアターは連動して電源が切れます。
HDMIケーブルは、どんなものが使えますか。	●HDMI規格に準拠しているケーブルをお使いください。 ●3D映像を視聴するときは、HDMIロゴのある「High Speed HDMIケーブル」をお使いください。
HDMI端子のついたテレビやDVDレコーダー、シアターを持っていますが、HDMI連携は使えますか。	HDMI端子がついていても、機器がHDMI連携に対応していないと使えません。
本機のHDMI端子4系統に複数のレコーダーを接続した場合、メニューから操作できるレコーダーはどれですか。	番号の小さいHDMI端子に接続されたレコーダーを操作できます。
本機のHDMI端子（1～4）に、レコーダーとデジタルビデオカメラを接続したとき、HDMI連携に連動して、どのHDMI端子の入力に切り換わりますか。	HDMI 1～3端子のどれかの端子にレコーダーを、HDMI 4端子にデジタルビデオカメラを接続してください。 後から操作した機器に、入力が自動で切り換わります。 ※一度入力が切り換わると、本機のリモコンで機器を操作できます。
ケーブルテレビを受信していますがHDMI連携の録画機能（見ている番組を追加）は使えますか？	CATVデジタルSTBやホームターミナルを通じて、本機に接続して視聴されている場合は、HDMI連携の録画機能（見ている番組を録画）は使えません。
本機の番組表から録画予約をしましたが、番組表に予約アイコンが出ていません。	本機の番組表から録画予約すると、自動的に予約情報をレコーダーに送信します。この場合、録画予約の予約アイコンは、レコーダーの予約一覧でご確認ください。（本機の番組表には予約アイコンは表示されません。）
「見ている番組を録画」しているときに、レコーダーの番組表から重複して録画した場合はどうなりますか？	番組表からの予約が優先して録画されますので、「見ている番組を録画」は中断されます。
レコーダーでダビング中、本機のリモコンで電源を切った場合、本機に連動してレコーダーの電源も切れますか？	ダビング中、ファイナライズ中、フォーマット中、プロテクト設定・解除処理中、消去処理中は、レコーダー本来の仕様として電源は切れません。
本機の無信号自動オフ機能などが動作した場合、レコーダーの電源は連動して切れますか？	本機の無信号自動オフ、無操作自動オフによって、本機の電源が切れたときは、レコーダーの電源も連動して切れます。
「見ている番組を録画」で、レコーダーのディスク、またはVHSテープに録画できますか？	「見ている番組を録画」操作したときは、レコーダーの内蔵ハードディスクに録画されます。 ディスクやVHSテープに直接録画できません。
WOWOWなどの有料番組を録画する方法はありますか？	契約されたB-CASカードを、レコーダーに挿入しておけば録画できます。
本機にレコーダーとシアターを接続していますが、デジタルビデオカメラの音声を5.1chで再生したいときはどうすればいいですか？	デジタルビデオカメラを本機のHDMI 4端子に接続して、シアターと本機を光デジタルケーブルで接続してください。また、デジタルビデオカメラの音声に、自動で切り換わらないことがあります。そのときは、シアターの入力をテレビに切り換えてください。 ※使用できない機種もあります。

Q	A
インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか。	光ファイバー（FTTH）、CATVなどのブロードバンド環境での使用に限ります。ただし、アクトビラの動画コンテンツを見るには、光ファイバー（FTTH）での接続が必要です。 ※ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。
パソコンと同時に使えますか。	パソコンを2台接続するのと同じことになりますので、ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。
アクトビラにはどのようなサービスがあるのですか。	アクトビラは、リビングでちょっと知りたいような情報を家族一緒に楽しめるサービスです。おでかけ情報・レジャー・生活・レシピ・ゲーム・占い・地域情報などです。
アクトビラに料金はかかりますか。	アクトビラのご利用には料金はかかりません。ただし、一部有料のサービスもあります。また、光ファイバー（FTTH）などの回線使用料やプロバイダーとの契約・使用料は別途必要です。
アクトビラのコンテンツをパソコンで見ることはできますか。	基本的にはアクトビラ対応テレビでしか見ることはできません。パソコンではアクトビラを見ることはできません。
アクトビラの機能で一般のホームページを見ることはできますか。	見ることはできますがおすすめできません。テレビ向けに作成されていないので、文字が読みにくかったり、内容が表示できない場合や予期しない情報・有害情報を含む場合があります。
アクトビラは、一般のWEBサイトとどう違うのですか。	アクトビラは一般のWEBサイトとは異なり、本機の機能を用いて操作・閲覧できるように構成され、リビングでの利用に配慮して運営されるサイトです。
アクトビラの動画コンテンツは見られますか。	アクトビラの動画コンテンツの視聴は、光ファイバー（FTTH）の接続を推奨します。また、PLCや無線LANを経由してインターネットに接続していると、映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。
アクトビラで使用する個人情報保護の方法は。	インターネットで広く採用されている暗号化方式であるSSLに対応しています。
アクトビラでEメールは使えますか。	インターネットのEメール（電子メール）については、本機単独では使用できません。
ペアレンタルロック（視聴制限）のような機能はありますか。	WEBサイトの閲覧を暗証番号で制限する機能があります。（☞102、121ページ）
一般のWEBサイトを見ているとき、画面のスクロールはどうするのですか。	リモコンのカーソルキー「上、下、左、右」で画面をスクロールさせます。ただし、パソコンのようななめらかなスクロールはできません。正しく表示されない場合もあります。
表計算やワープロのソフトは使えるのですか。	ご利用いただけません。
アクトビラにPPPoEの機能はありますか。	本機にはありません。ルーターでPPPoEの機能をお使いください。
ストリーミングには対応していますか。	アクトビラの動画コンテンツはストリーミング再生に対応しています。
デジタル放送のデータ放送とはどう違うのですか。	デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信はブロードバンド環境を使用します。アクトビラは受信・送信ともにブロードバンド環境を使用します。

メッセージ表示一覧

●本機では、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内　容
データを取得中です	デジタル放送からデータを取得中です。 そのままお待ちいただくか、別のチャンネルを選んでください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。　(E203)	放送局の都合などにより、放送を休止しているチャンネルを選んでいます。別のチャンネルを選んでください。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。 必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。(☞ 26ページ)
現在、受信できません。	チャンネルの設定、調整やアンテナ線の接続が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。　(E202)	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV（CATV）でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。 ●番組データの取得は、リモコンで電源「切」またはテレビ視聴中に行われます。（２画面の場合は番組データが取れないことがあります）最大約４時間かかります。（2011年１月現在）
番組データがありません。 決定ボタンで取得します。	デジタル放送の番組表で放送内容を知りたい放送局を選んで（決定）を押すと、そのチャンネルの番組情報を受信し、数分で表示します。 ※番組情報が受信できない場合は、放送内容が表示されないことがあります。
ダウンロードが中断されました このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください(最大約3分) このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。（最大約3分） このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。 本機の制御プログラムを更新していますので そのまま最大約3分間お待ちください。

メッセージ	内　容
両端を切り取った映像に変換しました。（データ放送時を除く） チャンネル選局や（元の画面）などで元に戻ります。	デジタル放送で映像信号が720p、1080iのときに（画面モード）(画面モード)を押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ(画面モード)を変更することができます。(☞ 98ページ)
放送ダウンロードのお知らせがあります。 決定ボタンを押してください。	ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。 このような場合は、メッセージが表示されている間に（決定）を押して、ダウンロードのお知らせをご覧ください。 (お知らせを見ずに表示を消す場合は（戻る）(戻る)を押してください。)
再起動しました	「リモコンが操作できない」「表示が乱れる」などの異常状態から自動的に復旧した場合に表示されます。一旦本機の電源コードを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。
あなたの好みを学習中です。 学習に数日かかる場合があります。	おすすめ一覧は本機が学習したお客様の好みを基に表示します。本機の使用状況により学習が完了する時間が異なります。 数日間のご使用後に、再度おすすめ一覧を表示してください。
衛星アンテナとの接続に不具合があります。 確認のためBS放送に切り換えますか？ (E209)	衛星アンテナとの接続に不具合があります。 メッセージに従い「はい」を選び決定してください。 (本機からアンテナへの電源供給を停止します) 衛星アンテナとの接続については販売店にご相談ください。
おすすめ番組を探しています。	おすすめ番組を探す処理を行っています。数分以上かかる場合があります。しばらくしてからおすすめ一覧を表示してください。
降雨対応放送に切り換わりました。 (E201)	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなり、番組タイトルなどの番組情報が表示できない場合もあります。
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定されているチャンネルの番組内容は表示できません。 番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。
選局できません。リモコンの地上デジタルボタンを押し地上デジタル放送に切り換えてください。	選局できない放送を選択しています。受信対象設定で、放送ごとの設定を確認してください。
番組がハイビジョン放送の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力します。（データ放送時を除く）	720p、1080iのデジタル放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。
番組データがありません。受信予定時間が取得できません。	地上アナログ番組表でのみ表示されます。番組表設定や地域設定が正しく行われているかを確認してください。
番組データ受信待ちです。	
＊＊＊はCHロックされています。 操作するにはCHロック解除してください。 解除しますか？ 録画予約が始まっているときは、予約中止されます。 解除後、録画機器を確認してください。	本機が録画予約を実行しているときに2画面にして右画面で選局操作をするとこのメッセージが表示されます。 デジタル放送を録画予約中に右画面で選局操作などはできません。 チャンネルのロックを解除してから選局操作をしてください。 (チャンネルのロックを解除すると、録画予約が停止します。)

メッセージ表示一覧（つづき）

＜ネットワーク機器のメッセージ一覧＞

メッセージ(エラーコード)	内　容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続を確認してください。　(C200)	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど※を確認してください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「IPアドレス/DNS設定」をご確認ください。 (C201)	IPアドレス/DNS設定でIPアドレスが「---.---.---.---」になっていませんか。IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。(必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください)
家庭内のネットワーク機能のみ使用可能です。 ルーターからのIPアドレスが取得できませんでした。 アクトビラを使用する場合は、ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C203)	ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど※を確認してください。上記で問題がなければルーターなどのDHCPが動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットをおこなってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。 (C204)	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認の上、重複のないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。 (C205)	一度、本体の電源を「切」にして入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
アドレスが正しく設定されませんでした。 (C206)	
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C207)	ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど※を確認してください。IPアドレス/DNS設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクをご確認ください。 無線LANをご使用の場合、通信設定をご確認ください。
無効なURLが指定されました。 (B015)	アドレス(URL)に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス(URL)を入力してください。
サーバーが見つかりません。 (B019)	アドレス(URL)が間違っていませんか。 正しいアドレスを入力してください。 プロキシサーバー設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 本体および接続機器の電源を入れ直すことにより解決することがあります。
サーバーへの接続に失敗しました。 (B020)	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。 まったくホームページに接続できない場合は、プロキシサーバー設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。 (B021)	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中しているとおもわれます。しばらく待ってから再度実行してください。

※ケーブル間違いなどの具体例：LANコネクターの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの間違い。

●通信時の主なメッセージと内容は、下記の通りです。
アクトビラ接続やデータ放送からお好みページを使った場合に表示されることがあります。

メッセージ(エラーコード)	内　容
日付情報がありません。 リモコンで今日の日付を設定してください。決定ボタンを押してください。 (B022)	衛星アンテナを接続されていない場合などに、表示することがあります。この場合は、メッセージに従って本日の日付を入力してください。
認証に失敗しました。 (B401)	回線業者やプロバイダーから得たIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやアクセスポイント、ケーブルモデム、ADSLモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。　(B404)	正しいアドレス(URL)を入力してください。
接続先サイトの証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか? サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。 このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。
右画面音声出力を解除しました。	HDMI連携で機器を接続して、入力が自動的にHDMIに切り換わると、シアターからの音声出力が右画面になっていても、自動的にHDMIの音声を出力します。
シアターと通信中のため操作できませんでした。 しばらくしてから再度操作してください。	本機とシアター間で制御データを送受信中に表示します。 しばらくしてから再度操作してください。
シアターとの通信に失敗しました。 外部機器との接続や設定を確認してください。	本機とシアター間で制御データの送受信が正常に行われなかったときに表示します。シアターとの接続や設定を確認してください。
レコーダーと通信中のため操作できませんでした。 しばらくしてから再度操作してください。	本機とレコーダー間で制御データを送受信中に表示します。 しばらくしてから再度操作してください。
USB端子の電源容量を超えました。 接続機器を外して、本体の電源をオフ、オンしてください。	USB端子の電源容量を超えたため、USB端子に接続した機器に電源が供給されていません。 接続した機器を外して、本体の電源ボタンで電源を切り、再度電源を入れてください。
アクセスポイントへの接続に失敗しました。 アクセスポイントの接続を確認してください。　(C200)	無線LANのアクセスポイントをお使いの場合は、無線LANアダプターが正しく接続されているか、無線LANアダプターからの電波がアクセスポイントまで届いているか、又はアクセスポイント接続設定が正しいか確認してください。
他の機器との競合が発生しました	AOSS方式やWPS方式のアクセスポイントが複数見つかったときに発生します。しばらくたってから、再度アクセスポイント接続設定を行ってください。
アクセスポイントに接続中の機器数が上限に達したため接続できません。	AOSS方式のアクセスポイントに同時に接続できる機器は24台までです。アクセスポイントに接続している機器数を確認してください。

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

■キャビネットやディスプレイパネルの汚れはやわらかい布(生地の表面が起毛された綿素材など)で軽くふく
・ ひどい汚れは、ほこりをはらったあと水で100倍にうすめた中性洗剤にひたした布を、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
・ 水滴が内部に入ると故障の原因になります。

■化学ぞうきんのご使用について
・ ディスプレイパネルの表面には使用しないでください。
・ キャビネットにご使用の際はその注意書に従ってください。

■洗剤を直接本機にかけない
水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

■殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない
キャビネットの変質や塗装がはがれます。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。
(キャビネットの変質の原因)

■3Dグラスのお手入れについて
・ やわらかい乾いた布を使ってください。やわらかい布にほこりなどが付着していると、3Dグラスに傷がつきます。ご使用前にほこりなどをはらってください。なおベンジンやシンナー、ワックスなどは、塗装がはがれる原因になりますので、使用しないでください。
・ お手入れの際に、3Dグラスを水などの液体につけないでください。

お知らせ
●ディスプレイパネルの表面は特殊な加工をしています。固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。
●ディスプレイパネルは、ガラス製です。強い力や衝撃を加えないでください。

■3Dグラスのマークなどについて
●ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報
この記号はヨーロッパ連合内でのみ有効です。
本製品を廃棄したい場合は、日本国内の法律等に従って廃棄処理をしてください。

●中国域内での環境に関する情報
このシンボルマークは中国国内でのみ有効です。

設置されるとき

■直射日光を避け、熱器具から離す
キャビネットの変形や故障の原因になります。

■本機を設置するとき
振動がなく、本機の質量に耐えられる場所に設置する。

■機器相互のかんしょうに注意
プラズマテレビの影響を受けて、ビデオやラジオ等の映像や音声に雑音が入ったり誤動作する場合があります。
(発生した場合はディスプレイ本体から十分離してご使用ください。)

■接続は電源を“切”にしてから
各機器の説明書に従って、接続してください。
(オーディオ機器、録画機器、オーディオアンプなど)

■本機を移動されるとき
ディスプレイパネル面を上または下にしての移動はパネル内部の破損の原因となります。

■アンテナは定期的な点検を
風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。
映りが悪くなった場合は販売店にご相談を。

■良好な画面で見るために
アンテナ線は、同軸ケーブルのご使用を。

■見る距離と部屋の明るさは
画面の縦の長さの約3倍程度、また新聞が楽に読める明るさで。

■赤外線通信機器をご使用になるとき
赤外線通信機器(赤外線コードレスヘッドホンや赤外線ワイヤレスマイクなど)をご使用になると、通信障害(ノイズなど)が発生する場合がありますので、影響のない所まで本機より離すかプラズマテレビの光が入らないように機器の受信部を設置してください。

ご使用になるとき

■適度の音量にして隣り近所へ配慮する。
特に夜間は、窓を閉めたりヘッドホンの使用をおすすめします。

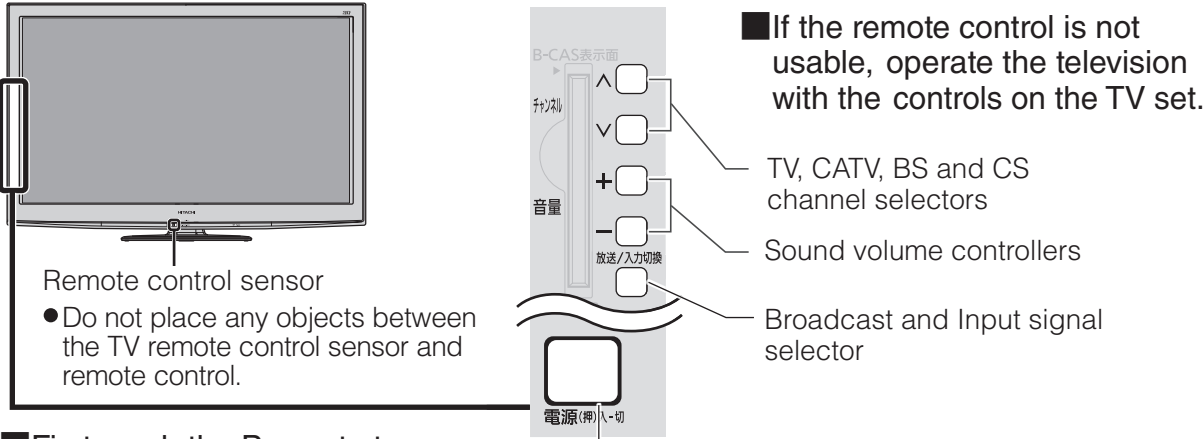
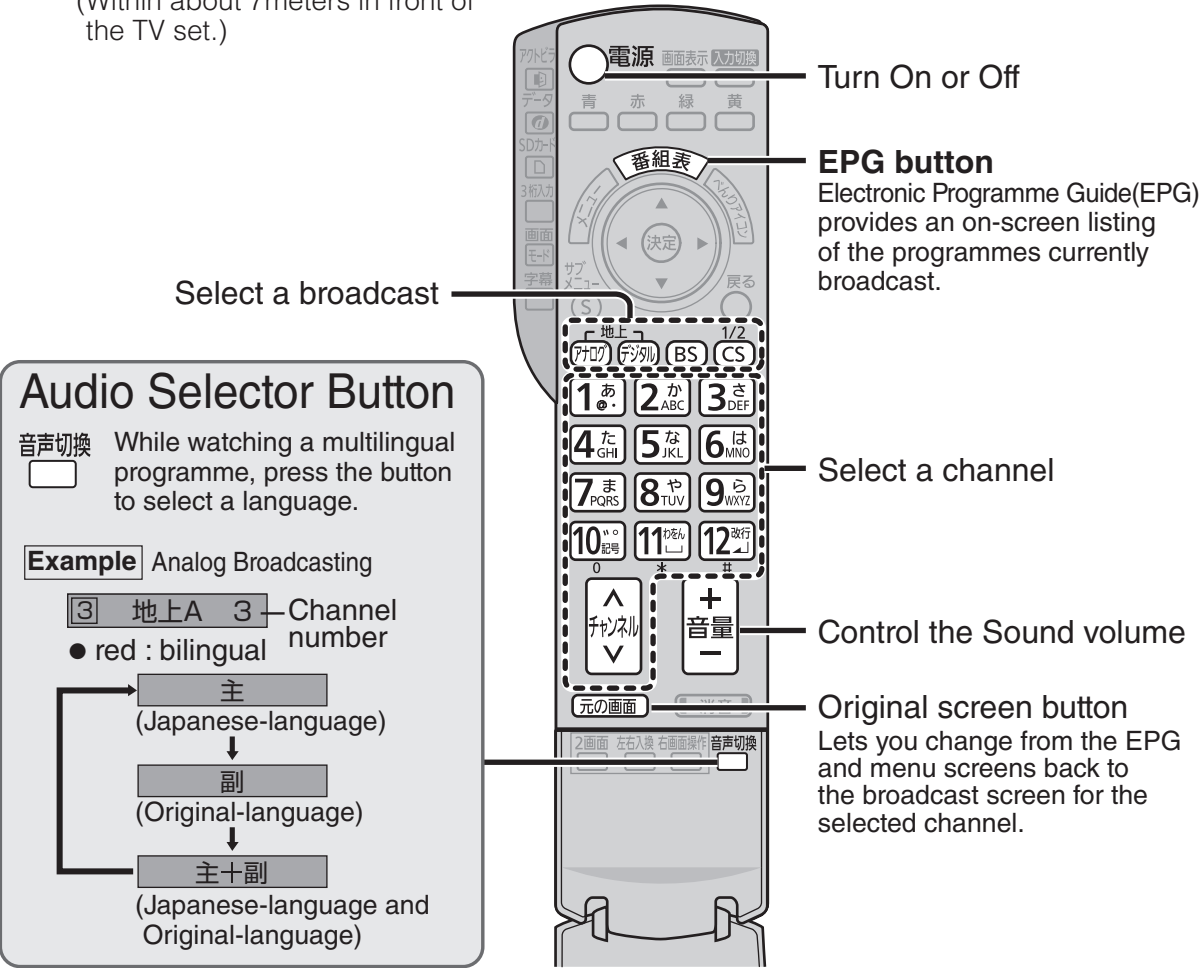
■長時間ご使用にならないときは
電源プラグをコンセントから抜いておいてください。リモコンで電源を切った場合は約 0.1 W、本体の電源を切った場合は約 0.07 Wの電力を消費しております。

■テレビ本体の一部が熱くなることがあります。
前面パネル、天面、背面の一部は温度が高くなっておりますが、性能・品質には問題ありません。

■本機は残像が発生することがあります。
画面モードを「ノーマル」(映像の横縦比4：3)で長時間ご覧になると、映像の表示部と両端の映像の映らない部分とで画面の明るさが異なるため、残像(焼き付き現象)が発生します。
画面モードをジャストやフル、ズームにしてご覧になると軽減されます。(ふだんはブランク輝度設定(☞96ページ)を「高」でご覧ください。)
静止画や静止文字を長時間表示した場合、同様に残像が発生します。この場合は、動きのある映像でしばらくお使いいただくと、少し軽減されます。

Quick Reference Guide

Basic Operations

- For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

仕様

● このテレビを使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式および電源電圧が異なりますので使用できません。
（This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.）

テレビ本体		
品番	P46-G07（46V型）	P42-G07（42V型）
種類	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ	
使用電源	AC100 V　50／60 Hz	
消費電力	460 W	430 W
	本体電源「切」時　約 0.07 W、リモコンで電源「切」時　約 0.1 W（データ取得時※は除く） （クイックスタート「入」設定時、またはデータ取得時※　約 17 W ） ※放送局からの番組表や情報を電波を通して受信するとき	
年間消費電力量	202 kWh／年（スタンダード時）	195 kWh／年（スタンダード時）
区分名	DH1（FHD、プラズマ、付加機能1）	
受信可能放送	VHF：ch1～12／UHF：ch13～62／CATV：c13～c63／BSデジタル 110度CSデジタル／地上デジタル（CATVパススルー対応）※ワンセグ放送は除く	
音声実用最大出力	30 W（10 W+10 W+10 W）JEITA スピーカー：フルレンジ 16.0 cm×4.0 cm 角型 2個、ウーハー 10 cm 丸型 1個	
プラズマディスプレイパネル	アスペクト比（16：9）　駆動方式　AC型	
	46V型	42V型
画素数	2,073,600画素（横1,920×縦1,080）［ドット数 5,760×1,080］	
画面寸法	幅 101.9 cm　高さ 57.3 cm 対角 116.9 cm	幅 92.2 cm　高さ 51.8 cm 対角 105.7 cm
動作使用条件	周囲温度：5℃～40℃、相対湿度：20%～80%（結露なきこと）	
接続端子　NTSC関連	●ビデオ入力1～3（ビデオ入力1、3はS2映像なし）［S2映像：輝度・色信号分離（75 Ω）映像：1 V[p-p]（75 Ω） 音声　：左・右　0.5 V[rms]］ ●モニター出力［映像：1 V[p-p]（75 Ω）音声：左・右　0.5 V[rms]	
接続端子　D端子ビデオ関連	●D4映像〔Y：1 V[p-p]（75 Ω）、PB／CB：0.7 V[p-p]（75 Ω）、PR／CR：0.7 V[p-p]（75 Ω）〕 音声：左・右 0.5 V[rms]（音声はビデオ入力1と兼用） 入力（480i、480p、720p、1080i）自動切換式	
接続端子　衛星関連	●BS・110度CS-IF入力（75 Ω）　兼　衛星アンテナ用電源（DC15 V）出力	
接続端子　パソコン入力	●RGB（ミニD-sub15P）音声：左・右 0.5 V[rms]（音声入力はビデオ入力2と兼用） 表示画素数、対応信号について（☞47ページ）	
接続端子　HDMI入力	●HDMI端子 4系統：HDMI 1.4 （HDMI 1端子：HDMI 1.4 ARC［オーディオリターンチャンネル］対応） （本機はHDMIVer.1.4に対応しています。）対応信号について（☞110ページ）	
接続端子　その他	●光デジタル音声出力端子：－18 dBm 660 nm　●Irシステム（Irシステムケーブル［市販品］用） ●LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX）　●ヘッドホン／イヤホン端子（16～32 Ω推奨） ●SDメモリーカード挿入口（SDXCメモリーカード対応） ●USB端子 2系統（DC5 V　MAX500 mA）（☞124ページ）	
外形寸法　据置きスタンド含む	幅 113.2 cm　高さ 76.1 cm 奥行 33.5 cm	幅 102.9 cm　高さ 69.3 cm 奥行 30.8 cm
外形寸法　本体のみ	幅 113.2 cm　高さ 72.2 cm 奥行 8.8 cm	幅 102.9 cm　高さ 65.4 cm 奥行 8.8 cm
質量　据置きスタンド含む	約 27.5 kg	約 24.0 kg
質量　本体のみ	約 24.5 kg	約 21.0 kg
キャビネット材質	前面：樹脂、背面：金属	
角度調整範囲	左右：約 10°	左右：約 15°

●年間消費電力量：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
●区分名：「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビに使用される画素数、表示素子、動画表示および付加機能の有無等に基づいた区分を行っています。その区分の名称です。
●テレビのV型（46V／42V型）は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

リモコン（品番：C-H19）	使用電源	DC3 V（単3形乾電池2コ）	操作距離	約 7 m以内（テレビ正面距離）
	質量	約 150 g（乾電池含）	操作範囲	左右各 約30° 以内 上下各 約20° 以内

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは(出張修理)

143～149ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書(別添)
保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間…お買い上げ日から1年です。

ご不明な点や修理に関するご相談は
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。(☞右ページ)

補修用性能部品の保有期間
テレビの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●一般家庭用以外の目的でご使用になる場合、理容店やショールーム、また寮や病院など一日の使用期間が一般家庭に比べて長い場合には、短時間で部品の交換が必要になる場合があります。
このような場合は、保証期間の対象となりません。
お買い上げ販売店へご相談のうえ、定期的な点検を受けてご使用ください。

部品について 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のため交換した部品は回収させていただきます。

保証期間

お買い上げ日から本体1年です。
(プラズマパネルは2年間です。但し、プラズマパネルの焼き付きは保証対象外です。)

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	地上･BS･110度CSデジタル ハイビジョンプラズマテレビ
形　名	(テレビ本体)　P46-G07 P42-G07 (リモコン)　C-H19
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お　名　前	
電　話　番　号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご相談窓口(家庭電器製品の表示に関する公正競争規約により表示)

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ホームページに「よくあるご質問」について掲載しておりますので、ご活用ください。
http://kadenfan.hitachi.co.jp/q_a/index.html

修理などアフターサービスに関するご相談はエコーセンターへ
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87
(受付時間)
9：00～19：00(365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34
(受付時間)9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日､祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- 本窓口等で取得しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
  ※弊社の「個人情報保護に関して」は、下記をご参照ください。
  http://www.hitachi-ce.co.jp/privacy/index.html

お知らせ
●本機の本体故障の際は、お預かりしての修理が必要となります。
故障の内容にもよりますが、修理に1ヶ月程度かかる場合があります。

さくいん

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 6〜11ページ）

あ 行 ページ

か 行 ページ

さ 行 ページ

た 行 ページ

な 行 ページ

は 行 ページ

ま 行 ページ

や 行 ページ

ら 行 ページ

英数字 ページ